京城日報　夕刊　九月十五日（月）
編輯兼發行人　印刷人
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社

お座敷 [illegible] 旭町二 川長

けふ、最後の委員會？
強腰の樞府に讓歩の餘地存し 決裂と見るは早計
樞府最後の切札として 或は奉答文提示要求か

【東京電話】本日午後一時より開かれる第十一回樞府精査委員會は樞府側出席の最後のものとされ樞府側は本日を以て質問を打切りいよ〳〵最後の態度を決定すべしと傳へられてゐる。しかして政府樞府兩者とも頑強にて相讓らざるの觀を呈してゐるが本日を以て兩者の間が破裂すると見るは少し早計の感あり、樞府の態度にはなほ多少の動きをも想像し得る樣である、しかして樞府が全會一致の態度を決するまでには少なからざる議論の沸騰を豫期され、現に顧問官連中には條約反對側にも贊成側にも多數をもつて爭ふべしと唱ふるものある程である。なほ本日の委員會は最後の切札として奉答文提示要求が現はるべしとされてゐるが、これに就いては伊東委員長も大に考慮をなしつゝある模樣であるが、さきに倉富議長に致された政府の拒否理由の如くんば、內閣官制第七條の解釋論に論議を生ずべき虞れあるを以つて、樞府側は政府の拒否理由を口頭にて即答を求めず、特にこれを文書として正式理由書を樞府に提出するやう要求するにあらずやといはれてゐる

精委員會開かる

【東京電話】ロンドン條約に對する最後の決定を與ふべしと傳へらるゝ第十一回樞府委員會は午後一時全委員（田委員缺席）濱口首相、幣原外相、財部海相出席の下に開會された

樞府側から― 結局妥協に出るか
政府側に達した情報

【東京電報】ロンドン條約に關する樞府精査委員會は十五日の委員會を大詰めとし、審査休止又は延日中に委員の態度を決定する事となる模樣であるが、政府側に達した情報によると結局樞府側の強硬態度に對峙する能はず、十五日の委員會において何等かの妥協的態度に出づるか、はた又第一回目中に名案が決定し難き場合は更に延日中に委員會を休止し面倒なる審議をさけざるを得ないであらうと斷定してゐる

樞府の强がりに 多寡を括る政府
餘り無理押しをすれば 審議不能の責任を負はねばならぬ

【東京電報】樞府と政府の對立は目下のところ妥協の光りを見ず十五日も兩者睨み合ひのまゝ第十一回委員會に臨むことゝなつた。それにしても双方の肚は駈値なしに强硬なのか、或は何等か妥協の見込みがあるのか、この委員會の結果は頗る注目されてゐる。何れにしても政府としては最惡の場合に備へて萬全を期するに如くはないといふので肚の底を掴へてかゝつてみるが、樞府側の強がりに對しては何等かの策略より出たものとしてたかをくゝつてゐる樣子も見受けられる。即ち政府側の見るところは
樞府は補充計畫と軍縮との數字的關聯なしには條約の審議は不可能といふが、これは條約の審議とは無關係で條約の可否を斷ずるには條約の兵力量に缺陷ありとせねばならぬ、併し補充の途は別にある。又缺陷の可能性があるかさへ闡明すれば足りる譯で、政府もその範圍においては誠意を披瀝しつくしてゐるのだからそれ以上計畫そのものゝ內容に深く容喙し又政府の責任を侵さんとするが如きは干涉と見る外なく、從つてその要求を容れないからといつて審議不能の理由となり得ない樞府事務規程二條によれば樞府は政府の提供する我材料の範圍內において諮詢案の可否を明確に奉答すべき責務がある、樞府が審議不能を奉答するが如きはその職責を全うし得ざるものでその原因如何に拘はらずその責任を負はねばならぬ樞府もこれを知らぬ筈はないから結局審議不能論は官僚だけで消へ去るであらう、故に政府が固く肚をきめて動かねば局面は自ら樞府側より開かれてくるであらうといふにある

高松宮兩殿下 カーライル 古城御訪問

【カーライル（英國）十四日發電】高松宮、同妃兩殿下には十四日自動車にて當地に成らせられ縁故のマリー女王が幽閉された歷史的由緒あるカーライルの古城を御訪問の後、グラスゴーに向はせられた

强氣七分に 妥協氣分三分
其の兼合が氣掛り

【東京電報】タコマ市號の消息と樞府委員會の決定―。此の二つが今日の最大ニュースだ。タコマの方はタコマに委せて委員會の方の腹を割いて見よう
◇政府の腹が馬鹿に强いのは樞府側には豫想外であつたらしい。何んとか妥協が出來ればとて、福田大將を同縣人とあつて伊東伯が自邸に招き政府の肚を讀まうとしたといふのも本當らしい、民政黨牧山總務も亦長崎縣人とあつて此の渦中の一人となつてゐる。然し政府は依然樞府は政府の提出した材料にて可否を決すべきで、樞府で集めた材料で彼れこれいふは飛んでもない間違ひだとて樞府は到底否決などするものかとたかをくゝつてゐる。幣原外相など民政黨の大將だ、果して伊東伯の態度は强硬に出るか將又何んとかゆとりある態度をとるか樞府側にも反對派と贊成派と對立してゐることは確かであり委員長萬能、委員會萬能とは行くまい
◇政府は決戰投票となれば政府は勝つといつてをり、樞府とても全會一致に限つたことはない、決戰投票また可なりと豪語してゐるが果してそこまで行くか何うか。これまた政府の豪語には割引がある今日の委員會は嵐か雨か强硬七分妥協氣分三分と見るのが正當であらう、望みは三分に繋つてゐるがこの三分が馬鹿にならぬ

伊東委員長 窮境打開に腐心
福田顧問官を煩し 首相の意嚮を聽取

【東京電報】福田顧問官は十四日午後三時再び伊東委員長を訪ひ、會談二時間にして午後五時辭去したが右は伊東委員長がロンドン條約に對する委員會の態度決定の要に迫られたため、委員外の福田顧問官を十三日特に招いて委員長としての意嚮を述べこれに對する政府の眞意を確かめる樣に依賴した結果、福田顧問官は同夜秘かに濱口首相に會見しこの旨を濱口首相に傳へたに對し、濱口首相は政府として今さら態度變更の余地なき旨を言明したので福田顧問官としては調停の余地なきに至り、十四日伊東委員長を訪ひ政府の眞意を傳へて善後措置を協議したが、樞府としては政府の態度がかくの如く、又審議不能の奉答は法理上不可能となり妥協の余地なき立場に陷つたので、伊東委員長が如何にしてこの窮境を乘り切るか注目されてゐる

二上翰長 各委員歷訪
伊東伯の命で 樞府陣容整ふ

【東京電報】ロンドン條約に關し政府、樞府の正面衝突を豫想される十五日の委員會に、樞府は成るべく全會一致の行動を執るべく、二上書記官長は伊東委員長の命をうけ十四日正午田委員を訪問し伊東伯の方策を說明し、二上書記官長は伊東伯に會見の顚末を報告し更に二上翰長は倉富議長を訪問し種々打合せを遂げたがこの二上翰長の樞府主腦部歷訪により十五日の委員會の陣容は一切整つたと見られてゐる

日曜日も 首相の凝議

【東京電報】濱口首相は十四日正午鈴木次長、川崎法制局長官を招致し樞府委員會の對策につき種々協議した

樞府委員は辭職
決議に敗れゝば

【東京電報】ロンドン條約は十五日の委員會で如何なる運命になるか豫想されぬが、正面衝突の結果樞府が審査不能の決議をなし本會議に報告し最後の採決をなす際若し本會議で委員會の決議を覆す結果となれば、伊東委員長以下各委員は顧問官辭職をなすものと見られてゐる

鮮滿視察
武富拓務參與官

【東京電報】拓務省の武富參與官は三浦技師池上屬の兩氏を從へ十七日東京を發し約一ヶ月の豫定で南鮮を視察し十月二三日歸京する筈であるが當の武富參與官は語る
別にこれといふ目的もないが鐵に大臣も政務次官も行つて大いに參考になつたから君も一度行つて來給へとの事で行く事になつたが民族、風俗は勿論のこと乍ら主として產業狀態を視察して大いにその開發に努めたいと思つてゐる云々

師團對抗― 演習の特色
軍部でも多くを期待 南朝鮮軍司令官語る

第十九、第二十兩師團對抗演習計畫上奏のため南朝鮮軍司令官は上京中の處十四日夕歸任したが、對抗演習その他につき左の如く語つた
朝鮮で最初の師團對抗演習計畫は四日那須御用邸に伺候して上奏したがその特色はまだ朝鮮に持たぬ新兵器部隊の使用とその効力、地形が滿洲に似てゐることゝその他各種機與要務令の實施が十分に出來ること等で、軍務演練上の成績を期待されてゐる。この樣に重要な意義を有してゐるので、特に梨本宮、朝香宮兩殿下が御觀戰遊ばされ現役の大將級も全部來鮮するが、上原元帥の如きは二日着京した處入院されてゐるので、三日見舞ひに行くと、對抗演習には是非とも行きたい、なほ述戒鎭や興南方面の工業狀況をも視察したい、それには八日から健康保持に努めてゐるが老年で齒痛も痛むから十日までに身體を强くして置きたいと入院したのであるが、大したことはなく食ひ過ぎさへせねばよいといふことですぐ退院された。また鈴木孝雄大將もこの間から胃が悪く、八日胃の幽門を廣くするため令弟の鈴木侍從武官長立會の上で切開されたが、全快までには今月一杯を要するといふが、どうしても朝鮮へ行くと意氣込んでゐられる。川島、宮司師團長以下兩師團幹部も平素の教育により嚴正なる軍紀、旺盛なる士氣及び勇往敢爲の氣象を益々振作したいと馬力をかけてをり、本年六月入營の後期兵も演習には十分兵としての機能を發揮するであらう。演習觀覽者に對しては出來るだけ便宜を計るが、昨年の大博覽會は始政二十周年記念であつたが、今秋の對抗演習は朝鮮に師隊設置以來の記念大演習として軍隊に充溢する敵愾心を觀て貰ひたい、なほ話は違ふが、今度上京して松田拓相と特に打合せたことがある、それは朝鮮や關東の馬政統制で國家に最も必要な事業である兵器として大切な馬の自給自足が朝鮮で出來ず約五萬の軍馬は役に立たず、一朝事あれば內地から數千頭持つて來なければならぬは情ない話である。余の意見に對しては拓相も大いに氣乘りし、委員を早速設けたいが、どうしたものかといふ風にしようかといふことで近く委員會が實現するであらう

明年度本府豫算 各局とも出揃ふ
愈よ查定を開始 相當難產を豫想さる

明年度朝鮮總督府豫算の編成についてけ、過般來各局部において夫々概算決定の上財務局に廻附しつゝあつたが、この程各局部共一應出揃つたので財務局においていよ〳〵十五日からその査定を開始することになつた、明年度朝鮮豫算については既報の通り財務局においても中央政府の緊縮方針に順應して編成されることはいふまでもないが、朝鮮として緊急止むを得ないものたとへば災害復舊、治山治水に關する經費のごときは財政の許す限りこれを認めざるを得ない事情にあり、財務局の苦心も專らこれにかゝつてゐる一方各局部における新規事業は遠慮なく計上され、明年度豫算に計上せられたその額も相當巨額に上つてゐるので、これ等に對しては一律に無闇に撫切りも出來ずこれ又財務當局の頭を痛める問題となつてゐる際に官業收入の不振を見越して事業官廳―鐵道、遞信、專賣各局―が極度に收入減に脅えてゐるので總豫算編成上にますます困難を來してゐる。しかし財務局は事業官廳ほど官業收入について悲觀してゐないので、これら各局に再考を求め今少し樂觀的に見積り替へを要望してゐる。財務局としては多少なりともこの官業收入に望みを掛いて財源の不足を補ひ、各局部の新規事業に幾分なりとも色をつけようとしてゐる、かくて多難な明年度豫算の編成は初められたが、その決定までには種々の曲折があり、更に緊縮一點張りの中央政府といふ大關門が控てゐるので明年度の總督府豫算も相當難產を豫想せられてゐるが何れにしても本年度實行豫算額を超過するなどは思ひも寄らぬといはれてゐる

豫算編成の難關は 一億五千萬圓の節約
―其の過半を負擔する軍部が 果して納得するか

【東京電報】明年度豫算編成唯一の難關であり、然かも最難關と目されてゐる既定經費節約案は、主計局において一應原案の作成を終り目下主計局で調査を急いでゐるが十月早々各省へ廻附する筈である明年度歲入見積りの完了を俟つて節約所要額は義務費を除く總額約八億圓中一億五千萬圓でこれが各省割當額は五年度實行豫算額の約二割程度であると見られてゐる。しかして右要求總額一億五千萬圓中八千萬圓は軍部（海軍五千萬圓、陸軍三千萬圓）で引受けねばならぬことは前記八億圓の五割以上が軍部の經費である事實より已むを得ないとされてゐる。然し五年度における交渉より見ても軍部が果して之を承諾するか疑問で、陸軍ではすでに一千萬圓以上は不可能と頑張つてをり豫算編成はこれが最難關と目されてゐる

米價調節に 外國米制限延長
鮮米移入制限計畫

【東京電報】政府は既報の如く米二十五萬石を拂下げるに決したが右全部を賣拂ふも約四百五十萬圓の收入しかなく、從來の米穀資金の餘裕六千余萬圓と合せても豫作見込等による大豐作の調節は至難のため朝鮮米の移入調節を計畫してゐるが他方外米に對しても本年一杯の制限令を更に米穀年度の改正を見るまで延長を決意し輸入を防ぐべく準備に着手した

郵便局長會議 【第一日】

分掌郵便局長會議は十五日午前九時から遞信局會議室において山本遞信局長統裁の下に開催京城、釜山、平壤、元山、清津の各分掌局長並に遞信局各課長その他關係者列席、遞信局長の訓示あり引續き諮問事項に對する各分掌局長の答申に移つた、會議は左の日程により十九日まで續行される
十五日　遞信局長訓示諮問事項答申
十六日　總督訓示、諮問事項答申協議事項附議
十七日　同上
十八日　各分掌局長提出協議事項附議
十九日　各課打合

京仁合併移轉 反對運動再燃
府勢振興會、けふ 午後七時から協議會開催

【仁川電話】京仁兩取合併問題の再燃に刺戟されてさきに仁川在住の仁取株主の合併反對株主同盟會組織の準備委員會を開いたが仁川府勢振興會では十五日午後七時半から各町里總代並に各青年團長を仁川公會堂に招き合併移轉反對運動に就て協議することになつたが仁川府民の仁取合併移轉反對運動はいよ〳〵本舞臺に入り、いまや全市をあげて猛運動をおこさんとする形勢となつた

獨逸の― 總選擧結果
第一黨は社民黨

【ベルリン十四日發電】七月十五日解散となつた獨逸國會の總選擧は十四日午前八時より午後五時までの間、全ドイツに亘つて行はれた、十四日夜半までに全國の三分の二が開票された結果によれば社會民衆黨第一位を保ち、これまで第九位を占めてゐた國粹社會黨（ファシスト黨）は一躍第二位となつた。即ち社會民衆（ソシヤリスト）四、五〇七、九四二票、國粹社會黨（ファシスト）三、二六〇、六八九その他の順位は第三共產黨（コムミュニスト）第四位中央黨（カトリック）、第五位國民黨（ナシヨナリスト）、第六位人民黨（ホルクス）第七位經濟黨（エコノミツシエ）、第八位新國家黨（ノイエコンスチチユーチヨナレ）、第九位バワリヤ人民黨（バワリヤカトリツク）である

辭令（九月十三日附）

朝鮮總督府理事官　栗本宝次郎
依願免本官

共黨軍又もや 安宅を不法射擊
十六分に亘る交戰後 これを沈默せしむ

【漢口十四日發電】米內司令官坐乘の旗艦安宅は十三日午後一時大冶の下流五十哩の地點において共產軍より不法射擊を受けたので直ちにこれを反擊し十六分に亘る交戰の後相當の損害を與へこれを沈默せしめた、共產軍は砲五門を持つてゐたが砲彈は一發も命中せず些の損傷も受けなかつた

文壇の重鎮五氏の
文藝大講演會

今十五日　午後七時半　本社來靑閣

開催は煙花て合圖

講演者一行は十五日午後五時半頃旅客飛行機で汝矣島着直ちに本社の講演會に臨む豫定ですが、天候その他の故障の場合は到着當日に延期いたします。夜の講演會は煙花を以てお報らせ致しますから煙花の合圖があつたら豫定通りの開催と御承知下さい。

講演者（順序不同）
菊池寬氏
佐々木茂索氏
直木三十五氏
横光利一氏
池谷信三郎氏

演題（未定）

入場料　五十錢

主催　京城日報社

ムーゼ司令官招待の 艦內午餐會
齋藤總督列席

【仁川電話】仁川碇泊中の佛國東洋艦隊旗艦ワルデック・ルソー號搭乘のムーゼ司令官は十五日午後零時半から齋藤總督その他を同艦に招待して午餐會を開いた、この日齋藤總督は瀟洒たるモーニングで大村鐵道局長、仙波旗艦長、中村土地改良部長、穗積外事課長、近藤秘書課長、小田通譯官同伴、午前十一時八分仁川驛着列車で來仁、直ちに自動車で仁川稅關第一棧橋派出所に至り、少憩の後京城佛國領事マルセル・シロアン氏、松島府尹、堂本稅關長、飯島本社支配人等とともに第一棧橋より稅關ランチ第一富丸に投乘小月尾島沖に碇泊中のワルデック・ルソー號に到着するや氣を付のラッパの音につゞいて同號軍樂隊國歌『君が代』を吹奏し、總督を迎へた。總督はにこやかに甲板に出迎へたムーゼ司令官と握手を交し、歡談の後軍樂吹奏裡に午餐會は開かれ午後二時過ぎ終了、總督は十七發の禮砲射のうちに退艦し一行は午後二時五十五分仁川驛發列車で歸城した

齋藤總督 仁川へ
佛國旗艦の アット・ホーム列席

齋藤總督夫妻は穗積外事課長夫妻、近藤秘書官夫妻、寺垣御用掛夫妻と共に十五日朝仁川に赴き入港中のフランス極東艦隊旗艦ワルデック・ルソー號におけるムーゼ司令官のアット・ホームに出席夕刻歸城の筈

ムーゼ司令官 金剛山探勝

ムーゼ司令官は幕僚數名同伴十五日夜仁川發金剛山探勝に向ひ、十八日歸艦の豫定

遣外艦隊視察の 河野少將歸る

【靑島十四日發電】第一、二遣外艦隊を視察中の河野少將は十四日午前十一時日光丸で歸途についたこの視察の目的は遣外艦隊縮小のためと見られてゐる

本社見學

公主嶺農業學校生十二名（澤田敎諭引率）十五日朝本社見學▲錦原公立農業學校生十名山城校長引率同上

―會―

◇衛生關係打合せ　十五日午後一時より道廳において、軍、本府、鐵道、遞信、道、府の關係當局集合、時局觀覽者接待、宿舍、衛生警戒等につき打合せした
◇事務檢定試驗打合會　本府學務局では十八日午後一時から午後四時まで第三會議室において事務檢定試驗打合會を開催
◇體育デー打合せ會　來る十月二日午前九時より京城運動場に於て擧行の第七回體育デー實施事項に關し十五日午後二時より府廳會議室において府內公私立參加校關係者の事務打合せ會を開いた
◇宮城縣靑年團歡迎會　明十六日午前十分平壤方面より入城を機會に同日午後六時卅分より黃金町入口花月食堂において歡迎會を開く會費金二圓（當日持參のこと）

―人―

◇南東司令官　十四日夕河源副官を隨へて歸任
◇朱榮煥氏（忠南參與官）十五日朝出發赴任
◇朝倉昇氏（慶南道理事官）十五日朝出發赴任
◇與平稔氏（吳日日新聞社長）病氣のため鮮滿視察を延期した
◇山本犀藏氏（遞信局長）北鮮方面視察中の處十三日夜歸城
◇湯村辰二郎氏（本府農務課長）農業倉庫問題に關し十四日朝東京へ
◇李昌根氏（本府宗敎課長）平壤方面へ出張中の處十四日夜歸城
◇高武公美氏（忠南內務部長）十四日入城朝鮮ホテルへ
◇長尾半平氏　滿鐵の招聘により滿鐵沿線の都市において講演のため十四日午後七時大村鐵道局長の送迎をうけ京城驛通過北行したが十月七、八日ごろ歸途入城のはず
◇能見愛太郎氏（朝鮮無煙炭社長）十四日夜入城天眞樓へ
◇高橋庄二氏（日本石油支配人）▲宮本岩一氏（朝鮮商工營業部長）十五日朝入城同上
◇米田規矩馬氏（代議士）十三日夕入城朝鮮屋旅館へ▲足立進三郎氏（大阪辯護士）同上▲植村多助氏（江原道協議員）同上▲松村同氏外二十名（滿鐵駐屯軍京都憲兵團）同上▲金玉鉉氏（忠北沃川郡守）同上
◇梶本益一氏（平壤郵便局長）十四日夜入城不知火旅館へ
◇林茂樹氏（總督府財務局長）金融組合小會に出席のため十六日夜發釜山へ
◇中島要吉砲兵少佐（野砲兵第廿六聯隊大隊長）新任挨拶のため十五日本社來訪
◇宮利十三郎砲兵大尉（野砲兵第廿六聯隊中隊長）同上

航空往來（十五日朝）

下り▲江里口勇吉氏外一名（平壤へ）▲マクレー氏（大連へ）▲惣中吾一氏（平壤へ）
上り▲江口萬氏（蔚山へ）

あすの天氣（16）

豫報	晴一時曇
十五日正午	二二（[illegible]）
十四日最高	二九（[illegible]）

高氣壓はオホツク海より北鮮に擴り支那北部も又氣壓が高く朝鮮の氣壓はやゝ高くも、その配置は不安定で全鮮一般に曇つて雨勝である、明日は曇勝である

仁川干滿時（十六日）

滿潮　午前九時五十分　午後十時十五分
干潮　午前三時四十五分　午後三時五十五分

刺靑傀儡話

本日休載

京城公立中學校教諭柔道六段
倉田健之助儀 柔道授業中負傷致シ入院治療中ノ處療治不相叶本日死亡仕リ候間御通知申上候
追テ葬儀ハ來ル十六日午後四時三十分京城公立中學校柔道場ニ於テ告別式執行仕候
昭和五年九月十五日
長女　倉田武子
妻　倉田ナチ
兒　倉田敏助
親戚總代　木下榮　關本幸太郎
友人總代　加藤晴秀　兒島高信　釘本一男　篠田治策　小田省吾　重田勘次郎
京城公立中學校同窓會
同　校友會
講道館朝鮮支部
朝鮮柔道有段者會

耳鼻咽喉科診察
京城府黃金町（電本六四二）醫學博士 阪井清
自午前九時至十二時 自午後三時至六時

債券相場
●十月印くじ（九月十三日迄の相場）（送料十三錢）

回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
復興一回	[illegible]	[illegible]
同二回	[illegible]	[illegible]
同三回	[illegible]	[illegible]
同四回	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城府大門通二丁目百二十一番地（漢城銀行筋向フ）
（本店東京。日本勸業銀行構內）
日本勸業證券株式會社京城支店
電話光化門九七三番・振替口座京城二九七番

日本勸業銀行の姉妹會社
廿圓券が拾圓で買へる
第三回 割引勸業債券賣出し
初回くじ十二月一日以後毎年六月・十二月の試回
割增金一等參千圓以下極めて多數
賣値一通金拾圓（送料一口十錢十通以上不要）
興味深くお求め易き各種の便法あり（案內書進呈）
◎全鮮一の安い利息
◎國債 勸業債券、復興債券、擔保にて即時金融。
簡易貸付……左記各種の詳細案內御申越次第無料送呈（申込手續は頗る簡單です・利息は普通の三分の一）
◎來月くじ債券の豫約賣（時價にて豫約） 僅かの手付金で誰もが樂しめる方法……
◎毎月くじの樂しめる組合せ債券……
○松の組…（勸業十回券六枚）…賣値 五十五圓七十錢
○竹の組…（勸業五回券六枚）…同 四十九圓九十錢
○梅の組…（勸業十回券三枚）…同 五十一圓四十錢
○櫻の組…（同）…同 五十八圓
○菊の組…（復興十回券六枚）…同 六十三圓六十錢
五千圓當り 勸業債券六十回 手付金九十錢
三千圓當り 復興債券十回 八十錢
千五百圓當り 復興債券七回 五十錢
◎月賦賣……樂しみ多くて最も手輕な貯蓄方法……
僅かの掛込で御好きな債券を一枚以上何枚でも御購入出來ます
◎御注意……左表の『賣値』で致します
弊社は外交員を絕對に一名も使用致しません、弊社の外交員或は出張員と稱する不正商人あり御注意を乞ふ

五千圓無盡の設立
掛金―毎月五拾五圓
期間―百ヶ月
口數―百口（毎月一回開會）
給付方法―二回、五回、十回、十五回、二十回、二十五回三十回ノ七回ハ抽籤其他全部入札トス
設立期日九月二十七日
抽籤に當選の場合は掛金五千圓を受取り得べく入札による最低手取金は參千五百圓となります（利率日歩百圓に付五錢見當）
給付を受けし以後は掛金の利益配當を得られます
京城府永樂町二丁目二十五番地
共濟無盡株式會社
電話本局五五番・二六四番・二六〇〇番

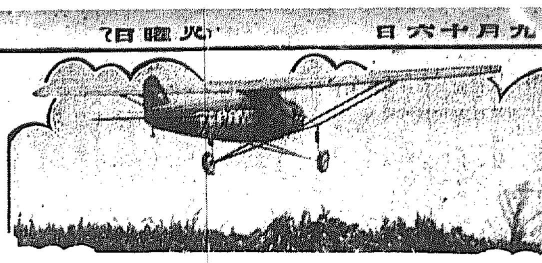
夕號遂に引返す

千島沖で消息を絶つたが けさ青森縣尻矢岬へ

【青森十五日發至急報】消息不明であつたタコマ市號は十五日午前六時過ぎ千島沖より引返し青森縣尻矢岬尻勞海岸に不時着陸した旨青森局に入電あつた

不時着陸の夕號 搭乘者、機體も無事？

【青森十五日發電】十四日午前六時三十分不州の霧嘯尻勞海岸に不時着陸したブロムリー、ゲッティ兩氏は共に元氣らしく着陸と同時に附近の漁業、青年團總出で兩氏の手當、機體の修繕に當つてゐるが午前十時頃漸く東通郵便局に村民が驅けつけ各方面にこれを打電したものである、着陸地は青森縣下北郡田名部町より約八里の先で交通通信の便悪く詳細判明せず田名部署員數名即刻現場に急行した



引返した夕號

その豪膽と技倆 滯空時間廿五時間餘に及ぶ

【青森電話】不時着までのタマコ號の滯空時間は實に二十五時間餘これを時速九十哩とせばカムチヤツカ半島中部まで行つたことになるが午後から夜にかけての濃霧のため相當迂余曲折のコースをとつたものと見られるからやはり千島上空で前途に見切りをつけ引返したのであらう、それにしても霧や惡天候と北洋の寒氣と鬪つて無事出發地を去る四十哩の地點まで迷ひもせず引返した兩雄士の技倆と豪膽さは人類の太平洋征空史の一頁を飾る價値あるものとされてゐる

朝鮮疑獄の中心人物 肥田の公判開かる

山梨大將との關係に就て 憤然と大見得を切る

東京の山梨大將事件公判を下旬に控てその審理を急がれてゐる朝鮮疑獄中肥田理吉、増原一馬四名にかゝる詐欺事件第二回公判は十五日午前九時より京城地方法院第四號法廷において金川裁判長小野小林兩判事陪席、福田檢事立會の下に開廷された。この日傍聽席は開廷と同時に滿員、辯護士席には大阪辯護士會長足立進三郎、廣島米田堀禰兩氏をはじめ國田、太宰、木尾（肥田側）寺田、吉村（増原側）七辯護人でいつにない盛況を呈し午前九時十分事實審理に先だつて一般注視の的となつてゐる肥田對山梨大將の關係から裁判長の訊問が開始された

肥田との問答

被告肥田が政友會の院外團として政治運動に揮はるに至つた理由につき裁判長は

『目的は經濟的な意味があつたのではないか』

とただした後いよ〳〵山梨大將と肥田との關係におよんだがこれに對し肥田は

『大正十二年頃田中義一大將に紹介されて初めて知つたがこの時人間味のある人、政界の濁りにまだ染まぬ處女性の人として深く山梨大將を敬服したに始まり山梨大將とは何事も許し合ひ私も山梨のために自分を忘れて獻身的に奔走したのでなります』

と口を極めて親分山梨大將を讃へ大將の信任がいかに厚かつたかをのぞ、世間の非難を浴びて山梨大將が總督として赴任する當時山梨大將のため活躍した政界の裏面史を物語り、肥田が大將の總督赴任に際し三萬圓調達したことは史に田中大將と山梨大將との交情は世間で信じてゐる如く決してこまやかなものでなかつたので田中大將の決意を促したのは自分であること特に總督就任の裏面には自分が大きい力として働いたことを多少誇るやうな口調で述べる……

裁判長『山梨大將は當時、のことを東京で肥田は策動家で自分も甚だ迷惑を感じたと證言してゐるがどうか』

肥田『働いてもらつて度を越してゐるから迷惑がられるといふことはない筈である。どうかしなければ到底現狀維持さへ出來なかつた山梨大將であるから當時の事情からしてそんなことはいへた義理でない』

と肥田は憤然と顏色をかへ山梨大將總督就任は自分一人の力であるかの如く大見得を切つた。續いて山梨大將總督在任當時の關係に移つて山梨大將の顧當が肥田にとつて頗る不利となつて表はれるや肥田は躍氣となつて辯明につとめ次いで山梨大將と肥田が仲たがひしたのは昭和三年春頃からで殖利前殖務局長任免の問題から人事行政にまで立ち入つてゐた肥田との間に大將の態度が[illegible]たゝめであるとハツキリと肥田の口から吐かれるそして仲たがひの說が廣く世間に宣傳され自分が誤解を招いたのはみな山梨の秘書官依光好秋氏の策動中傷であると肥田は憤然色をなして裁判長になじるが如く答へた

てそのやうに話があつたので自分も盡力しようといつた』

裁『山梨とは親族同樣の間柄であるといつたといふが……』

肥『そんなことを言つたことはない、また云ふ必要がない』

出廷を前に　右より吉村（京城）、足立（大阪）、米田（廣島）國田（京城）の各辯護士、後に立てるは肥田理吉（けさ裁判所辯護士室で）

五萬圓問題 斷然否認す 金琪部の參議就任運動に就ての問答

午前十時三十分いよ〳〵七つ利權のトツプを切つた府內瑞曾洞九三金琪部の中樞院參議就任運動にからまる五萬圓事件の事實審理に入る

裁『三年八月旭町二丁目の被告邸の廣間で金琪部に面會したといふがその時どんな話をしたか』

肥『公共事業その他慈善事業につくしてゐる人だから山梨氏に推擧してほしいといはれた、それも囑託をしてゐる呉晴から紹介されたわけである』

裁『そこで中樞院參議就任の話があつたのか、さういふ依頼があつてやつて見ようとなつたか』

肥『金その人からは直接にそんな話はなかつた。內地語のわからぬ人であるから呉晴が中に立つ

裁『その時被告は金に君は教育公共のために力をいれてゐるが今後自分の方にも援助を願ひたいといつたさうだが』

肥『そんなことは一言もいはない公共事業につくしてゐるから今後とも宜しくその方面に盡力してもらひたいとは云つたが、何んで自分のために盡くしてくれなぞといふわけがない』

裁『運動費として四、五萬圓を提供してほしいといつたが』

肥『私から金を出せと云つた事はない、呉晴がいつたかどうかそれはわからぬ』

裁『しかし金が證人調べの際明らかに云つてゐる四、五萬圓出してほしい、自分（肥田のこと）は近く東京に行かねばならぬからといつてゐたといふがどうか』

裁判長の訊問はいよ〳〵問題の五萬圓に入り一言、一訊問に氣力を見せ肥田の答へに喰ひ入つて來るそれに對し肥田は徹頭徹尾五萬圓請求を『自分は言ひ出しはしないかその話はあつた』と否認する。

裁『被告は參與官になる考へがないかと金にいつたといふがどうか』

肥『自分からそんな話をいふ必要がない』

裁『金が自分は內地語がわからぬから參與官はだめだといふと被告はそんなら中樞院參議になつてはどうかといつたといつてゐるがどうか』

肥『自分からそんなことを繰返していふ必要が何處にあるか先方から中樞院參議方を申込んで來たので自分は今更そんなことをいふ必要がない』

裁『しかし金のいふには被告は山梨と至極親近の間柄であるからと前置して運動費として四、五萬圓はほしいといつたがどうか』

肥『私の方からそんなことを云つたことはない。運動してやるとは云つたが山梨との關係をわざ〳〵云ふやうなことはない、又そんな必要はないのである』

裁『さうすると金供郡は四五萬は運動費まで出して中樞院參議になんかなる必要はないと腹を立てておこつたといふがその時被告は金が突然腹を立てたので少し顏色をかへて、運動費のことは呉晴から聞いてみなかつたかと聞き金がそんなことを聞かないといふや被告は呉晴のことそその場でおこり散らしたといふか』

肥『そんなことはない……』

裁『それからしばらくして被告は顏色をやはらげて山梨と面會したことがあるかと云つて自動車をよんで總督官邸につれていつた』

肥『呉晴があなたと山梨との關係を余が知らぬやうだからつれていつた方がいゝだらうといふのでつれていつたわけである』

裁『官邸で山梨に會つてやつてくれないかといつたが仲介人が呉晴だと山梨が知るとこんなものは斷られるといつた そして金を約し官邸から自動車で再び明月館に出かけたがその車中でも被告は金に『もう……へてくれ』と云つてゐたといふ』

『かどうか』

肥『そんなことは云はぬ』

裁『金を出してまでもといつて當時の事情を詳細に述べてゐるかどうか』

肥『そんなことはない』

裁判長の訊問に對し肥田は極力否認し結局金琪部の中樞院參議はそのまゝお流れになり肥田も遂に運動を止めるに至つた事情を述べ第二の問題黃海道安岳郡西河面長元孝燮にからむいはゆる賣官事件の謝禮一萬圓問題に入る

賣官事件に入る 郡守を賣つて一萬圓

中樞院參議就任問題の事實審理をすましたのち郡守就任の賣官事件に入つた

裁『最初の話は誰が申込んで來たか』

肥『元孝燮といふのは明治大學の出身であるから自分と同校でもあり會つてくれと呉晴に云はれて會つて見ると官に就きたいといふことでした』

裁『役人になる世話をし謝禮として一萬圓をとることになつたといふが……』

肥『そんなことは話ししなかつた』

數分間の訊問のゝち中心問題の一萬圓に入る、裁判長は當時林檢察官増原が肥田の命の下に元孝燮に與へた『郡守就任の場合は一萬圓を謝禮として受けること若し就任不可能の場合はその限りにあらず』といふ旨の書狀を證據品として肥田に突出す。肥田は裁判長の手よりその書狀をとりながら『しかにもからいふ約束（？）でした』と大體を認める

裁『一萬圓といふ金は大金であるが……しかも綱紀肅正の折柄謝禮として一萬圓をとるといふことは尋常には考へられない』

肥『御說の通りです、この點は自分も不發でした、不注意のいたすところと思つて悔んでゐる次第です』

裁『しかも役人になるからといつて一萬圓の謝禮を出す、またそれをうけるといふ被告の考へは單に不發の至りとは考へられない』

肥『いかにもその通りですが全く不發でした。一萬圓の謝禮を前提として郡守の運動をしたのでは絶對にない。たゞ運動して見やうと話した。成功の晩には當人が謝禮するといつたのでそれではとうつかり承諾したわけです』

裁『それからどんな運動をしたのか』

肥『すぐ郡守にはなれぬから最初は囑託から本官といふやうに其手續について心配してやつた』

裁『心配してもそれが出來なかつたのだらう』

肥『元がお金をもつてそれを中村臨務課長の下に出した。臨務課長は不思議に感じてこの由を山梨に話した』

裁『その時山梨は中村から元の話を聞いて被告の不心得を非常に怒つたといふが……』

肥『何も怒りはしない。山梨がどういふわけかと聞いたので自分は盡力すれば一萬圓出さうといふのであるから……それを承諾したと有りのまゝに云つた山梨も『さうか』といつて何もいはなかつた』

裁『叱責されたといふのがほんとであらう』

肥『そんなことはなかつた、運動すれば出來ないことではなかつた、それが元孝燮が中村課長の下に金をもつていつたのでむつかしくなつたのでここで山梨も運動をとゞめるやうにほのめかしたのである、あんなことがなければ何も出來ぬことを自分でやらうとしたのでは全くない』

裁『賣官といふがつまらぬことをしたんぢやないか』

肥『賣官！いや賣官ぢやない』

裁『所謂賣官事件といはれてゐるのだが……』

肥『自分は決して賣官はしてゐない』

金鑛許可問題も否認 晝食で休憩

賣官問題より支那安東縣英商怡隆洋行支配人金文錦の平安北道龍川郡玉尙面廣坪里および古寧朗面所在朝鮮總督府保留金鑛許可運動にからまる、事件に入り、十月廿九日旭町の居宅において金鑛許可の確定を前提に依光方において金二萬圓を交付するの約を履行させんと相被告増原一馬と共に福島要に對し許可の個所も確定した次第であるから早く願書を提出して許可を得べく促した事實等ありつ

いで一月九日花園町の肥田方で福島要に對し自分等が許可すると言へば間違あることなしと事情を知らぬ福島をして金文錦に保留金鑛の鑛業許可あると誤信せしめて十一月十四日肥田宅で同人の使者である福島より古寧朗面所在金鑛

十鑛區の鑛業許可運動の成功報酬先金名義の下に金額二千五百圓

の小切手一枚を相被告増原が受取つたが二千五百圓受取の事實に入るや肥田はこの時は自分は干與せず全然自分は知らぬと二千五百圓受取の事實を知らぬ存ぜぬと否認し中樞院參議、郡守賣官、金鑛三事件の審理を終り零時休憩に入つた

午後二時再開

三事件の審理を終り零時休憩に入つたが午後二時より龍川郡所在黃草嶺鑛山の鑛業權取得にからむ利權事件の事實審理が開かれた

半島の文藝運動に 黎明の鐘を撞く

菊池氏らけさ大阪發 今夜本社の講演會へ

菊池寛氏一行は日本航空會社の旅客機一機を借切つて十五日午前十時十六分

大阪を出發、一路京城に向つた。一行は未だ見ぬ朝鮮の空を望んで大元氣、前代未聞のスピード飛行講演の旅！に出るといふのでその意氣込みもすばらしいものがあり、今夕五時半汝矣島飛行場到着、息つくひまもなく本社來訪後、本社において開催される

文藝大講演會に臨むことゝなつた。菊池氏を筆頭に直木、佐々木、池谷・横光氏といふ現代文壇の巨匠、錚星を網羅した一行の入城は實に空前絶後のことであるばかりでなく、いまや黎明期にあるわが朝鮮文藝史上に特別

大書さるべきものであり今後の進展に炬火をかざすものである。一行の斬新な空中旅行に興味をあふられた府內の文藝愛好者はこの絶好の機會を逸してなるものかと、ぞく〳〵と電話で詳細問合せ來り、本社係員を面喰らはせる盛大な前景氣である。講演者は文壇の大御所菊池寛氏、朝鮮とは深い馴染みの佐々木茂索氏、

雄辯 の直木三十五氏、ベルリン大學出といふ文壇の麹りもの、池谷信三郎氏 横光利一氏の胸のすく樣なユーモア等々……必ずや名代獨特の講演は必ずや文藝の秋に相應しい雰圍氣を醸出して、滿場の聽衆を魅し去らずには置かないであらう。なほ今度の大講演會の混雜を防ぐため五十錢の入場料を徴します（寫眞は（谷氏））

間島共產黨員 卅一名を護送

十八名の警官附添ひで 昨夜西大門刑務所へ

間島共產黨員三十一名は十四日午後八時京城着列車で十八名の警察官附添ひ護送されて來たが、治安維持法違反として直ちに西大門刑務所に收容された

押收の書類が トラック一臺

檢擧の手朝鮮へ 具然欽の逮捕で

【上海十三日發電】十二日上海で逮捕された朝鮮獨立運動主魁具然欽は領事館警察で取調べ中であるが逮捕の際押收せる書類はトラック一臺におよぶもので第三インターナショナル獨立運動その他との聯絡は詳細を極め當局も事の重大なのに驚いてゐるがこれに引續いて朝鮮方面にも逮捕の手が延びやう、具は學者風の人望ある男であると

けふから「銃聲ひゞく」

狩獵期の第一日 こゝにも不景氣風

けふからいよ〳〵狩獵期に入つて天狗連は十四日夜の汽車をかつてそれぞれ獵犬や從者をつれ我れ勝ちにと思ひ〳〵の地に出掛けて行つたがこゝにも不景氣風に追ひまくられて昨年眞先きに狩獵免狀の下附を願つて飛び出した人々がまあ今少したつてから、或は今年は止そう等と免狀下附を願出るものがグツと減つて來た

昨年は本町署の銃器下附二百六十七名、カスミ網、鷹、モチ等の許可十名、鍾路署銃器八十六名東大門署銃器九十名、モチ一名西大門署銃器九十一名、その他二名、龍山署銃器二百名その他八名の多きに上つてゐたものが本年は十五日までの免狀下附者本町署百十二名、龍山署百五名東大門署二十九名、西大門署二十三名、鍾路署十六名といふ昨年の半數にも滿たぬ有樣である勿論まだ獵期に入つたばかりのことゝてこれからといふ處ではあらうが何といつても出願者の少いことは右の數字が示し各署の係員もヤンパン連にも不景氣は相當こたへてゐるやうですと歎いてゐる

岩川元代議士 留置さる

【東京電話】山十製糸及旭日生命の小口今朝吉氏の取調べから共犯嫌疑濃厚となつた元鹿兒島縣選出代議士岩川與助氏は十四日午後八時十五分着列車で上京直に警視廳に出頭清水警部の取調べを受けたが同夜深更留置された、因みに氏は警視廳の召喚を受けて上京したものである

修養團映畫會

修養團婦人會では來る廿七、八九の三日間晝夜二回、黃金町四丁目、東亞俱樂部において涙の至寶一大絶叫詩『子』『猛獸横行』の映畫會を朝新、日日及び本社の後援で開催する入場料は大人五十錢、小人三十錢

說教强盜の準備公判

陪審を辭退す

【東京電話】帝都の人心を極度に脅怖せしめた說教强盜事件山梨縣生れ妻木松吉（三〇）にかゝる强盜殺傷事件の準備公判は十三日午前十一時東京地方裁判所に開廷されたが妻木は神妙にも强盜六十八、竊盜二十九、傷害二、强姦一、の事實を認め陪審を辭退したので普通公判として十一月四日より開かれるに決した

奉天から逃げて來た男

本町署で逮捕

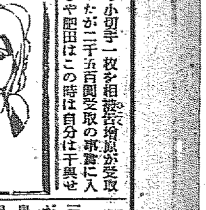
十四日午後本町署司法係は奉天からの取押さへ電報により府內南大門通り某所を襲ひ、一名の紳士を捉致し竊盜詐欺横領について取調べ中である。右は某店奉天出張所員加藤良三（二七）とて奉天の某店に在勤中某カフエーの女給に思を抜かし同女給を誘出した上同店の七百圓を使ひ込んでゐたと判明したので北京に行くと稱して京城に逃走し南大門通三丁目某旅館に隱れてゐたものであるが、洋服姿の美男子の彼は係官の取調べに對し悪びれた樣子もなく逐一犯行を自白してゐた

倉田健之助氏

學校葬で十六日執行

發て危篤を傳へられつゝあつた京城中學校教諭倉田健之助氏は予ねての容態のかひなく十五日死去、明十六日午後四時半より學校葬として同校庭において告別式を擧行さるゝ由

運動服賣出し　第二高女撰定



男女小學生、女學生
運動服各種賣出し
丁子屋

●實物見本拾貳錢切手貳拾參枚封入御申込次第送呈す
しやぼてん 仙人掌 カタログ送呈
●參拾種揃 特選貳圓半 送料不要・切手代用御斷り申候
京城府本町三ノ四 皆花園分園

●づつう！ ノーシン●

京城府旭町
御料理 まるま
電話本局三九一一番
藤田文藏 居所至急知ラセ マルエ

わが婦人公論時代來る!!

大附錄 十五日發賣 東京
新案 花を捧げる大懸賞

新時代の使命は我等に!!
我々は如何なる非難壓迫、如何なる困苦にも鬪かつて行く。だが、今までの婦人公論を見た目で、食はず嫌ひだけは困る。此の一冊を御覽下さい。此の生々としたたまらなくすつきりとした今月號を御待ち下さい!!

大山、細田の卷頭論文から、嶄新な實用記事まで、本誌でなくては見られない充實振りに加へて、今、空前絶後の大附錄がつけられた。此の一册さへあれば何處へ行つても恥をかくことはない。奇抜な大懸賞と共に、雜誌界の大問題となる事を豫期してゐる

◇人形展覽會
◇初產教科書
◇栗と松茸の世界料理

婦人雜誌界の十月革命來る!!
都市、農村からの本誌十月號拾數萬部の豫約申込を見よ！此の數ケ月の各地に於ける本誌の壓倒的勝利は何を語るか？
大部數發行のため增刷見込みたゝず！
賣切れぬうち今から書店へお申込みあれ

本誌所載女給は回を重ねる度に何等かの意味で問題となり、今や興味の最高潮にある時、擱いて谷崎氏が心魂をこめた傑作「町の旋風」が完成した。婦人雜誌小說欄はかくて完全に此の二作に人氣を奪はれた形だ！涙から笑ひへ、左翼から右翼へ、本誌の讀物が多種多彩なことは今や何人も認める所である。

新連載小說 ◇町の旋風 谷崎精二
問題の小說 ◇女給 廣津和郎

見よ！此の颯爽たる編輯陣

二十錢の値下げ!!
何故の此の暴擧ぞ!!
新時代の女人大衆の雜誌は本誌あるのみ！我々は全國からの此の叫びによつて値下げせずに居られなかつた!!

不當に高價だつたから値下げするのではない値下げして內容を低下するのだつたら、我々の良心は聲を大にして値下げを叫ぶことをゆるさないだらう。毎月增加して行く部數から見れば値下げの必要はないのだが、七拾錢だと二人で一册しか買へないから云ふ痛切な一般大衆婦人の叫びに對しては、今や安易な道ばかり通ふてはゐられない。一時に二十錢の値下げは必ずや前途の暗礁を豫期しなければなるまい。だが、我々は斷じて內容を低下しないだらう。百萬言も一見に如かない。是非、本誌十月値下げ號の目次だけでも御覽下さい。

菊池寛君に答ふ 廣津和郎
◉モダンデカメロン・十一谷義三郎
新時代の女性へ・大山郁夫
杉憲の妻・田中五郎
新貞操論・細田民樹
破婚になるまで・高島愛子
荷馬車ひきの娘の手記・杉内いち子（堺利彦氏推薦）
僕等の結婚・佐藤春夫

滿天下熱望裡に
値下げ斷行!!
婦人公論
拾月號 五拾錢
貞操淨化聯盟
中央公論社
東京丸ビル五階・振替東京三四番

音樂を語る會……【1】

時　十三日午後三時半
所　本社貴賓室
出席者
來賓側　吉澤實氏(京城師範)　鈴木三枝氏(元町小學校)　淸水幹三氏(朝鮮ホテル管弦團)　内田トラ氏(第二高女)　金永煥氏(淑明高女)　伊藤東策氏(イトウ樂器店主)
本社側　寺田社會部長、絹田事業部主事、今田社會部記者、野口事業部員

寺田『いよいよ音樂シーズンにはいりました。京城にも今夜のツレマン孃のセロの夕を初めと致しまして廿二日には佐藤千夜子、翌廿三日にはジムバリスト等のコンサートがあり又一方内にあつては府内アマチュア音樂家連の各團體の公開がある等、音樂界は漸く多事になつたやうです。この秋にあたりまして音樂界の先輩たる皆樣のおいでを願つて各々の隔意なき御意見を承はることは決して無意義ではないと思ひます、でどうぞ遠慮なく御意見を披瀝したゞきたいと考へます。ジムバリストの來朝は今回は何度目でせう?』

吉澤『二回目だと記憶します今回はソプラノの唄手として名高いアルマグルツク夫人と一緒に來朝したことになりますが來朝途夫人と別れ夫人は先月横濱着ジムバリストは支那を經由してくるやうになつたのだときいて居ます』

寺田『京城は二回目といひますがあの時分は淸水さんは京城には居られませんでしたね』

淸水『丁度内地へいつて居たものですから、渡邊久吉さんが居られるとその當時の模樣はよくわかるのですが……』

今田『はつきりしたことは申されませんがとに角、丁度私が商業學校に通つて居てキリスト教青年會の寄宿舍に居ましたがクライスラーやハイフエツ、それにジムバリスト等、あの二三年間は世界的一流提琴界の來城ですばらしい曲揃ひでした。そして今日の如く不況でないのと珍しい故にどれもかなりな聽衆でした。あの二三年間が外形的には今日までの半島音樂會中の頂點だといつても差支へないでせう』

寺田『ジムバリストの特別な味といひますか、彼獨特のものは一體何でしようか』

吉澤『强いといふ點でせう、とても地味です、華やかなあかるさはないかはりに堅實な深さ……とでもいひませうか、そんな點がハイフエツや、クライスラーと異つてゐるのではないでせうか、私は三回ともきゝましたが何時もそんな感じをもたされます』

今田『伊藤さんの宅でジムバリストの吹込んだのがありますか』

伊藤『コロンビヤの吹込みです、チヨツと異な感にうたれるのはその演奏かどうも日本風のものをとつてゐるやうにきこえるのです』

淸水『それは第一回來朝の大正十二年の折ですか、その折に演奏したものでその結果ではないかと思ひます』

吉田『日本の音樂には一つの家元には何流々々があり多種多樣に分列されてゐるやうですが西洋音樂もそうした形態が備はつてゐないのですか』

淸水『全然ないやうですね殊に師匠の型をまねるといふことなどはありません、結果が師の型、たとへばヴアイオリンでいへばひき方が似てるといふ折は特別にその型に入らうといふのではなくていはゆる意識の中にそうなつたのですがこれなどは歡迎され所か、極端に排斥されてゐます。西洋音樂と日本のそれと異なるところは、前者は非常に個性を重んずるといふ點です』

寺田『そうなれば曲目のみが唯一の師になるわけですね、技術的に個性をのばすといふ點で自由といふことになる譯でせう』

實業リーグ戰　4—3　接戰十一合
鐵道遞信を破る

殖銀京電戰に續いて遞信對鐵道の野球戰は午後四時から(長谷我部(球)神島、竹内(壘)三氏審判のもとに遞信先攻で開始

◇一回(遞)佐竹第一球を中前に安打淺野バンドヒツトで二者生き平島のバンド犠打で兩者進壘續く岡島のバンドで佐竹還る横山〇——一の折投手一飛に凡殺あると餘遞ひして一壘に送殺して淺野ホームイン横山左飛したが二點を先取して遞先よし▲(鐵)杉浦遊飛西村三振牛野三振(遞二、鐵零)

◇二回(遞)二死後田中よくねつて四球を得たが金田三飛に無得▲(鐵)小幡四球長谷川投飛後小幡二盗二——二の折小幡よく三盗井四球直ちに二盗し田第一球を一打すればボールは右翼線を抜く絶好の三壘打となり小幡井くつわをならべて生還吉田一邪に本壘をついて九——四一二で本壘寸前にさゝれたが同點となりゲームはエキサイトされる(遞零、鐵二)

◇三回(遞)佐竹遊飛、淺野二——二の後バンドしてしくじり退き平島三邪ゴロ▲(鐵)藤井遊飛杉浦三振西村遊飛(兩軍零)

◇四回(遞)岡崎三邪飛に退き横山三遊間遊撃左を抜く安打後直ちに三盗田島内野安打に續き三遊田中一倒に鈴木隙をつき隙手からの球を捕手落して生き田中二盗金田一——〇の折田中離壘して挾殺される▲(鐵)三者凡打(遞一、鐵零)

◇五回(遞)金田三振佐竹三邪ゴロを捕手ころんでこれをつかむ淺野左飛▲(鐵)一死後吉田は遊間を抜く安打に出たが離壘の牽制に斃す(兩軍零)

◇六回(遞)三者凡打▲(鐵)一死後西村一——二の後痛打すれば球は遠く中右翼を抜く三壘打となり西村次の牛野による犠牲バンドに西村生還で同點となる(遞零、鐵一)

◇七回(遞)二死後田中四球の後金田三遊間を抜く絶好の二壘打に平島三壘、二壘による佐竹四球で二死滿壘となつたが淺野の遊撃ゴロに佐竹二壘に封殺▲(鐵)一死後平井中堅右を抜く三壘打に出たが櫻井のピーゴロに本壘寸前にさゝる吉田三邪に點とならず(兩軍零)

◇八回(遞)三者凡打▲(鐵)一死後杉浦遊撃左を抜く安打に出たが二盗して刺される。西村三邪(兩軍零)

◇九回　かくて三對三のまゝラストイニングに入る▲(遞)二死後田中遊三間を抜く安打につゞく金田同じ所に安打に出たが佐竹の遊撃に金田封殺▲(鐵)一死後小幡投手頭上を抜く安打に出て二盗したが後援つゞかずくて補回試合に入る

◇十回(遞)二死後岡崎安打したが横山の投ゴロで無得點▲(鐵)櫻井三壘左を抜く安打に出たが吉田のバンド捕飛となり櫻井と併殺される藤生遊撃ゴロ(兩軍零)

◇十一回(遞)一死後田島遊撃左を抜く安打に出たが二盗してならず田中三振▲(鐵)杉浦左翼線上に絶好の二壘打を放ち西村四球を得た折杉浦よく三盗に及び牛野敬遠の四球に無死滿壘のチャンスを鐵道の小幡責任を負ひてボックスに入る一——二の後遊撃にゴロを是れば隙手これをとつて杉浦を本壘に封殺牛野離壘してゐるのを捕さんと遊撃になげて二死となつたが西村隙手がチヨツト安心してゐる間に本壘に猛進して遂に貴重な一點をあげ四A三で鐵道軍に凱歌あがる(時に六時十五分)

遞信	佐竹、淺野、平島、水、岡崎、横山、田島、田中、金田
	37 打數 安打 犠打 三振 四球 盗壘 失策 / 5 9 8 8 9 3 2 4 7 1
鐵道	杉浦、西村、牛野、小幡、長谷川、藤井、櫻井、吉田、藤生
	33 / 9 4 2 2 7 3 8 1 6

6—4　殖銀勝つ
對京電戰
——昨夕刊つゞき——

◇六回(殖)一死後那須四球星連中飛(堀田退いてP日八塚)八塚右飛(京)(八塚遊撃に坂井三壘にまはる)小倉根中前に安打して將積の正攻法のバンドに送られたが玉井遊飛、森左飛で點とならず(兩軍零)

◇七回(殖)市村三振後鈴木(忠)四球に出て直に二盗那須の投前を投手ハンブルし一壘に投する間に鈴木(忠)大膽に本壘をおとしいれて成功して同點となる高原二飛▲(京)一死後長谷我部左前に安打したが竹内の二壘ゴロに封殺竹内三盗離壘して刺される(殖一、京零)

◇八回(殖)鈴木(哉)右前に安打那須のバンド投手失で兩者生き星連のバンドヒツトに無死滿壘のチヤンスも退へ(P日本塚)三振市村一ゴロに鈴木(哉)生還本四球にいでたが阪井中飛、されて中堅、中堅の竹内投手に)鈴政の三壘ゴロに高原二壘に封殺ど打者凡打▲(京)玉井森もとに投手のボークで鈴木かへる、な遊撃西岡左飛で六對四で殖銀辛勝す時に三時五分

◇九回(殖)加藤遊撃失に生き高原四球(小倉根退き柳の川入つ

殖銀	村忠井勝原政須連部山塚哉 / 市鈴阪川高鈴那星木
	37 打數 安打 犠打 三振 四球 盗壘 失策 / 8 7 6 4 3 1 5 9 2 4 7 4 6 2
京電	玉森西長竹倉津小那將
	88 / 6 4 7 5 8 9 5 1 8 2

▲備考　ボーク

9—5　龍中勝つ
平中敗る

平壌中學、龍山中學對抗野球戰は十四日午後三時二十分から平壌滿鐵球場において島岡平中校長の始球に次いで試合は龍中の先攻、的川(球)平松、富賀(壘)審判で開始、一回龍中の無得點に對し平中二點を先取し二回兩軍無點、三回龍中三點を舉げ平中無點、四回兩軍零、五回龍中一、平中二、六回龍中二、平中一、七回兩軍無點、八回龍中一點を加へ九對五となり觀衆をして手に汗を握らしめたが九回平中の失に乘じて龍中一點を加ふ

秋の競馬最終日

秋期競馬第九日最終の優勝競馬成績は左の通り(昨夕刊つゞき)

◇第二競馬乙(發馬午後一時廿五分五頭)朝鮮産馬各抽籤馬競走距離千八百米
總投票數三二九三票、的中賞數九九七票、割戻配當數五圓二十錢
一着　フジ號、柏任騎手、タイム二分十秒投票數九七七票
二着　レイビン號、伏見騎手、差半馬身、投票數九九六票
三着　フジナミ號、東西騎手、差一馬身投票數四〇八票

◇第四競馬(發馬午後一時四十分二頭)本倶樂部所屬抽籤馬競走距離千六百米
總投票數三三八八票、的中賞數一七七一票、割戻配當金二圓十錢
一着　ヘビー號、東西騎手、タイム一分五十二秒、投票數一七七一票
二着　シンコウ號、池の平騎手、差大差、投票數六一七票

◇第五競馬(發馬午後二時四頭)賢將連兆優勝競走京城電氣會社賞金五百圓、距離四千八百米
總投票數三二四五票、的中賞數二四八七票、割戻配當金二圓
一着　マヒコウ號、竹田騎手、タイム九分四十秒五分の三、投票數二四八七票
二着　リユウホウ號、古賀騎手、差一馬身、投票數二四六票
三着　リユウテン號、橋開騎手、差大差、投票數三二六票

◇第六競馬(發馬午後二時四十分四頭)本倶樂部所屬抽籤馬優勝競走、距離二千米賞金三百圓
總投票數四〇九八票、的中賞數二一五〇票、割戻配當金三圓
一着　テンソウ號、伏見騎手、タイム二分廿秒五分の二投票數二一五〇票
二着　トクマツ號、橋開騎手、差四馬身投票數九二九票
三着　ショウカ號、池の平騎手、差三馬身投票數二一七八票

◇第七競馬(發馬午後三時十五分五頭)朝鮮産馬各抽籤馬優勝競走、距離二千米賞金三百圓
總投票數四〇六八票、的中賞數一九七四票、割戻配當金二圓二十錢
一着　ヒデヨシ號平田騎手、タイム二分廿秒五分の三投票數一九七四票
二着　オオスミ號、池の平騎手、差頭投票數六八六票
三着　ミズシマ號、古賀騎手差半馬身投票數二八八票

◇第八競馬(發馬午後三時四十分五頭)新呼馬優勝競走距離二千米、朝鮮軍司令官賞典、賞金七百圓
總投票數四二五七票、的中賞數二九一二票、割戻配當金二圓三十錢
一着　ピンク號、福開騎手、タイム二分十秒五分の一投票數二九一二票
二着　スペツシヤル號、恒任騎手差一馬身半投票數九四票
三着　スルスミ號、中島騎手、差一馬身投票數三四六票

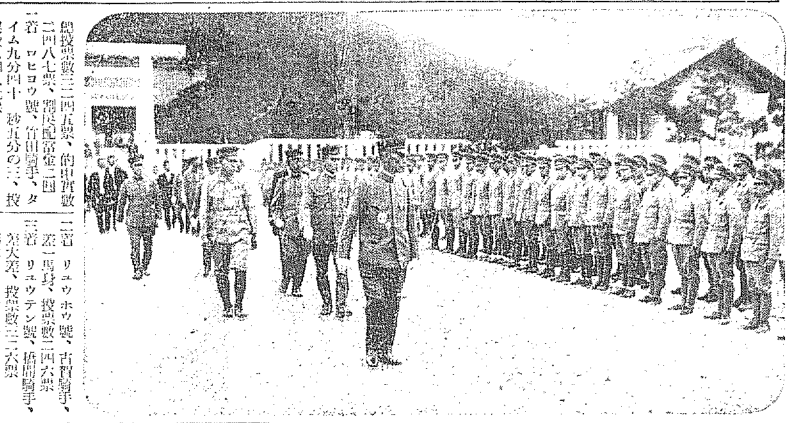
▲第九競馬甲(發馬午後四時十分六頭)古呼馬優勝競走距離二千米、賞金參百圓、總投票數四〇四七票、的中賞數一七六七票、割戻配當金二圓六十錢
一着　フクタル號、恒任騎手、タイム二分十七秒五分の一、投票數一七六七票
二着　ゴールドキング號、平田騎手、差二馬身、投票數一二八〇票
三着　ササナミ號、中島騎手、差九馬身、投票數六三一票

▲第九競馬乙(發馬午後四時四十分六頭)古呼馬優勝競走距離二千米、賞金參百圓
總投票數三八四九票、的中賞數七〇五票、割戻配當金八圓七十錢
一着　シンマルー號、平田騎手、タイム三分十六秒五分の四、投票數七〇九票
二着　タカヤ號、福開騎手、差三馬身半、投票數一七四五票
三着　キクヒメ號、山田騎手、差五馬身、投票數二五九票

◇第十競馬(發馬午後五時十分四頭)朝鮮産馬各抽籤馬優勝競走京城近郊朝鮮實典距離二千五百、賞金一千圓
總投票數三七一〇票、的中賞數二六四〇票、割戻配當金二圓二十錢
一着　ヂトラーク號、瀬川騎手、タイム二分五十六秒五分の三投票數二六四三票
二着　ヤタモ號、竹田騎手、差三馬身投票數二五六票
三着　カナメ號、武田騎手、差二馬身

◇第十一競馬(發馬午後五時四十分六頭)古呼馬優勝競走政務總監賞典距離二千二百米、賞金一千圓
總投票數三八七四票、的中賞數八一二票、割戻配當金七圓六十錢
一着　シボレー號、恒任騎手、タイム二分四十七秒五分の四投票數八一二票
二着　マルト號、平田騎手、差四馬身投票數九二九票
三着　チクハ號、堀谷騎手、差三馬身投票數三二五票

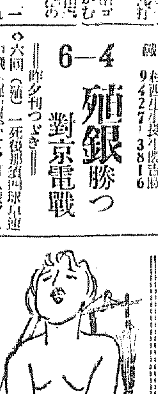
◇第十二競馬(發馬午後六時十分四頭)鮮内産優勝競走本宮長賞、距離二千米、賞金八百圓
總投票數二九〇二票、的中賞數八〇四票、割戻配當金二圓五十錢
一着　カスキ號、瀬川騎手、タイム二分三十二秒五分の三投票數一八〇四票
二着　イチハ號、恒任騎手、差大差投票數七二八票
三着　シンカイ號、平田騎手、差三馬身投票數二三〇票



丁子屋の青訓開所
けふの神宮で

丁子屋青年訓練所開所奉告式は十五日午前十一時から朝鮮神宮において舉行された。出席者は室二十師團長をはじめ中村軍參謀長齋藤京畿道の府尹代理松橋學務課長加藤三越支店長ら多數に上り、定刻一同拜殿前に整列、禮拜の後、所旗の授與式を行ひ。次いで閲兵において師團長の閲兵を受け、再び勅使殿前の廣場に參集、開所式に入り、君ケ代、勅諭奉讀に次いで小林所長の式辭、府尹代理の祝辭、鈴木重男の挨拶をもつて終了午後一時過ぎ盛會裡に散會した(寫眞は室師團長の檢閲)

映畫と演藝



蓄音器講座(2)
伊藤東策(伊藤樂器店主)

蓄音器を購入する場合普通常識として知つておかねばならぬことは次の點である。まづハンドルをまいてみる、それがすこぶる自然でやはらかくすらすらとまかれるものでなければその器械はまづ缺點があるとみなければならない次にその器械がレコードを何枚完全にまはしうるかを試みねばならぬ、この結果平均がとれぬ場合はどこかに缺陷があるといふことが證明される、第三は常に調子の變化をしらべる必要がある、第四はその音響が原音に近いか否かである、往時、或は今日でもこの方面に暗い人々は高聲をもつて最上としてゐる、これは間違つた念である、今日では音を確實に出すといふことがまづ第一である、その表現手段の一つとして現在は殆んど電氣吹込みである、ビクターの方ではこのレコードをオーソネツトフオニツクレコードと呼んでゐる。これは實に精巧をきはめたものである、コロンビヤのはニユープロセスレコードと稱しレコードに針音がきこえないしかしやる音の低い點がある、ポリドルではボリアー吹込みである、各社とも吹込みについては何れも細心の注意をはらひ結果何れも原音に近い音響である(つゞく)

藝界ター話(18)
松竹出張員　谷田直樹

映畫界に身を投じてすでに六ケ年の星霜を經ました、昨年九月柳澤英作氏の後任として京城詰になり爾來一年有余今回定期異動のために副閲に轉することとなり、不自なつかしい京城のフアンの皆樣とお別れすることです

×

私が京城にまゐりました當時松竹映畫の上映館にては朝鮮全國に京城、(大正館)釜山(相生館)平壌(平壌キネマ)の館に三館にすぎません。これでは大松竹の面目に威信にかゝはると考へて地方進出をまづ企てました、地方は日活マキノ系が强く根張つてこの地盤に喰ひ入ることは容易な事ではありません、まづ自ら地方に出掛け直接館主と交渉したり、或は手紙電報をもつて再三依頼する等まさに血を吐く程の苦闘です、その結果半歳後には仁川、新義州、禮津大邱、群山、木浦、大田、馬山、統營、咸興、諸地の館に特約が出來たのはせめてもの私の置土産です

×

館主と會社との間にたつ我々出張員、景氣のよい時は別としましてチヨツト入りが少くなると寫眞料金の不拂ひ、それを請求するとロ論になります、會社からは强硬に出ますがその折は中間にたつ私ども苦しいものですが、とに角恙なくおくり得たことは幸福と考へてゐる次第です(寫眞は同氏)

大都會爆發篇(松竹映畫)十七日から大正館に

カゲセリフ

◇東亞キネマの部　會双曲線、ラストの場面、タイトルに鐵夫數百人とあるが出るのは僅に十五六人、いけないのがそばのに『時節柄緊縮ね』

◇京山若丸、みた所チヨイト粟姓には縁遠いお面體、所が語るものは何れも艶ッぽいものばかり、皮肉屋『あやかりたいからさ』

◇競馬。實業リーグ戰でシーズンの日曜日きのふは常設館はまるきり駄目お天陽さませゝら笑つて『すこしはこたへたか』はひどい

運命大鑑定

觀相家　南石明師

料理　うどん丼

材料　干うどん一わ、燒竹輪一本、油揚一つ

料理　干うどんはゆでゝおきます、お汁は鰹節を入れ燒竹輪は一分位に切り、油揚もせんに切れ煮込み、お醤油と鹽であつさりと味付しますと、おいしいお汁が出來ます。それにうどんを入れて一度沸騰したら火から下し藥味は季節のミツバ、ネギ、メウガなどが刻んで用ひます。これは御飯の代りです

挽肉玉子蒸

材料　挽肉、バタ少々、ミツバかセリ、擂、胡椒、玉子人數分ソース等

挽肉を鹽胡椒してバタでいためます、ミツバかセリを熱湯をくゞらして一寸位に切ります、西洋皿にバタでいためた肉を平に盛りミツバの切つたのを肉の上に適宜にあしらひ眞中に玉子一つを割入れます、それを御飯蒸器でお皿のまゝに蒸します、玉子が半熟になつたときに取出したゞかいところを頂きます、トマトなどを盛合せますと美味しいお料理が出來ます、御正月晒肉などでこしらへますが結構で御座います、鑵詰の肉はほぐしてそのまゝ用ひます

15日　公設市場　小賣値段

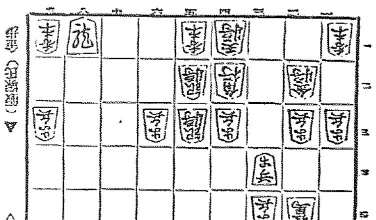
特等白米一キログラム二三〇、一等白米同二二〇、糯白米同二四九、味の素中かん一ケ二、五三〇同小かん同一、三三〇、同特小かん同七〇〇、同小瓶同二五〇、昆布一束三〇〇瓦二五〇、同二東同三三〇、同三東同一六〇、書昆布同〇八〇

JODK　プログラム

九月十六日(火曜日)
午前一〇時〇分　氣象概況　各地天氣實況
同一〇時四五分　料理獻立(どせう汁)　日用品値段
正午　時報　ニユース
午後〇時二〇分　梅若流謡曲　山姥　柴田　松坂　池上　梅好
同二時一五分　家庭講座　廢物利用の布製玩具(二)(テキスト使用)　白井　竹堂
同三時四十五分　ニユース　官廳公示事項
同四時三十分　運動競技　京城實業聯盟秋季リーグ戰實況　京城對鐵道
同七時〇分　ニユース　官廳公示事項　職業紹介事項　プログラム發表
同七時二十五分　講演　内外比較展覽會について　總督府商工課長　土師盛貞
同八時〇分　木琴とハーモニカ獨奏(東京)　木琴　小森宗太郎　ハーモニカ　春柳振作　ピアノ伴奏　阿部萬次郎
同八時三十分　講談　粂平内と幡隨院長兵衞　下　堀田龍鳳
同九時〇分　ラヂオドラマ(大阪)　陸天樓をかける噂　坂本勝作　配役　源さん　渡邊三郎　その妻おきん　生野道子　勞働者　茶山讓一　外十數名　解説　五丈晉　效果　外村晉　指揮　渡邊三郎

將棋新手合(六)
於東京市日本橋區檜町二ノ四　溝呂木將棋所

(圖は四六馬迄の局面)
平手　先番　▲六段　飯塚勘一郎(東京)　△六段　小泉兼吉(東京)



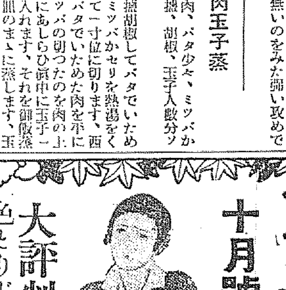
△(小泉氏)銀桂桂步步步步
(飯塚氏)▼

△五四步　▲四四銀　△五三桂　▲三三玉　△六二銀　▲五七步成
△五一銀不成　▲三一角　△五七金　▲同　馬　△八八玉　▲五二銀引
△同步成　▲同　角　△四六桂　▲四四角(以下次號)

溝呂木七段講評(後手)四四銀上りは、三筋を守る意味であるが五筋に疵を殘す結果となつて面白くない茲は同銀と取る處である(先手)六二銀打ちは、自玉に直詰みの無いのをみた强い攻めである。

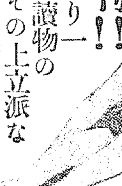
化學漆器

各地特約店募集
絶對に　ハゲヌ、コワレヌ、
化學漆器(紙製又はセルロイドに非ず)
體裁優美・價格低廉
發賣元　三井物産株式會社
朝鮮總代理店　釜山府大廳町通　神崎器械店　電話一九三四、一六〇番　振替釜山七三四番

十月號　少女畫報

新案ノート表紙
皆樣をアツト云わせる特別附録
新秋抒詩畫集
友情紀念日(山の娘と町の娘の悲しき友情物語)
十大少女傑作小說集
ミスジヤパンの冒險(第八回)
各地書店にあります品切ぬうちお求めを　定價五十錢　送料二錢
東京社
大評判!!　色とりどり一粒よりの讀物の面白さ、その上立派な附録と大畫集あり
六大長篇　◎愛の新珠　◎風雲紅玉陣　◎生ける畫像　◎紅梅白梅　◎旬へ太陽の華　◎波に泛ぐ薔薇
あなたとはじめて逢つた日に名前を書いて下さつた赤い可愛いあの手帖。

オルモス　高級　實用　コメツト　Geneva Suisse　各時計店ニアリ

本邦唯一の精良品　サック　丁子堂

雨衣

雨衣御製　シート防水布一切如何なる多量の御注文にも應ず
朝鮮防水布製造所

寫眞機械　活動寫眞機　一般材料

島田誠昌堂　京城府明治町　電話本局一九八九番　振替京城三〇八番

無代進呈　内務省公認だれにでもできる　腎臓病療法
本書は專門大家が其經驗り診斷と最新療法、食餌、全治實驗例等手をとつて數へる如くに書かれたものである本病に悩める方は直に東京小石川林町上方伯町博文堂出版部へ申込まれよ二千部限無代贈呈す

冷たい滋强飲料　カルピス

痔疾専門　痔核、脱肛、痔瘻、肛門出血、肛門裂創等　相談歡迎　新義州府　國境醫院

無効返金藥　登錄商標　りん病こしけ　別府淋藥
別府温泉で名高い岩里家の家傳秘藥
京城本町四丁目一〇〇　マルミヤ商會

本年上半期に於ける 朝鮮財界の位置 (12)

殖銀調査課長 守屋德夫氏（談）

朝鮮におけるこの長期資金の增加額はこれを前年度即ち昭和四年六月の增加率に比較して見ても極めて高率であるが內地にありては反對に低率であり增加して居ても極少である事が次の表によつて瞭得せらるゝであらう

長期資金增加額對照表

		昭和四年六月	昭和五年六月	
朝鮮	年賦定期	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	證書手形	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地	證書貸付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	手形貸付	[illegible]	[illegible]	[illegible]

これを要するに內地においては各種の銀行貸出が夫々著減の傾向を示してゐるのに我朝鮮においては資金取引の不振はすでに相當緊縮の程度に達してゐるが—他面產米增殖その他の既定計畫事業の遂行に伴ふ新なる長期資金の供給が年々相當額に達してゐるため統計上では貸出總額の增加となつて表はれてゐるのである、しかしてこの長期資金の比較的潤澤なる供給が如何に朝鮮財界を緩和しその金融なる收縮を防遏してゐるか推り知るべからざるものがあるといふべきである

九、倉庫在高

京城營業倉庫貨物現在高は次表の如く增加の趨勢にある（單位千圓、千個）

京城營業倉庫貨物現在高

	昭和四年 個數	金額	昭和五年 個數	金額
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

これを前年に對比して見ると六ヶ月平均においては個數においても金額においても本年度は低位にあるけれどもこゝに注意を要することは一個數においても金額においても昨年上半期は累月減少の傾向にあつたのに本年上半期は反對に二、而して本年六月末現在において昨年六月末に比し個數においては約一割六分弱の增加であり金額においては約一割六分强の增加である。勿論朝鮮物價は前述の如く昨年六月に比し平均一割一分方下落してゐるから金額の增加する率は昨年の物價に還元して計算すると更に一層昇騰することは論を俟たない

この事實はこれを入庫出庫の計數について調査すると猶よく了解することが出來る。

相變らず 鮮銀券收縮 併し峠を越した

鮮銀券發行高は再び六千萬圓台に落ち込んだまゝじり〳〵と減少する一方で十三日は六千八百六十九萬圓を示すに至つた。しかし、本年の閑散期は既に過ぎたと見られてゐるから八月中に出現した六千七百五十八萬三千圓が本年の最低記錄となる模樣で、前途は之から漸次膨脹に轉ずる見込みである かくて、本年の鮮銀券の收縮振りはモラトリアム以來の新記錄を示した譯であるが、それでも、大正十五年の六千六百廿三萬圓に比べると尚は本年が高位あつた譯である。大正十四年以來每年の最低發行高左の如し

大正十四年 七千三百七十八萬圓
大正十五年 六千六百廿三萬圓
昭和二年 七千三百六十二萬圓
昭和三年 八千六百九十九萬圓
昭和四年 八千三百四萬圓
昭和五年 六千七百五十八萬圓

京城組銀 八月商品擔保貸付

京城商議調査、八月中京城組合銀行の商品擔保貸付は現物保管の分四十七萬三千九十圓、證券保管の分六十七萬八千二百六十一圓、合計百十五萬一千三百五十一圓で、前月に比し十五萬三千五百三十六圓減、前年同期に比し六十六萬八千六百十九圓の減少を示した、內譯左の如し（單位千圓）

		對前月增減
朝鮮產品 現物保管の分	[illegible]	[illegible]
證券保管の分	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
移入品 現物保管の分	[illegible]	[illegible]
證券保管の分	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
外國品	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]

八月中 京城預金貸出

京城商議調査、京城組合銀行八月中の預金貸出左の如し（單位千圓）

		對前月增減
▲預金 當月中受入	[illegible]	[illegible]
當月 拂戾	[illegible]	[illegible]
月末現在	[illegible]	[illegible]
對前年同期 增減	[illegible]	[illegible]
▲貸付 當月中貸付	[illegible]	[illegible]
當月中回收	[illegible]	[illegible]
月末現在	[illegible]	[illegible]
對前年同期 增減	[illegible]	[illegible]

八月中の 京城爲替受拂

京城商議調査、八月中京城組合銀行の爲替受拂狀況は受入總額一萬八千八百七十八口、二千二百八十九萬九千九百四十三圓、拂出總額二萬三千四百四十九口、二千二百六十七萬九千七百二十七圓で、二十二萬二百十六圓の受入超過を示した、內譯左の如し（單位千圓▲印拂出）

	受入	拂出	受拂超過
朝鮮內	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]	[illegible]

露貨賣買は禁止でも 鮮銀支店は頑張る

漁業その他は大打擊

鮮銀浦鹽支店に對する勞農官憲の壓迫は頗る注目されてゐたが、最近に至つて、ハバロフスクの財政當局から公定相場によらざる

自由相場 を以て外國貨幣に對しソヴエイト政府貨幣の現金を賣買することは投機と見なし、絕對に禁止する旨を通達して來たこの露貨賣買禁止命令は鮮銀としては豫期せぬことではなかつたらしく、從つて狼狽の風は絕對にないが、これが對策については滯京中の加藤總裁が外務省その他關係當局と協議の上何分の決定を見る模樣である。しかし、鮮銀としては、この露貨の賣買は禁止されたとしても、

北滿貿易 の中繼といふ點のみから見ても浦鹽支店の存在は必要であるから同支店は現狀のまゝ存置する方針に出るらしい。なほ、露貨の賣買禁止は鮮銀の利益には相當の打擊は免れない模樣であるが、それにも增して、對露貿易に沿海州、樺太方面の漁業、鑛材伐採等の特殊利權に立つ我國の業者の打擊は頗る大なるものがあり、中には

事業放棄 の悲運に陷るものも出さうな形勢である對露貿易は從來我國への輸入二千萬圓、露國への輸出一千萬圓と見られてゐたが、本年の如きは露國の經濟五ヶ年計畫の進行と共に對露輸出が激增し、輸出も二千萬圓に上りさうな形勢である。このうち、我國より露國側に支拂はれるものは主として、鮮銀の自由賣買による露貨を買つて決濟せられてゐたので公定相場よりはるかに有利な勘合が多かつた、特に漁業權の如き昨年の日露漁業問題以來我國業者の無謀な競爭と

露國側の 態度で我國は甚しく不利に陷り、たゞ僅に、鮮銀が露貨を有利に買込むことによつて辛うじて緩和してゐる部分が多かつた、卽ち、露國官憲が鮮銀支店檢査に着手する以前の如き、チエルヴオネッツ百ルーブル三十圓程度の相場を以て鮮銀は買入れ、露國官憲への決濟に充ててゐた譯である。從つてこの露貨賣買禁止はこれ等の業者にとつては致命的の打擊とする向も少くない見込みでその將來は頗る憂慮されてゐる

運合と非運合の 競爭益猛烈 運賃愈々低落

仁川、京城間の貨物運賃は朝運では去る一日から、通運では五日からそれ〴〵運賃を値下げしてゐるが、運賃は先づ朝運が從來運賃に比べて最高三割の低率運賃を發表すれば、次で通運も朝運以下の低率運賃を發表するといふ有樣で、猛烈な競爭狀態を現はしてゐる、殊に最近に至つて兩者の競爭は益々はげしくなり、兩者ともその制定運賃は數表運賃を遙に下廻るやうになり、しかも積荷高の如何によつては、今後何處まで低落するか全く豫想を許さない情勢にある 他方今回の京仁間貨車の運轉開始により、運賃との關係上、釜山經由貨物中には、今後仁川揚に移らんとする貨物も多額に達する見込なので、朝運側に、通運の兩者では、仁川に陸揚げする內地荷主の諒解を得る勞々各地との取引範圍の擴張も兼ねて、最近それ〴〵販路地方にひそかに勸誘員を派した模樣で目下運合側に非運合の兩派は運賃競爭に、或ひは集荷競爭に、今後の出貨期を控へ、何れも各地に奔走、秘策を廻らすに至つた

通運倉庫增設

鐵道局では、來る十六日から五十二噸の鐵道倉庫（八十一棟二萬七千平方米）を朝鮮運送に委任經營させることになつてゐるが、これがため通運でも仁川、京城、釜山の三ヶ所に倉庫を增設することになつた、京城では從來五百坪の倉庫の外に、借入倉庫四百坪あつたが、今回百坪增設することゝし、仁川には二百十坪、釜山には二百坪をそれ〴〵增設すると

魚油市況不振 物產協會調査

朝鮮物產協會調査、牛脂は最近弱氣的觀測あり、硬化油は國內消費保合裡にあるも多少不人氣である輸出硬化油百斤十一圓二、三十錢見當にて採算不引合商談は少い、鰯油は輸出品阪神『ドラム』入百斤建七圓三、三十錢程度以上出合困難で產地市合は北海物二罐入箱詰阪神三圓九十錢程度で朝鮮物は一罐阪神（一罐）一圓八十錢見當を往來し居れるも、輸出不活潑なると輸出品一通の買手持あるため多少見送り氣味である（殘）近一圓八十五錢にて仕入れたるもの前田製油約七〇、〇〇〇罐日本酸水素一五、〇〇〇罐（硬化七〇、〇〇〇の見込）國內消費品は不況のため需要不振により此の次概して買進まざる模樣と觀測される要するに例年の需要期に入りながら未だ市況活況を呈しない、なほ原油は底堅の模樣なるも實行面目からざるやうである

米國油界も不振 物產協會調査

米國における油界狀況は（紐育最近狀況）今夏英國コロンビヤ產ピルチヤード油（ニシン油）及アラスカ產鰊油安値なるに依り加州においては漁油に未着手の模樣で、加州における製油所の中には貯槽を增設し現在の安値品貯藏を企劃する者ある模樣である、而して今後の米國の油況は玉蜀黍、棉作柄に關係する所多き豫想を下し居れるが米國玉蜀黍、小麥、棉作地帶に稀有の旱魃あり玉蜀黍は二割減收を見たるが如く、棉花は旱魃被害あるも蟲害少く收穫は大減はない模樣である（八月中旬降雨あり棉作見直しの入電あり）以上の狀況からして棉實油も目下の減產を首肯せしむる事能はざるに依り市價品騰を豫想せられず『ペイント』『リノリユーム』『ワニス』工業も目下行詰り狀況であるかくて魚油市況最近に於て頓みに活況は夢想出來ない模樣である、なほ朝鮮品は從來鰯石油罐に銅の發生せるもの多く爲に品位に影響を與へた物多く氣受惡し

第二期の 蓬萊米は增加 三百九十萬石餘

第二期蓬萊米の收穫豫想については總督府が目下調査中で未だ發表されないが、某有力會社の調査によれば作付甲數は三十萬六百四十四甲、收穫豫想三百九十三萬六千五百十六石と昨年同期收穫に比し三十萬七千石程度の增收見込である、なほ本年二期作は植付後氣溫十分なく結實良好で一般に生育順調、殊に中北部は例年に比し概して十日間早き移行中分なきため一二週間出廻りは早い見込である

京城延市開始 十八日頃か

京城穀物組合ではかねてから京城延市場の移轉認可方を當局に申請中のところ、十五日主務局長の決濟を得たので、十七日には登記手續をなし、十八日からいよ〳〵開場の運びにいたる模樣である

卸商聯盟役員會

京城卸商聯盟では十六日午後三時より役員會を開き左記議案を附議する
見本市規程審議並に準備諸般打合に關する件

鮮銀帳尻（十三日）
發行高 [illegible] △[illegible]
正貨準備 [illegible] △[illegible]
保證準備 [illegible]

日銀帳尻（十三日）
發行高 [illegible] 減 [illegible]
正貨準備 [illegible] 增 [illegible]
限外發行 [illegible] 減 [illegible]
貸出高 [illegible] 減 [illegible]

東京コール（十五日）
翌日拂 九錢五毛乃至一錢一厘
無條件 一錢乃至一錢一厘
普通 一錢乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値（十五日）
對英 二志〇片八分三
對米 四十九弗八分三
對支 百二十二兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊 一六片一六分三
米棉 十五錢安
印棉 休會
スチール株 一七〇弗八分一
アナコンダ株 四〇弗六四分三
日米爲替 四九弗八分三
英米爲替 四弗八六仙一六分一
紐育銀塊 三六仙四分一

秋繭市況

內地

市名	高値	買駒	掛目	出廻
遠州濱松	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 二俣	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三州蒲郡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 新城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信州松本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 岡谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 須坂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 上田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 中野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 塩尻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
盤城三春	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮

	最高	最低	買駒	取引高
十二日 水原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 鐵原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 昌原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十三日 錦川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 昌城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十四日 光州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 羅州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

四年度の 鮮米移出減少 五百四十萬石か

今年の產米年度における鮮米內地移出高は八月末現在において四百九十八萬石の移出となつており今後の移出余力二十萬石乃至四十萬石とみて結局、五百三四十萬石と前年の五百六十二萬石に對比すれば二、三十萬石の減退をみるものと本府當局では觀測してゐる。減退の原因は昨年の不作と相殺安が主因であらう

穗落

東京から歸つたばかりの鮮銀色部理事は滯京二ヶ月の間鮮の延び〳〵した氣がなつかしくて仕方なかつたさうである▲そして今度の東京行で儲つたものとては早川鮮州の芝浦を見た位なものださうであるがその鮮州もラブシーンがあアがするさうだ▲色部理事に朝鮮神宮裏參道あたりの夜ふけの散步をおすゝめする▲そしたら頗る濃厚なラブシーンの實演がいくらでも發見されて鮮州によつて滿し得なかつたところが滿されるでせう▲僕はどうも京城在勤となると金の方から逃げて行く▲元山支店長時代に多少貯へたものを虎の子のやうにして本店に戾つたら忽ちなくなり▲吉田鮮銀支配人曰く▲支店時代に臥薪嘗膽砂糖と蓄つてためた六百何ぼの金は驚く理事長時代になくなつた▲最近無一文になつてみるところに正金銀行にゐる息子から二百圓なくちや首府の手當が出來ぬなどせめ立てられて散々の態▲それにまた最近支配人になつて金を貸さねば鮮銀は腫眼だと聽かされ▲貸せば貸した先の事業がうまく進んでゐるかと心配になるさうだ

株式 新味無し

前場 十三日後場底堅き機先も今朝は又も阪地の軟調をいれて大納四十一圓二十錢東新八十八圓七十錢と小高く寄付いたが仕手は目先小相場とみて一齊氣乘らず後東新には步みにて十錢引六十錢がつけられ松山より可成りの賣玉現はれ立山、白榮、大林等これを賣崩いて出たので、併し一般に消極的態度をとつてゐる丈け相場は容易に動かずこの邊全く小浮動を繰返すといつた狀態である、卽ち休日前の止値に比し東新四十錢安であつた

後場 前場軟調の機先、後場も阪地の依然たる不味に仕手は思ひ切らず東新八十八圓四十錢と寄付き小浮きのうちに前場の如く大引した

買方の强味は 興味益深まる

金解禁後の打擊はいまだなほ存績し鐘紡株の依然たる低調はこの間の消息を最もよく表現してゐる狀であるがこれは要するに最後の一齣ひであつて東新にしても一流銘柄にしても六月のあの安値は大底と見なし、相場ひなく、今秋から年末にかけては可成り大きな躍上げ高があると思はれる、最近の市況を見れば政變を見越して東新は賣ひだといふ方針が東西を通じて流行してゐる樣だがこれとていまかと行くのでもなくまだ相場にしても自己の立場、或は國際信義から考へても內閣を投出さす樣な破綻なことはやるまい、併しそれはまず措いて興味の中心は今や東新に集中し大手は可成り手を張つてゐる樣である、一々例證するのは面倒であるが財界の悲觀論者はもはや出盡してゐる特に買方として最も意を强うしてゐる點は本年の米作であつて目下の鮮り弱い氣勢を以つて論ずるは何うの觀はあるが現在の情勢では本年の米作は三百萬石の增收は確かとされこの金が疲弊せる農村に落ちなほこれによつて外米の輸入は極度に手控へられ從つて貿易の好轉も相當促進されるものと思はれる、とくに株界には目先の問題として證券投資會社の成立があり、當然貸越日步の引下げや貯銀の利下げなどがあつて買方の意を强うする材料が大分生じて來てゐる、一方弱氣の見解では米國財界の反動不況とか事業界の整理未濟とか、正貨流出、內地資本の海外逃避だとか色々に數へ立てゝゐるがこれ等は一應材料に織込んだ揚句であり今後はこの米作の增收で相當の反撥を惹起しはすまいかと觀る向もあつた

双方一齊見送る 株式（十五日）

昨今の株界は疲弊と氣迷ひで極度の閑散に陷り只僅かの中堅銘柄で騰落するといふ鞘のない保合相場を續けてゐる、前日は政變見越しと鐘紡の反動高で漸く見直して來たかの感を呈したがそれも一時的で米棉崩落や陰惡であつた掛附の形勢が著るしく緩和されて政變見越しの失望から買氣は頓挫し又も軟調に轉じた、尤も白靈紡の消極的態度をとつてゐる際とて新規の買物としてはたゞマバラの嫌氣手詰めが現はれる位で相場は依然底堅く茲に切らぬ保合に立籠つてゐる、要するに目先走た材料と目下のところものが見當らぬ双方共出動し難くこの邊一齊見送り勝ちの振合を示してゐる

商內益々細る

一時出直り商狀を呈してゐた東新も今朝は又も軟化し全く細りない足取を續け小相場觀を愈々濃厚ならしめてゐるが松山は一五〇枚買向ひ立山、白榮、大林はこれをよく賣拾つてゐた、卽ち今朝の出來高は大新三〇東新一八〇合計二一〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

大新 賣方德榮三〇▲買方白榮三〇
東新 賣方松山一五〇新田三〇▲買方立山六〇大林五〇白榮五〇

本玉

十五日前場までにおける百枚以上の異玉左の如し

京取 賣方德榮二二〇洪股一九〇▲買方松山二九〇新田一六〇山口一〇〇
大新 賣方德榮三七〇洪股二〇〇新田一三〇立山一二〇▲買方松山二七〇立山二六〇正覺二二〇田中道一一〇洪股一〇〇
東新 賣方德榮六二〇新田三〇〇立山二七〇白榮二六〇洪股二二〇▲買方田中道一、二六〇松山一二〇洪股一〇〇

東株短期東新取組 東株市場の十三日後場までにおける短期東新の取組は十九萬三百七十枚で賣方五十八店買方四十七店の上長を示してゐた

つよきよわき

株式 一時懸念されてゐた國府對政府の形勢も昨今やゝ緩和して來たのでこれに提灯をつけた買方は全く揚げ足を取られた形となり相場も結局ペシヤンコになつた

▲何分難株も賣り込み濟みが一巡するともとの閑散に逆戾りしてゐるし又幾ら弱材料はあつても崩れると見りは遠慮なく賣られると思ふ强保なので相場は依然伸び悩い

▲併し强氣は本年の米作增收による農村疲弊緩和、特に目先の問題として證券投資會社成立、當座貸越日步の引下げ、貯銀利下げ等に期待して意を强ふしてゐる

▲これに對し弱氣は米國財界の反動不況、事業界の整理未濟、正貨の流出、內地資本の海外逃避等を指にこの上の崩落を豫期してゐる

▲要するに軟材料は從來永く言ひ囃されてゐるに反し硬材料は新規なもの許りであるから余り悲觀に傾くのは考へものである六月のあの安値は大底値と見て間違ひはあるまい

期米 久し振りに郊外へ出て見ると稻は何所も花盛りが濟み三步乃至五步方穗を垂れて居る これと比較して例年見るこの頃の作柄と比較して實にいひ分のない出來栄である

▲これでは稻が實のる稔りを垂れると等しく相場も次第弱りになるのが本當かも知れない

▲所がこゝに一つ注意すべき事柄は三大危日の無難後は野も山も豐作氣分が漲り買ひの馬をメクツて賣りに逆轉するものが尠くないといふ

▲殊に阪地の如きは北國の端米安を眺め賣萬能の傾向だとあつて、斯ふなると相手は皮肉者もの相場とて何時人氣の裏を來ないとも限らない

▲そこへ作柄の大勢を決定すべき秋揚げの天候が殘されて居る際でありこの邊は賣方も余程考慮して乘出す必要があるらしい

期米 阪地慘落と好順に 鈞瓶落の惡化

まだ安値含みの狀態

前場 今朝阪地は小高き寄付きを報じたが當所は休日前阪地安に比し下遊つて居ただけ買須榮はず寧ろ頭上の好感を高を好機に賣らんとする向多く從つて當限は四圓二十五錢中物九圓九十八錢先限は七圓五十七反對に四錢安に寄付き、一二節に阪地高を受けて氣直り買物を呼び七十錢から三節は七十錢と吹き返した、併し別に本腰と見るべき材料のない際とて後は七十一錢から連節次第弱りを呈し引際の如きは阪地の慘落を入れて三十錢と脆ろくも氣崩れして前場を打止た、これ等から見るとまだ安値が含まれて居る相場と見るより外なき情勢であつた

後場 前場慘落せし機先、後場も阪地のやゝ落着きに先限十七圓三十錢と前止同事に寄付き、二節は四十錢と引戾したが天候の良好に伸び乏しく結局別掛の如く大引した

硬軟の見解と 就去を考慮

三大危日も無難に推移し問題の作柄も最早九分九厘までは豐作と見て差支へない事になつて居る、從つて本年の今後の問題であつて是れを强氣に云はしむると先限の十七圓臺といへば假に本年の收穫が一千七百萬石と見て前年より二割强の增收に當り又相場も前年の安値から二割近くの暴落となつて居るのでこの上大きな下げは望まれないといふ向が多く、所が一方弱氣側では値頃といふ點からいへば豐作の此頃を出發した如く見へるが前年の相場と財界の事情を比較すると本年の方が著しく惡いので其分は矢張り米價の上に及ぼして來るのが當然であり、殊に本年は內地においても前年より三百萬石以上の增收を豫想されてゐる程であるからそれだけは鮮米に影響してくるものと見ねばならぬし見るとまず現在の作柄に狂ひを生じない以上鮮米の十五圓は出現しても決して不當な安値とはいはれないと見られてゐる、斯く硬軟双方の見解に離れのあることはそれだけ相場も一朝動き出すと暴落も激しいわけであると同時に去就に付ても熟考して乘出す必要があるもの如くである

仁川期米 福

要は秋揚天候

目下の所作柄は內鮮共に豐作は疑ひないものとされてゐるが今後の天候次第では未だどう變化するか判らず殊に內地の如きは十月に入つて颱風が襲來し豐作が凶作となつた例も珍らしくないので確とした事は何人もいへない所である、從つてそれ丈け相場もなほ波瀾性を孕みこのまゝ眠りに入るものとは思はれないのみか先物の十七圓臺といへば既に豐作を謳歌した揚句として若し天候でも惡化する事があると二、三圓位は朝飯前に暴發する事がないとも限らない、反對に天候が無難に推移して益々豐作氣分を强るにおいては先相の不景氣と相俟つて買方の豫想せるが如き先物の十五圓相場を實現するかも知れない、何れにしても要は秋揚げ天候一つであつて未だ小相場と見て侮つてかゝることは出來ない情勢である

阪地安の原因

當所は賣方の警戒と値頃觀の買物に依り從來に比較すると下げ足がキタナク最早大した深押しは望み難き情勢にあるが一方阪地は依然寸進尺退の商狀を呈し此處迄下げ止りさうになく從つて當所も仕樣事なしにそれに追從賃すといふ風情であるが今朝阪地安の原因につき某氏の報ずる所によると既に入れに着手してゐる北國方面の正米が非常に安くそれがため賣方側はこの機に乘じて賣方を追ひ切らんとする賣戰に出てゐる事が正米安を眺めて北國方面から買物が加重する事等に依るもので賣方に對する悲觀人氣は益々濃厚になる一方で買方主力の防戰買ひも利目薄く市場の空氣は今や頑張つてゐる賣氣が投げ退くにあらされば賞の恢復は望まれないと見て居る向が多い狀態であると

東京買ひ米 大阪解合成立

【大阪電話】東京において買ひ方新潟坊、山口方杉本、山種の間に一昨後止市限三圓九十八錢、一圓四十一錢で五千石の買い米が成立した、何馬越も買い米を出したが例の與の手と見て應ずる者がなかつた、一方大阪においても一昨後止値にて當限三千五百石、中限五千石を受方新潟坊渡方吉村商米その他との間に解合が成立した

新米出廻る

本年は例年に比して新米の出廻りが約二十日許り早く現に天安線の長湖院、竹山方面から貨車積として新米の買物現はれ各精米所で取引されて數擔は六、六百石以上に達してゐるが今朝はまた直野精米所との間に平北〇龜の尾五車買物現れ一斤七錢位で取引たのむ入億があつたが、現下の白米から採

正米

京城 丸キ三等二十四圓九十錢四等二十四圓五十錢地摺玄米上二十二圓八十錢下二十一圓一等精白二十一圓鮮白米上二十六圓七十錢朝上七錢中六錢九厘下六錢六厘

仁川 丸キ角チ丸チ石拔三等二十四圓四十錢四等二十四圓不拔三等廿三圓八十錢四等廿三圓二十錢丸コ不拔四等廿二圓九へ四等廿二圓三十錢腹上六錢七厘在來種六錢五厘一等白米丸仁印廿七圓精米組合一等白廿七圓四十錢どころなも內地賣行一巡に取引は閑散を呈しこゝ正米は定期に追隨せんとする狀勢であつた

釜山 各地の下寄に人氣依然軟調、市場引立兼ね跡各地高に幾分引締を見たが高値は警戒され亦も各地の不勢に氣配下走り結局鐵良二十四圓七十錢神力二十四圓北鐵良二十四圓十錢鐵南鐵良二十四圓十錢神力二十三圓六十錢見當と二十錢安となり一千十二叺の取引があつた

大邱 各地一齊下寄を見たが賣物薄の折柄早合說もあり人氣良く休日明けとて弗々買腰の買ひに結局無値と手堅く保合ひ鐵良二十四圓五十錢神力二十四圓丁度見當を唱へ相當の取引があつた

群山 二日間の出廻り可成り多く各地の一齊不勢に賣急もの殺到し氣配早くも下走り休日越に買踏筋の弗々買ひもあるが賣物勝で遂に六十錢方崩落し丸セ三等二十五圓九十錢四等二十五圓三十錢見當を唱へ大農手持ちも愈豐作見込みに時折り出廻る模樣である

木浦 本朝は出廻り弗々あり定期入報に嫌氣的賣物あるも補物の不買れに買氣を殺がれて手合せなく角セ石拔三等二十五圓七十錢四等二十四圓九十錢と前日より十錢方安見當であつた

仁川期米本玉表

當限賣方 丸ッ五〇〇丸八〇〇丸 玉一〇〇金メ二〇〇
同 買方 丸イ一〇〇丸福九〇〇
中限賣方 丸大六〇〇 丸六、七〇〇金メ五、八〇〇
同 買方 丸イ一、四〇〇丸福二、二〇〇丸ウ三、八〇〇丸ス一、三〇〇丸大一〇〇丸玉四、〇〇〇丸マ一、七〇〇
先限賣方 丸ウ一、六〇〇丸福一、六〇〇丸五、七〇〇丸大五〇〇金メ一、八〇〇
同 買方 ス丸六、三〇〇丸玉八〇〇丸マ四、二〇〇

木浦延べ（十五日）

	前寄	前止	後寄	後止
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式（十五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取定期日步 [illegible]

東株短期市場 安東株式 [illegible]

大株短期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日特	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十五日）

東京現株 [illegible]

仁川

節	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◇東京 ◇大阪 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名 [illegible]

市況（十五日）

鮮內延べ ◇釜山 ◇大邱 ◇群山 [illegible]

大阪期米喰合 [illegible]

大阪綿花 大阪株中外綿 [illegible]

◇大阪綿絲 ◇橫濱生絲 ◇現物 [illegible]

大阪砂糖 [illegible]

市中米標準値 [illegible]

京城手形交換高（十五日）枚數 [illegible] 金額 [illegible]

川合又五郎 (7)

鳥江鐵也 作
佐藤松華 畫

三河武士（七）

しかし喧嘩は仲裁があればこそ擽つのるばかり。

『このばかやろう!』

『このあほうめ!』

生酔の仲間の力はおよばない。八平がくつてかゝれば權藏も負けてゐない、ドタンバタンの組打がはじまつて、結局力の强い權藏が八平を組み敷いて鉄拳を二ツ三ツくらはせると、この騷動を與で聞きつけた大友六左衞門が

『なに事だ?』

と大聲にどなりながら現れて來た。

權藏は逸早く大友の姿を見るが早いかコソ〳〵と川合家へ逃げ歸つた。

間もなく、大友が川合の家へ乘り込んで來ての强談判。

『權藏を引渡せ、手討に致す』

これを聞きつけて、容易からぬ事と川合半左衞門が出て來てなだめる。

『まあ〳〵お靜かになされい。見れば何事か大變ご憤慨の樣子、拙者方の權藏がいかゞ致しました』

大友は川合にくつてかゝる。

『貴殿は常日頃拙者の事を、あう侍と權藏にいつてゐるさうぢやな?權藏の口から確かに聞いた』

半左衞門は沈着に

『それはまたなんの間違ひでござるな、左樣な事はない、まづその樣に氣を荒立てずと與へお通りなされい』

大友を案內した。

松ノ實珍菓 満月

やつと話を聞くと、小者同士の口がすべつてのあらそひ、例の事だと心で笑つた半左衞門は大友を極力宥めたが、どうしても權藏を出さねばをさまらぬといふ、ひかれぬ立場になつてしまつたから

『ではお今せなく、明朝此方からの權藏を八平に引渡す!小者同士の喧嘩の勝負は小者同士でつけさせるがよろしい、拙者とて貴公とて身分を重んじねばならぬ侍、彼等の喧嘩に立入るもをとなげない事だからなア』

と一笑に附した。これには大友もいや應はいへない。

『それでは……』

とその日は約束して引取つた。

そしてその結果は、大友主從があべこべに討たれてしまつたのである。

この仔細が知れると、早速川合半左衞門と權藏の身柄詮索の追手は四方八方に飛んだ。

けれど、その日も暮れる頃になつて追手が引きあげてくると、いづれも空手で川合主從の行方をつきとめる事が出來なかつた。

その間に川合の邸へは徒目付竹內兵助、郡奉平之進の一行が向つて取調べた。

長役の長谷川藏之丞から、けふはおとなしく邸內の庭前で遊んでゐて下さいと、何の譯とも判らずに門の外へ出る事をこばまれた半左衞門の一子又五郎少年は、さうした一家の騷動にはなんのかまひもなかつた

お池の緋鯉眞鯉に餌をやりながらあたゝかい春の陽が西へ落ちてゆく頃になつても座敷へ歸らうとせず前にだした芝生の上に腹ごろんでゐた乳母のお辭がなんとなくけふはうかぬ面持で時々又五郎少年のそばをはなれて座敷の方へいつたかと思ふとすぐ彼の所へやつて來て默々とついてゐるのみだつた

朝の間は邸の稽古をしたりいつものやうに邸の小さな道場で邸內の侍衆と劍術をやつてゐたがやがて侍衆が何か打合せがあるといつてどこかへいつてしまつた。そして午からは又五郎少年と乳母と二人きりになつて庭に出て時を過した。

『乳母、父上は』

突然に又五郎少年がきいた。それはけふ一日父上にあはなかつたれを一つ思ひ出すと、丁度城下りの時刻であることを意識してゐたからである。

『ハイ旦那樣は……』

とお辭はためらつて容易に言はない。

『まだお歸りはないのか』

『ハイ』

『さうか』

又五郎少年は何氣なくさういつてゐる。彼は當年十三の春を迎へたばかりのいたいけ盛り。

京城日報

朝刊

本紙朝夕共十二頁

發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

令女界 十月

懐しい秋の燈下に共に語るべき貴女の一番シークなお友達

□病める子のうた（詩）……西條八十
□傷（歌）……橋田東聲
□野末の野薔薇（詩）……露谷虹兒
□早秋（詩）……生田花世
□十月のテラツス（散文詩）……百田宗治

新日本傳説
▼新浦島太郎……久野豊彦
▼昭和舌切雀……佐左木俊郎
▼新カチカチ山挿話……中村正常
▼後の日の桃太郎……平木二六
▼海彦・山彦……大木雄三

サンルーム
戀愛抄録……小笠原武
夕刊とピアノ……藤浦洸

◎BAN-BANの秋（小品）……北原白秋
◎喝采（短篇）……北村壽夫
◎トマトの嫌ひな南子（短篇）……群司次郎正
◎明子の誕生（短篇）……瀬永逸
◎セルロイドの白鳥（短篇）……倉田百三
◎鏡の灯影（戯曲）……水木京太
◎聖涙（短篇）……諏訪三郎
◎燃えない蠟燭（長篇）……龍膽寺雄
◎人生の四季（長篇）……北川千代

令女講座
□少女のために……上司小劍
□新しい少女服の作り方……佐藤都代子
□十月の行事……青山胡城
□十月の夜空……野尻抱影
□甲子園野球獵奇……春日俊吉
□秋の詩の味ひ……川路柳虹

レネマ
無聊の日曜日
惡魔に戲れに殺はすまじ
バード少將南極探險
學園散歩・色音光
ウーマンレビュー

十月附録 日本ライン・名古屋・長良川の旅 全國名所巡遊の（7）

定價・金四拾錢

新日本小學唱歌

編輯・小松耕輔・成田爲三

□現行小學唱歌は今や殆ど兒童の關心を離れ、之に代るべき新唱歌を要望するの聲を聞くことは隨分久しかつたが、漸くその渇を醫やすべきときが來た。「新日本小學唱歌」がそれだ。全日本の樂壇詩歌壇の巨匠を總動員し、全篇悉く新作歌、新作曲の傑作を備へ向ふ二ケ年に渉つて江湖に送る。

□子供に與へる唱歌の内容は勿論藝術的でなければならないが、同時に充分に教育的價値を持つものでなければならない。本集はこの點に多大の注意を拂ひ、歌詞・歌曲共澄湖明朗なるを期した。

□毎月一回一日發行。第一輯は川上、初山兩氏美裝のもとに十月一日發行。

會費 毎月金壹圓 送料金六錢（第一より第二まで各一曲ゴト）（全八曲懇切なる解説書を附す）

十月一日發行

第一輯内容
赤とんぼ　葛原𦱳歌　弘田龍太郎曲
蝙蝠　濱田廣介歌　草川信曲
丸坊主　水谷まさる歌　橋本國彦曲
共同　川路柳虹歌　本居長世曲
故郷　室生犀星歌　岡野貞一曲
秋風　河井醉茗歌　成田爲三曲
大漁　野口雨情歌　宮原禎次曲
四季の月　三木露風歌　小松耕輔曲
解說……草川宣雄・青柳善吾

（内容見本進呈）

若草 十月特輯

特輯 藝術オリムピアードに就て（總員五十枚）……茂森唯士

尖端風景の裏
JOAKのマイク……原町十三
日本航空輸送の秋……松山良雄
ダンサーと女給の分裂騒ぎ……多和理一
カジノの分裂事件……黒田淺三郎
尖端娼商賣往來……芝山孟治
スポーツ時代……岡田日茂三

人間群落の中に（隨筆）……北原白秋
高原の秋（隨筆）……吉川乾三郎
計量器の外（隨筆）……室生犀星

海外映畫近況……飯島正・袋一平・岩崎昶

詩・歌……金子光晴・深尾須磨子・金田遺子・原阿佐緒・岡田禎子・中原綾子

或るアパートの三階（小說）……岡田三郎
踊り子とサラリーマン（戯曲）……北村壽八
ある挿話（小說）……新井紀一
鯨（小說）……北川千代
みんなで踊りを（中篇）……宇野千代
新興藝術派の文學理論……龍膽寺雄

ウルトラ教程
▼精神分析學の現在と將來……大宅壯一
▼ダグラス經濟學と原理……大森義太郎
▼スピード……高橋邦太郎
▼五ケ年計畫を四ケ年に……茂森唯士
▼フォード・システム……阪井徳三
▼支那は何處へ行く……上野二郎
▼新しい印度……久板榮二郎
▼プロペラは行く……播本榮子
▼女優論理……今井達夫
▼摩天樓と高塔都市……矢野文夫
▼Ultra-Romantic表現學……藤浦洸
▼訪問結婚へ？……新居格

アメリカの女性……猪久九一
祝結婚離婚……生田花世

定價・三十錢

抒情カット圖案集 ¥2.00

發行所 東京市日本橋區本銀町 振替東京二八〇番 大阪西區阿波堀通 振替大阪四三番 寶文館

實業之日本 九月十五日號

▲卑しむべき意地惡る根性　實業之日本社長 増田義一
▲淋しい秋を迎へて養ひたい心　醫學博士 新渡戸稻造
▲鐘紡卅五年奉公記……鐘紡取締役會長 藤正純
此處に富源あり
▲樺太の大富源　邦人發展の足場を益々成る！行け有爲の青年！　拓務大臣 松田源治
▲東アフリカを聞きし大阪商船……
▲刑務所の中の母に泣く……本間俊平
▲償還不能の社債に對する所有者の道
▲水田二毛作による寒地農業の發展
左手一本を切断された癈兵の身で賣り上げ二十萬円の化粧品商となつた實話
風評人物譚
▲三井銀行新常務 見城重平君
▲ハイテンポの人 川田順君
▲天下の怪物 乾新兵衛物語
▲產業合理局に活躍する人々
▲僕のささやかな奮闘談 アメリカ放浪記……ハリー牛山
▲野口英世博士の生家を訪ふ……記者
▲木綿代用絹の完成
▲スポーツ王國巡禮
▲茶前茶後
感激美談 熱情飛行家の涙の實話 親を慕ひて征空四千里　東善作
▲イーストの新發見
▲不景氣知らずの商賣帳
▲小賣商は如何にしてデパートと鬪ふべきか……中村屋店主 相馬愛藏
▲爭議で拾つた大きな收獲
▲爭議裁判所の設立急務
ストライキに逢つた体験
▲ストライキに直面して
ホツとした話……ホロリとした話……
▲奇しき恩師との因縁　海軍中將子爵 小笠原長生
▲大森林をわけて　三菱合資參與 赤星陸治
▲男泣きに泣いた私　俳優 早川雪洲
▲醫學より見た最有効讀書法　醫學博士 後藤城四郎
▽食慾回復の秋食物の選擇について……醫學博士 神谷重彦
▲神經衰弱と性慾
▲眠り易い蒲團と枕の注意
價卅錢 送料五厘 東京 實業之日本社

外交時報 九月十五日號

歐米・支那・軍事……本社調査部
米國の對露弗侵略……玉置良一
十字路の世界經濟……ギブス
歐洲合衆國迄……稻原勝治
英・イラクの新同盟……田岡良一
戰爭防止の一般條約……泉哲
植民政策と民族心理……東郷實
委任統治制度論……高橋清太郎
米國上院の倫敦條約審査……大山卯次郎
米國の對日方針……本多熊太郎
財政上から見た倫敦條約……奥野彪
本多前大使を駁す……坂本俊篤
倫敦會議の一片影……本誌記者
米國に問ふ……本誌記者
張學良と支那……齋藤良衛
十九世紀末露支紛爭……矢野仁一
内地臺灣融和論……神田正雄
外交半月日誌……本誌記者
九月中旬號 定價五十錢 送料二錢 東京麹町 外交時報社 振東京六一八六八番

メダル 徽章 賞牌 各種旗

専門製作 斬新精巧 カタログ進呈 電本2214番
京城府黄金町三丁目 大久保眞敵商店

表装

軸物 額面 屏風 其他
諸官衙 銀行會社 御用達
京城若草町 水原彩光堂 電話本局二三九七番

滋養鰻卵油

虚弱に滋養と強壯 無臭ニンニクエキス
代金 百日分 五十日分 三十日分
京城府苑南洞一九五
井上又七

？モダン日本？

文藝春秋社發行の新雜誌「モダン日本」は東京では旋風的大評判!! 發行三日にして早賣切れの大盛況です!! 何故でせう？ それは本誌一册あれば一九三〇年の日本の社會相が手に取る如く分るからです!! 本誌一册の精讀は、數册の政治・經濟・婦人雜誌の亂讀に勝る・簡易安價眞にスピイド時代の友です。早くお買ひにならぬと賣切れます

科學・政治・社會・エロ・グロ・流行・ナンセンス・ゲイム・スポーツ・體育・商賣・園藝・時評・競馬・映畫・ゴシツプ
六大學野球チーム最貢の引倒し集
（早）加能作次郎 （慶）和木清三郎 （明）佐々木味津三 （法）新城和一 （立）久保田正次 （帝）阿部知二

發行所 東京市麹町區内幸町 大阪ビル 文藝春秋社（振替東京一七〇六三）

35セン

アルリー

醫學博士 清川渉先生推奨
にんにく主成分
製劑芳香 アルリー（糖衣錠）は新時代の要求に適合せる滋養強壯劑

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥目録進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂

早稻田大學講義

中學講義

今日の時勢に於ては、何れの方面に向ふ人にとつても中學卒業の學力と實用的・社會的常識とはどうしても無くてはならない要件であります。この要件を、短い時間と僅かの費用とを以て得ようとする諸君は、是非、この講義をお讀み下さい。四十餘年來改良に改良を加へ完備せる組織と内容とを持つ本講義は講義録の王たる定評があります。

附屬雜誌「新天地」毎月進呈
毎月一回發行 學費月壹圓廿錢 一ケ年半修了

商業講義

學費月壹圓廿錢 毎月一回發行 一ケ年修了
附屬雜誌「商業青年」毎月進呈

小學校を出て銀行・會社・商店へ志ざす人や早く立身したい人はすぐ申込みなさい。本講義は少しの時間があれば一ケ年で甲種商業の實力が得られ、其上文部省や商工會議所の資格試驗も受けられ、此講義で成功した人は數へ切れぬ程あります。

高等女學講義

附屬雜誌「女學の友」毎月進呈

女學校へ行かない人は早稻田女學講義へ！この講義録はワカリやすい親切な講義ですから、讀むとすぐ役に立ちます。その上費用が少く、ワヅカ一年半の獨學で、高等女學校卒業の學力と進んだ常識とが得られます。

學費月壹圓 毎月一回發行 一ケ年半修了

文學講義

學費月壹圓廿錢 毎月一回發行 一ケ年半修了

眞に優れた文藝の鑑賞家・作家・批評家・研究家たらんとするには、先づその豫備的教養として文藝に關係ある各種の學問を修得すると同時に、國文學・支那文學・外國文學の全體的研究が必要である。而して本講義こそ、さうした教養を得せしめる本邦唯一の學修機關である。

政治經濟講義

學費月壹圓廿錢 毎月一回發行 一ケ年半修了

本講義は政治・經濟に關する系統的適正な學理を、最も平明に解說して、新聞雜誌の讀める人ならば、誰でも理解できる程度に平準化した早大政治科の解放講座である。今や社會の情勢は正確なる政治經濟の眞知識を要請するや切。讀め社會實學の此絶好な講義を！

法律講義

學費月壹圓廿錢 毎月一回發行 一ケ年半修了

本講義は大學法學部の教授細目により、現行法律を親切丁寧に解說せる、唯一の法律讀本である。講師は牧野大審院長、横田前大審院長を始め、十三博士、十一學士、八人の高等試驗委員が執筆されてゐる。高等試驗受驗者、官公吏を始め、凡ゆる現代人の最良參考書である。

開講愈々迫る・入學の好機は今！

設備完全・日本一の大通信教授！

模範・新式 受驗講座

來春の高校專門校入試は大激戰を豫想され、且つ問題は益々内容的になる。本講座は、その機微に最も適切な各科講義を滿載し、速成科目、摸擬試驗も亦完備す。實に一〇〇%の出題率、合格率を持つ受驗界の王者！又男女獨學者には、專檢高檢合格の優秀確實な唯一の武器！

學費一册壹圓 五ケ月十册完了 全拂九圓
附屬雜誌「受驗戰線」毎月進呈

建築講義

建築界の最新知識、構成藝術の大殿堂として、獨學者には基礎的の理論を教へ、在校者には實際的の手腕を授ける。講師は建築界の最高權威を集め、内容は明快で平易、挿畵は鮮美で豊富、科目は競技場、空中港に至るまで、數十種目を網羅す。斯界空前の美本にして、建築新百科全書。成功への唯一の金鍵！

學費月壹圓卅錢 毎月一回發行 一ケ年半修了

電氣工學講義

電氣工學講義は電氣工學の全學科を平易明快に說いた遞試第二種第三種受驗者唯一の學習機關である。又最新電氣講義は基礎理論、應用にわたる最も分り易い初等講義。兩講義とも大改造の上、新學年を開始する。

學費月壹圓五拾錢 毎月一回發行 一ケ年半修了
最新電氣講義 學費月壹圓 一ケ年修了

ハガキで申込み次第 見本進呈

東京・牛込 早稻田大學出版部 振替東京一一二三・大阪六八九〇〇

「これ以上質問の要なし」といへば「最早申すことなし」と應酬

樞府最後の奉答文提示の要求を政府はキッパリ拒絶してしまふ

樞府最後の對質委員會に於ける伊東委員長の止めと濱口首相の應酬

【東京電話】樞府精査委員と政府側の質問應答後、伊東委員長は「これにて政府に對する質問の大體を終了したと思ふが、こゝに二、三意見を述べて置きたい、更に政府の考慮を促したい」とて

伊東委員長　統帥權の問題に關しては政府の態度は去る五十八議會に於て述べたる態度と異なり本委員會の席上に於てはその言を屢々改め兵力量の決定に就ては軍部の同意を得たりといふ以上は樞府としてはこれ以上質問の要なし。補充計畫に關しては政府は委員側の屬になる要求に對しても對案を示さず、政府の責任においてこれを實行するから政府を信頼せよとのことである。併し乍ら樞府としては條約審議の上において政府のこの態度は甚だ困るところとなすのである。政府としては更に慎重なる考慮を望む。なほ奉答文の內容は條約審議の上に缺ぐべからざるものであるから、これに關しては倉富議長はじめ屢々交渉したるにも拘はらずまだその提出を見ざるは甚だ遺憾である、依つて茲に改めて奉答文の內容提示を要求する。しかしてこの返事は政府において考慮された以上即席でなくとも可である、書面を以て回答されて支障なし

と從來の委員會において保留されたる重大案件の要求を悉くなした。之に對し濱口首相は起立して左の如く答へた

濱口首相　統帥權問題に關しこれ以上の質問なしといはるゝならばその點については最早申すことなし、併しこの問題に關し政府の態度に議會と樞府との間に一變したるものありといはるゝに至つては政府として默してやむべきにあらず、即ち政府の態度は不變である。又問題が微妙であるため議會において用語を慎み統帥權問題には觸れなかつたのである。政府は今日迄の用語に就いては多少不足の點あるやも知れぬが、その眞精神は終始一貫して少しも變つて居らぬ。補充計畫および減税計畫に就いては政府よりこれまで詳細に亘つて說明を再三繰返したからそれにて十分の諒解を得たものと思ふ。但し手もとに確定せるものあらば參考のために提出してもいゝのであるが、今手もとにないのであるからこれを提出することは出來ぬ。たゞ茲に一言したきは補充計畫について政府が書類を提出する義務ありとは考へぬ。又奉答文の提示はその必要を認めない、即ち政府は奉答文提示の考へなし。元來奉答文の如きは政府の手許にはない、又あるべき性質のものでない、ないものを出せといはれてもこれは取計ひ兼ねる次第である

最後の委員會

遂に正面衝突

次回は十七日樞府側のみで開會

【東京電話】十五日午後一時より開かれた第十一回樞府精査委員會における質問者は金子、荒井、黒田、久保田、河合、伊東各委員でその內容は左の如し

質問要項

一、條約に依る潛水艦劣勢の補充方法如何

二、剩餘金は如何なる程度において處分使用するや

三、補充計畫が餘りに過大ならば實行不可能に陷りはせぬか

四、政府は樞府側の要求する參考資料の提出が不可決なりといふが、然らば審議を十一月頃まで中止しそれまで待つといふ譯に行かぬか

五、補充計畫が軍部に於て決定されたものならばこれを提出してもよいではないか

答辯要項

一、潛水艦については劣勢となるべき部分は或は航空機或は驅逐艦その他適當な方法を以て補足するのであるが、その程度は今日明言することは出來ぬ

三、剩餘財源使用方法については屢々繰返した如く國の支障なき限りにおいて最少限度の計畫を採用し、最大限度の減税に當てたい

三、留保財源の範圍內にて補充計畫を軍部で樹て更に大藏當局と協議して案が出來上ることになるのであるから、實行不能なりとは思はぬ。且つ相當の減税に當て得ると思つてゐる

四、豫算編成期は例年の如く十一月中旬であるが、今日政界財界を長く不安定に置くことは國家民心のため非常に重大な問題であるから、樞府にて速かに奉答せらるゝよう希望する

五、補充計畫はたとへ軍部で決定するとも大藏當局と協定が出來なければ不確定である、軍備充實は當々この狀態を繰返されてゐることは御承知の通りで軍部のみで決定し實行されたことは從來にても殆んど例がない。故に政府として未定の計畫案を外部に出すことは欲しないのである

と答へ、これによつて樞府側の質問終り、委員會の空氣は政府側の反駁によつて益々硬化を見せた。時に伊東委員長起つて、別項の如き意見の開陳あり、これに對し濱口首相また別項の如き應酬をなしたあらば再び御出席を願ふこともあるかも知れないが、次回は委員のみ會合することゝし、政府側の出席は必要としないと述べ、これにて散會した。時に三時十分。即ち精査委員會は十一回を重ねたが、今日に至つて愈よ正面衝突を敢行した譯である。

次回は十七日　樞府側のみで

次回樞府精査委員會は十七日午後一時から開會するが、樞府側だけの協議である

國際統計會議

秩父總裁宮殿下の台臨を仰いで開會

廿五箇國代表參加

けふ花々しく開會式を擧行

【東京電報】東洋における最初の第十九回國際統計協會總會開會式は十五日午前十時半より貴族院議事堂に於て秩父總裁宮殿下台臨の下に擧行された。參加者は二十五ケ國代表外國側七十名、日本側七十名を初め、來賓として濱口首相、俵、町田、田中、松田各大臣、櫻井學士院長、小野塚帝大總長その他關係官衙員出席、秩父宮殿下には午前九時三十分御上賓席に御着臨あらせらる。式は國際統計協會長ドウラトウール氏に依り開會を宣せられ、名譽委員として濱口首相歡迎の辭を述べた後、秩父總裁宮殿下の御挨拶あつて、再び會長ドウラトウール氏起つて謝意を表し詳細な報告をなし、午前十時開會式を終へ、殿下には同十時十五分御歸還あらせられた。それより會議に移り協會員は相談會を開き人口、社會、經濟の三分科に分け各科長を選任し第一日の會議を終へた。午後は一同霞ケ關離宮にて秩父宮殿下の賜見を賜はり、夜は首相官邸の濱口首相の招宴に臨んだ

審査不能？

全會一致と見る樞府

最早動かせずといふ

【東京電話】樞府第十一回精査委員會は逐條審議にも入らず質疑を打切り、樞府側は伊東委員長が言明した如く樞府要求の對案資料は總て政府が拒絶し、たゞ樞府に盲判をしろといふが如き不誠意を示したものであるとなしてをり、遂に審議打切りを宣するについては伊東委員長もよく委員會の大勢を洞察した上のこと、見るべく委員會としては全會一致審査不能の決定を與へん形勢は最早動かすべからざるに至つたとなし、樞府政府の正面衝突の危機は到來したとなしてゐる。

そんな事は出來ぬ

水町精査委員語る

【東京電話】水町樞府精査委員は十五日委員會散會後語る

政府側から聽くべきところは總て聽き盡したから今日質問を打切つたのである。併し新聞で傳へらるゝやうな強い意味で打切つたとは委員長から聽かなかつた。次回では委員會の態度を決るため討論が交されるであらうが、要するに重大問題は簡單にはきめ難い。何れにも本條約審議不能に決定することは出來ない。何んとなれば我々委員として議長から示されたが、審議の御命令は陛下より降されてあり而かも『審議せよ』と仰せられてゐる以上、審議不能などの奉答は絶對に出來ぬ

審査不能は―

理論上出來ぬ事

政府側ではいふ

【東京電話】樞府委員會の結果から見て政府側は自己の強腰に依つて完全に樞府側を壓服し得たと稱してゐる。即ち昨日の委員會にて伊東委員長からこ

制限附審査

で政府は猛進

【東京電報】十五日の第十一回ロンドン條約樞府精査委員會は豫期の如く樞府政府の正面衝突となり物別れとなつたが、これに依り樞府側の感情は更に惡化し今後如何なる方法で政府を陷れんとするかも知れぬが、政府は飽々對抗しいやしくも樞府側に泣きを入れる如き醜態を演ぜず、委員會の形勢を見た上で斷然制限附審査で猛進する肚をきめた模様である

迄提出された種々の要求を總ざらへ的に提出したが、政府はこれを拒絶したので樞府側としては最早この程度で自己の態度を決定する外なくなつたのであるが、これに對し傳へられる審議不能論は理論上不可能で單なる宣傳に過ぎぬとしてをり、又今後審議を遲らし結論を遲延せしむるも政府に期限附審議通牒の決意ある以上無駄な爭ひとなり了るからこれもなし得ないであらうとしてゐる。結局樞府としてなし得るは審査報告書中に又は附帶決議に於て統帥權、補充計畫、減税計畫等に關し政府が相當苦痛とする內容を以て警告的文字を挿入することであるが、之に對しては政府として如何なる態度をとるか今後の考慮にまではよいが更に角條約が樞府を通過することは明かとなつたと樂觀してゐる

方針は斷じて變へぬ

政府の決意

首相から報告

【東京電報】樞府委員會後首相官邸の重要協議において『政府としては斷じて從來の方針を變へず、若し樞府側にして審議休止をなす場合は期限を附して審査を要求し又若し樞府にして審議不能を奉答する場合は反對上奏をなし』飽まで所信を貫徹することに一決し、なほ同夜國際統計會議招待晩餐會後各關係に對し右の結果を首相から報告した

局面打開

に樞府も腐心

【東京電報】十五日午後三時樞府第十一回精査委員會散會後伊東委員長、金子、山川の三氏は退出したが黒田、河合、荒井、水町、久保田委員は居殘つて三時三十五分まで協議した。右は樞府側の態度を決する十七日の委員會の下打合せと見らる。一方政府側は濱口、幣原、財部三相首相官邸に引あげ、本日委員會の形勢に基づき種々重要なる協議を遂げた。しかして十七日の樞府側のみの委員會までに樞府政府間に何等かの方法で局面打開策が講ぜられるべく見られてゐる

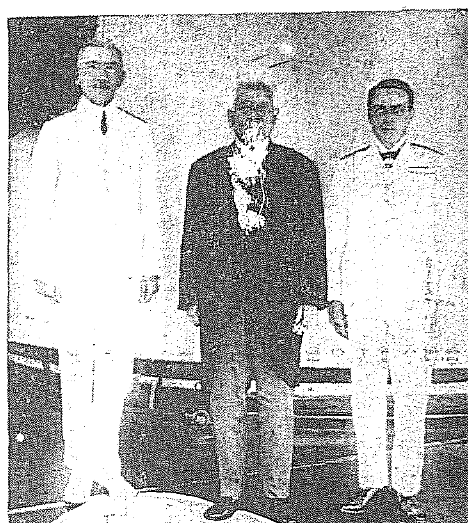
樞府を監視せん

與黨代議士會

【東京電報】民政黨有志代議士時局懇談會は十五日午後四時から丸の內中央亭に開會、所屬兩院議員代議士等百五十余名出席左の決議をなした

決議

ロンドン條約の審査に當り樞密院が重大なる現下の時局に際し徒らに時日を遷延して國務の進捗を阻止し或はその本來の職責を忘れて政府の施政に干與せんとするが如きはこれ實に憲政の根本を破壞するのみならず、延ひて財界に惡影響を及ぼすこと甚大なり、吾人は斷じてこれを默視する能はず、依つて國民と共に現樞密院の態度を監視しこれが非違に對しては徹底的に糾彈せんことを期す



佛艦司令官を訪問した總督　仁川のワ號甲板上にて（上）向つて左からムー司令官、齋藤總督、セアーネ艦長（下）軍樂隊

政友會の經濟政策

臨時大會を前に

けふ政調總會で可決された條々

【東京電報】政友會は臨時大會を前に政務調査總會を十五日午後一時から本部に開き、犬養總裁、床次、鈴木、久原、望月、三土、岡崎外各顧問以下二百名出席、山本政務調査會長より開會の挨拶あり、安藤副會長より成案を得たる不景氣對策、失業對策、減税政策の三經濟要綱原案を朗讀、山本會長より說明的演說あり、滿場一致原案通り可決して午後三時散會した。その要綱左の如し

經濟政策要綱

第一根本對策

我が黨既定の政綱たる產業立國主義を根本とし國務全般に亘り時代に適應する根本政策を確立すべく目下調査中に屬し不日成案の予定なり

第二當面應急對策

現下產業經濟の異常なる不況に鑑み應急施設として左記各項の政策を即行すべし

（甲）不景氣對策
一、產業五ケ年計畫
二、米價調節
三、糸價安定

（乙）失業當面對策

（丙）國民負擔の輕減
民力涵養、生產振興、不景氣打開の趣旨に鑑み年額五千萬圓を下らざる負擔輕減を圖り、地租營業收益税、織物消費税等を目標として時宜に應じ減税を行ふ

（丁）行政及び財政整理
一、行政整理
二、軍縮の經濟化
三、官業及び官有財產の整理
四、特別會計の創設
五、產業公債の發行

（戊）臨時產業資金制度

京取振興策協議

手數料問題も借款も未決

京取では十五日午後二時より同所樓上において重役會を開き、小杉社長以下各重役、鈴木相談役等出席、社長問題によつて延引されてゐた仲買人組合要望の手數料引下げ、市場に對する共同借款等の問題につき協議を重ねたが、當日は何等纏つた決議も得ず、たゞ現下苦境にある京取市場の振興策につき更に調査研究を重ねた上で萬全の處置をとることに申合せたのにすぎなかつた。なほ散會後荒井取締役は京仁取合併問題につき左の如く語つた

京仁取合併と荒井氏談

別に重役會ではこの問題には觸れなかつた、もと／＼合併問題は既に論議の時機でなく、その決定も時日の問題であり、又この問題を決定すべき新取引所令の發布が遲れてゐる關係上、今當市場が彼これいつても何等この問題については發展を與へないのであるし、肝腎の仁取が最近可成り反對運動の氣勢をあげてゐるやうなこともあつて、當市場が積極的に行動することは何等の意義もなさぬので當分傍觀の態度をとることにしてゐる。要するにこの問題は本府が最後の鍵を握つてゐるのであるから本府の態度一つ即ち新取引所令の發布が目前にせまつて來ないと問題も發展しないわけである

日支電信交涉會議

十七日から南京で開始

【上海十五日發電】日支電信交涉第一回會議は十七日南京に開催さるべく、吉野局長以下遞信省側は十六日午後三時發、重光代理公使以下公使館側は同日夜南京に向ふ豫定である

橋爪氏逝く

【東京電報】鐘紡副社長橋爪捨三郎氏（六〇）は十五日午前八時膽石病に肺炎を併發し遂に戸塚の自邸にて死去した

―人―

◇中島要吉氏（野砲兵第二十六聯隊大隊長）▲宿利十三郎氏（野砲兵第二十六聯隊中隊長）鶴嶺上等兵中林信市氏聯隊葬無事終了につき遞禮のため相携へて各方面を歴訪したが十五日本社へも來訪

◇マーラ氏（カナダ駐日公使）一行四名、金剛山探勝中のところ十五日夜歸城、朝鮮ホテルへ

航空往來（十九日夕到着）

下り▲菊池寛氏（大阪より）▲佐々木茂索氏（同上）▲池谷信三郎氏（同上）▲横光利一氏（同上）▲直木三十五氏（同上）▲市川重太郎氏（福岡より）

上り▲森崎吉藏氏外二名（京城より）▲蜷川忠一氏（大連より）

太平漫語

冷笑を含んで睨みおろす吉良上野の意地の惡い眼の下には、殺氣を含んだ青白い淺野內匠の顏がある。海軍條約の舞臺面もドウ／＼こゝまで押し進んで來た▲いよ／＼吉良がグワンと一つ淺野の額のあたりを譴あげるのがキッカケで大立廻りを演ずるといふ筋書らしいが、肝腎の場面に吉良上野の腰が變に怪しくなつて、フラ／＼と來さうになつたのはドウいふ譯だ▲この邊で、横を向いて手鼻でもかんだら世話はない▲おまけに烏帽子大紋に長袴、最後まで威儀を崩さず、勘忍袋を引き締めてゐる筈の淺野內匠が、双肌脫ぎの大の字なりにフンゾリ反つたものだから、スッカリ三味線の調子に合はなくてしまつた、これでは芝居にならない▲第一、伊東委員長の年はとつたが聊かニヤケた顏が吉良上野に聊か不似合だ、ライオン首相の淺野內匠は猶更まづい、失禮ながら、急に顏の格好を作り直す法はないか▲何しろにらみ合ひの長幕にはシビレが切れた、さりとて摑み合ひをはじめられても困る▲モ少しにらみ合つて笑つた方が負けとするか▲威風堂々とスタートを切つたタコマ市號は故障が起つて青森縣矢部に引返して來た『マア無事でよかつた』と半ばは失望、半ばは安心▲これで太平洋無着陸横斷を中止したわけでもあるまいが今度は差代はつて日本飛行家にやつて貰ひたい處▲兒玉總監が國境視察から歸城した、今度の視察によつて施政上に有力の資料を袍の中につゝみ込んだらしい、お骨折甲斐が十分あつたのは有難い。

◇經濟◇

朝運自動車網

南鮮は十月開業

朝鮮運送では、鐵道局と提携して兼ねてから局線の培養と運送網の擴張とを兼ねて、全鮮にわたり自動車運送網の計畫を樹てゝゐたがその實現の第一歩のとし南鮮地方から開業すべく調査してゐたが最近道當局、その他關係者との交渉も纏り十月中には開業し得る迄に至つた、しかして開業線は太田、錦山間、公州、烏致院間、全州南原間の三線で、運轉車輛は未だ確定してゐないが、大體太田、錦山間の二臺、公州、南原間の四臺合計八臺に內定してゐる

振替貯金利用　八月中に於て京城貯金管理所の取扱に係る振替貯金の受入口數は十二萬二千五百十七口金額一千九百八十六萬五千七百六十七圓であるが、拂出口數は四萬八千三十一口、金額二千一萬六千三百九十三圓である、之を前年同月分に比較すると受拂口數は殆んど變りがないが受入金額は六十六萬九千三百四十二圓、拂出金額八十萬一千七十八圓を何れも減じて居る、この口數の增減なきに對して金額を減じたことは一般不況の反映らしい

朝鮮火災新築　朝鮮火災では南大門脇の朝鮮新聞隣接地に社屋新築の計畫中で準備整ひ次第本年中に基礎工事に着手することになつてゐる、新社屋は建坪約六十坪地階共六階の鐵筋コンクリート造りとなる計畫である

朝鐵業績不振　朝鮮鐵道の九月上旬業績運輸總收入五萬四百三十七圓、一日一キロ平均收入は十三圓二十三錢であるが、前年同期に比べると運輸總收入一萬七千二百圓、一日一キロ平均收入九圓八十七錢をそれ／＼減少した

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	四十一圓七	（廿錢高）
鐘新	五十三圓九	（十錢高）
日產	十八圓	（廿錢高）
東新	八十九圓	（廿錢高）

◇朝　米◇

各地期米後場止

下關二〇八九▲桑名十一番二〇一七十一番二〇一六▲名古屋二〇八四▲金澤一九六八▲熊本休み▲大阪最終氣配十錢（一錢安）

仁川穀物出入（十五日）

到着	籾（俵）	四七八
	白（叺）	一三六
	籾（俵）	七五
	玄米（叺）	四〇〇
	白米（叺）	ナシ
	大豆（叺）	一二六
輸移出	白米（叺）	三九九三
	同二斗入（袋）	六三三三
	玄米（叺）	一五三九
	大豆（叺）	一二七八

群山廻米報（十五日）

鐵道便	玄米	二七三叺
	籾	ナシ
汽車便	玄米	九八〇叺
	籾	七五四俵
牛車便	玄米	ナシ
	籾	ナシ
合計	玄米	一三九三叺
	籾	七五四俵

仁川在米拂底

今月上旬內地移出の旺盛と共に漸速度を以つて激減せし仁川の在米は前週においても更に九千七百六十三叺を減じ久しく買方の癖となつてゐた在米も愈々拂底に近づいて來た、是れは作柄の豐穰に依り買惜んでゐた荷主が處分を急ぐに至つたお結果で今月米までには仁川の在米も一と整理済むものと見られてゐるなほ現在高の內譯は次の通りである、合格米二七、三六一叺地搗米三、六五叺籾叺入五、七一九俵入二、五四〇小麥九、一七七叺到來米五六三外米一五、三六五

腸胃病の名医が各家庭を訪問する

畏きあたりに奉仕した柏村博士が

わが國に腸胃の疾患から一命を失ふ者の多いのを憂へて良い醫者も病院もない邊鄙な地方にも行きわたるやう、多年研究に心血をそゝぎ和漢洋の長をとり、巧みに貴重劑を配合創製し、弊舗に發賣せしめられた、腸胃カタル特効藥ヘルプを常備することは直接名醫の投藥を受けるに等しく、いかに猛烈な下痢、腹痛、惡心嘔吐の場合も、この上なく安心であります。

急性の下痢腹痛の放任、或は治療法の誤りから頑固な慢性の腸胃カタルと化し、元氣なく顏色惡く、絶えず腸疫感染の不安と危險に直面しつゝある人が、この殺菌力強きヘルプを內服すれば、爛れ傷ついた腸胃の內壁は、恰も完全な繃帶に包まれたやうに主藥の作用により炎症は鎭まり、粘膜は強壯化され、粘液の分泌と腸の蠕動は制せられ、腸內の異常醗酵は止まつて頭痛、眩暈、惡心、嘔吐の障害は一掃され、食慾が激増すると同時に榮養の吸收と血色を佳良にし、心から健康の喜びを覺えるやうになります。

幾十萬實驗全快者の悉く感謝する　腸胃カタル最良藥

ヘルプ

●食ひ過ぎ、食あたりに
●水あたり、時候あたりに
●腹冷から起る下痢腹痛に
●げつぷ、胸灼け、嘔つきに
●腹はり食慾不振に
●胃酸過多、消化不良に
●腸カタル、胃カタルに

（定價）廿錢、卅錢　旅行用ポケット型　五十錢　徳用　一圓、三圓、六圓

本舗　東京・神袋・七三三　振替東京八六四番　津村敬天堂

社説

家庭悲劇と女子教育

女子中等學校長會議に望む

谷崎潤一郎氏夫妻と、佐藤春夫氏に絡まる戀愛三角關係は、谷崎、佐藤兩氏の『今回合議の上』云々といふ聲明書の發表となり、わが文壇人の新事件といふよりは、わが國婦人道德の上に新例を開いたものとして世人を驚倒せしめたのであつた。由來、文壇人には屢々倫理道德の上に常軌に走る者あるは屢々新聞雜誌によつても報ぜられてゐたが、今回の谷崎、佐藤事件の如きは獨り文壇の範圍として一笑に附するにはあまりに對社會的な大きな衝動を與へたのである。

◇

兩氏の聲明書が、對社會的に如何なる刺戟を與へ、如何なる反響を呼び、如何なる解釋を下さるべきかは、見る人によつて相異するであらう。或者は斷然不德の事件として出發點から糺彈するであらうし、或者は戀愛讃美の合理化と見るべく、或者は尖端的時代の産物として默許するかも知れない。しかし、われら家庭中心の社會人として之を見る時、又は婦道德を鑽仰する國家人として之を觀ずる時、遺憾ながら、該事件は愉快なる事件としてこれを認めるわけには行かないのである。しかも、かゝる事件を當面者から自發的に聲明するに至つては變態が過ぎて不愉快である。

◇

果せる哉、該事件の飛沫は、谷崎氏の息女鮎子および彼女が在籍する聖心女學院では、不義者の子として校籍放逐の問題が持ち上つてゐるとさへ傳へられてゐるのである。同校はカトリックを奉ずるミツシヨン・スクールであるから當然斯ういつた問題には嚴格に關心するのであらうが、鮎子さんこそは迷惑な話で、兩親の不始末から何等身に罪科を有しない純眞な娘までが世間の指彈を受け、學籍を追はれんとするに至つては親たるもの深く一番すると共に、敎育界においてもまた愼重に研究すべき問題だと思ふ。

◇

かうした事件は偶々その兩親が對社會的に有名であつたがために世間に騷がれ從つてその子女にまで表面的に迷惑を及ぼしたわけであらうが、親の亂行による不幸な子女は決して尠くはなからう。しかも不幸な家庭の子女をして、その生活を指導するものは學校當局者である。來る廿九、卅の兩日に亘つては全鮮女子中等校長會議が開かれ、學務局の案としては、『女子中等教育をして一層實際生活に適應せしむる方案』が提出され、更に『女子體育の普及化、勤勞教育の助成』等も研究される模樣であるが、いはゆる『實際生活に適應』の一項を、如何にして改善すべきかであつて、それには精神的にも物質的にも甚だ複雜な條件が多いものと見られる。この場合、わが朝鮮で起つた直接の問題ではないが、谷崎佐藤事件からひいて親子の學籍問題の如きも、他山の石として子女教育家の考慮の中に置いて欲しいものである。

英米に於ける海軍條約討議

米國上院の勉強振り　各國とも同じ議論多し

ロンドンで海軍條約が調印されたのは本年の四月二十二日である。これがわが國で　天皇陛下　から樞密院に御諮詢になつたのが七月二十四日である、それ以來すでに五十一日の時日を經過した。そして如何なるところまで漕ぎつけたかといふと、精査委員會で審議して居るといふ有樣である。

米國上院のレコード

アメリカでは五月一日に大統領から上院に提出されて居る。スタートを切つたのがすでに早い。そして上院は即日これを外交委員會に廻附した。これが即ちわが國の精査委員會に當るものである。上院の外交委員會は六月二十三日に報告書を決定した。正味五十三日かゝつた譯である。

わが國でも七月二十四日から勘定すると、殆ど同じ日數を經過して居るが、精査委員會の第一回會議を開いたのが、八月十八日だから、それから計算すると未だ二十六日にしかならぬ。

上院の本會議にかゝつたのは七月七日で、最後の決定を見たのが同月二十一日——この間二十四日間。但し實際にこの條約を討議した日數は十二日、更にこれを實際の討論時間にして見ると、六十八時間と四十分。七月十八日には朝の十一時から夜の十一時迄、十二時間ぶつ通しで論議した——熱心最中に。

右はわが樞密院とアメリカの上院との勉強振りを比較する參考材料として示した次第である。

英國に於ける反對論

わが國の樞密院が政府當局に對していつてゐることは別に新しいことではなく、イギリスでも同じやうな議論をして、結局七月卅一日に英本國の批准を了した。

第一に海軍の軍人がこの條約に不同意を唱へてゐる點がよく似てゐる。ジエリコー提督とベッチー提督といへばイギリス海軍の兩巨頭である。この二提督が上院でやかましくこの條約を攻撃し非難した。論旨も全く同じである。この條約ではイギリスの貿易通路の安全を期することが出來ないといふのである。わが國でいふところの『國防の缺陷』がこれに當るものである。

第二に樞密院がやかましくいつてゐるのは補充計畫の點であるが、これも殆んどイギリスでやつた議論を繰返してゐるに過ぎない。イギリスでも反對派は頻りに政府に對して五ケ年計畫を示せと迫つたが、政府は一ケ年の建造計畫しか示さなかつた。それから先きの事は自治領や植民地の當局者と相談した上のことであると答へた。即ち本月末に開かれる帝國會議において相談した上でなければ決定が出來ないといふのであつた

第三に樞密院で問題になつてゐるのはこの條約が果して國民の負擔輕減となるか、減税は何程出來るかといふ點である。イギリスでも今回の條約が思つた程ど經費の節約にならぬことに對し多大の不満がある。勞働黨のケンウォージー中佐の如きは下院でやかましく論じ立てた。いはく軍備によれば國家の安全は期し難いといふやうな議說に勞働黨が讓步したのは怪しからん——といふのである。大分に手きびしい。

×　×　×

イギリスの海軍の優越を保持せんとする者は、何故アメリカに譲歩してこんな條約に調印したかといふし、徹底的軍縮論者はこれでは不徹底だといふし、その中間を取れば、せいぜい建艦競爭に若干の國際的制限を加へるぐらいなところが落ちであらう。それでも無制限よりはましである。これを基礎とし、今後おひおひと眞の軍縮へと進むことも出來やう

鮮銀浦鹽支店閉鎖の外なきか

露國の態度如何で其の影響甚大——

【東京電報】鮮銀浦鹽支店に對する露貨幣停止問題は面倒な外交問題を惹起する模樣であるが、ロシア側からすでに國法に依つて禁ずべしと通告した以上簡單に我要求に應ずべしとも思はれず、若しロシアが強硬な態度に出づれば閉鎖の外なくその影響は日露貿易に重大な影響をおよぼし、北洋漁業にも重大な打擊を與へるものとみられてゐる、即ち

一、浦鹽支店が公定相場によつて盧布貨幣を强制されば修替業務のうま味なく閉鎖の外はない、而して我對露輸出ビルは一切鮮銀が割引してゐる關係上、對露輸出はそのため著しく阻止される結果となる

一、北洋漁區借區料を公定相場によつて支拂ふこととなれば現在ルーブルは公定相場の十分の一に低落してゐるため、借區料は一躍十倍となりその打撃甚大である

一、現在浦鹽においては鮮銀兌換券が廣く流通してゐるがこの兌換券の露貨交換比率が十分の一に下落し、居住民の損害は莫大である

◇……マクドナルド氏と南阿首相の會見

（マクドナルド氏と南阿首相の會見、大英帝國會議出席のため、滯英中の南阿聯邦首相ヘルトッオグ將軍はマクドナルド首相の招待に依り、ロッシヨウスの首相の別家に赴いて非公式に會談南阿の統首狀況を報告したが婦人將軍として英國政界に異彩を放つ長女イシュベル孃はこの間にあつて形式張り易い政治的會合に一脈の柔かみを添へてゐる。寫眞は左よりマクドナルド首相、イシュベルさんとヘルトッオグ將軍）

受難期の蠶糸業

繭生産費の低下——購繭方法の合理化

（四）　朝倉生

▲わが國農家の立場から見たならば、大體農家一戸當りの平均收入は、米作五百圓、養蠶による收入二百六十圓前後で、今日の養蠶はわが國のやうな過小農の（五段歩以下の耕作者が六割五分以上）多き國柄においては、その農業組織において養蠶業は、すでに副業の域を拔けて重要なる主業となつてゐる。しかも養蠶だけで一貫目につき二圓の損失となつてゐる今日、これに加ふる農村の一般的不景氣もこれに伴ひ、言ふべからざる現實の慘狀を呈してゐる。そこでわが國の養蠶業は將來何處に進みゆくものであるか、これを私經濟の立場から見ても、實に憂ふべき現狀である。元來生糸の如き奢侈品、即ち需要彈力性の强き商品に對しては、輸出關係による糸價の維持は理論上妥當ではない。しかも支那糸や、イタリー糸、人造絹糸を向ふに廻し應戰するには、徹底的に生糸生産原價の低下を圖るよりほかない。養蠶家のとるべき途は、繭の生産費を切下げることである。最近長野縣の一養蠶家の發表したところによれば、一貫目を二圓八十錢内外で生産し得るとのことである。何れにしても繭の生産費を低下せしむることが第一の問題である。それには、繭の生産費の主なる部分は桑葉（五割內外）および勞働賃銀（三割內外）であり、しかも勞働賃銀は自家勞働を以てこれに充つることゝせば、問題は桑葉生産費を如何にして低下するかといふことである。蠶絲中央會の調査によれば、最近の繭一貫目當り生産費中、桑葉代は

年代	春蠶（圓）	夏秋蠶（圓）
大正十四年	四、〇〇	三、六六
昭和元年	三、五八	三、六三
昭和二年	三、三二	二、九五

となつてゐる。前記長野縣の養蠶家の最低生産費の發表によれば、繭一貫目の桑葉代（一貫目の生産に要する桑葉十七貫）二圓九錢となるから、この點に一段の研究を積めば、桑葉生産費の低下を圖り得ると考へらる。殊に自給肥料を以てすることゝせば現在の生産費よりは切下げ得る余地ありと思はる。製糸家の立場としては、購繭費用その他節約である。元來、製糸生産原價中、その大部分を占むるは原料繭代である。されば今日のわが國の製糸家の資本家的經營の發達如何は、原料繭の購入の如何によつて決せられてゐる長野縣の百斤當り生産費を見ると

年	生産費
大正十四年	四五四圓
昭和元年	四一九圓
同二年	三九四圓
同三年	三八四圓
同四年	三五〇圓

この生産費中、生産費の主なる部分は、可憐なる女工の賃銀に斷つてあるから、今更この方面の切下げを行ふことは、時代に副はざる嫌ひがある。長野縣廳の調査によれば

生糸百斤生産費の內譯

	大正十三年	昭和二年
女工勞費	[illegible]	[illegible]
賃銀	[illegible]	[illegible]
其他の給料	三三、一一	二六、三六
賄費	[illegible]	[illegible]
燃料	[illegible]	[illegible]
公課	一一、〇四	[illegible]
その他	[illegible]	[illegible]
生産費の合計	[illegible]	[illegible]

であるから、今更女工の賃銀に斷つて生産費の切下げは過當である。購繭費用は、現在生糸百斤につき二十圓內外を投じてゐるか、先づ購繭方法の改善、經費を節約して、生産原價を切下ぐべきである。この購繭の合理化といふことは、養蠶家の立場から見ても重大問題であつて蠶糸中央會もこの問題につき調査をなし、何等かの改善を加へんとしつゝある際受けらる。何れにしても製糸家の資本家的經營のつけ目は、この購繭戰にあるをもつて、將來わが國の蠶糸業を發達するには、この點を一段と考究するの要があるのである。

專賣職工教育の躍進

京城、全州、大邱及平壤の各專賣支局工場において煙草製造に從事してゐる男女職工は總數約三千に達してゐるが專賣當局においてはこれ等職工に對する教育修養、保健救濟、福利増進につき常に努力してゐる所で從來就業時間外に二年若は三年修了課程の補習教育を施し無學者の指導啓發に努むる結果專賣當初の大正十年度に於ては無學者は在籍職工の八割以上なりしもの昭和四年度末においては三割に減少の事實を示し好成績を擧げてゐるが最近益々作業の機械化に伴ひ一層職工素質の向上を必要とするに鑑み今回更に一歩を進め作業時間内において普通教育を施すると共に規定した即ち從來補習教育には普通學校職員を囑託してゐたが改正規程により專任教員を各支局に一人宛を配置し之に從來の囑託教員を配し學科は普通科（二年修了）及特別科（一年）に分ち普通科においては普通學校の課程により智識技能を授け特別科においては工場從業員として必要なる智識技能を授け教習時間は前者は一週六時間、後者は二時間以内とし女子には別に裁縫をも課する而して就學せしむる者は普通科は二十歳未滿の無學者又は普通學校未了者として在籍職工の二割以內、特別科は作業に支障なき範圍において之を定むる筈で資料及雜品は之を貸與さるゝと

人蔘の出來榮

政府指定耕作區域内における採掘人蔘の收納は既報の通りであるが去る八月十一日より同二十五日までに施行した人蔘の收穫査定によると左の通りで耕作郡數八郡坪數三十三萬四千余坪査定斤數五十四萬三千七百余斤となりこれを一坪に平均すると一斤六二五に當り均當り斤數においては昨年より稍増加なるもいよいよ採掘に着手するは九月中旬で終了まで約一ヶ月間を要し未だ相當余日を有しかつ本年の成育狀況も順調であるので相當太物の生産を見るであらう

郡別	坪數	郡別豫想分布割合	收穫査定斤數	一坪當收穫斤數（斤）
開城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長湍	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瑞興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遂安	一、〇三〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中和	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	一〇、〇〇〇	[illegible]	[illegible]

モルヒネ工場の作業狀況

モルヒネ類の製造事業は京城仁義洞專賣支局構内阿片工場において本年三月下旬より開始してゐることは既報の通りであるが現在同工場における從事員は內地人技手三人以下二十一名で阿片の分析鑑定收納よりモルヒネ、ヘロインの製造に至る迄の作業に從事し作業中微量のモルヒネ類といへども私用し得ざる組織になつてゐると同時に直接從業者に對しても衞生を顧重にされてゐるのでモヒ中毒等のことは絶對にないたゞ最近過勞の爲に幾分健康を害してゐた者がヘロイン製造中藥品負けをして多少皮膚を傷め休養してゐるもの一名ある外全員健全に從業してゐると

家庭工藝品展覽會

出品物注意要項

朝鮮總督府では來る十月十一日より同二十日まで十日間商工獎勵館において家庭工藝品展覽會を開催することとし左記要項により同會へ出品方を京城府へも通牒依賴越し來たので各種織物、刺繍品、高麗燒、金銀製品、毛製品、人造眞珠、木製品等外百十余點を出品することに決定した

出品物注意要項

一、出品物は製當家に依り優良品を出品すること

二、出品申込書は各二通を九月廿日迄に是非提出すること

三、申込摘要欄には閉會後における出品物の處分（返還、寄贈、販賣品非賣品等）を明記すること

四、出品物荷造に付ては從前の例に依り一品每に出品人住所氏名數量及價格を明記せる札を括着の上入念梱包すること

五、運賃は各道において負擔する（尚その他詳細のことは府勸業係へ照會すればよい）

金剛山　（91）

前田寛

探勝路詳細

其四　黃泉江溪谷（一）

名勝間の距離

長安寺村—明鏡臺＝二十三町
明鏡臺—靈源洞＝十四町
靈源洞—望軍臺岐路＝十三町
望軍臺岐路—水簾洞＝二十町
水簾洞—望軍臺＝三十四町
水簾洞—百塔洞＝八町
長安寺村—望軍臺＝三里一町

前は長安寺から行つて左に溪谷をわけ入つたが今度は右にとつて黃泉江溪谷を極めやうとする譯である　この溪谷はまづ望軍臺迄極むれば優勝及第である。百塔洞も出來る限り探るべしだ。しかしこゝは先へ。反對に百塔洞へ行つて望軍臺へ登らぬならさう七十點しかやれぬ。靈源洞迄なら六十點。靈源洞迄なら、もう立派な落第點で四十點、明鏡臺までなら三十點しかあげられぬ。これじや何ぼ、お義理にもならぬ。特に水簾洞まで行かなくてもどうにもならぬ。百塔洞だけぬかしたのなら八十點、まづ九十點であつて百塔洞をば入れて滿點である。この心をもつてぼちぼち探勝にとりかゝらう。

旅館を出て長安寺のはづれから萬瀑洞下流黃泉潭附近を渡つてもよく、又は直に萬川橋を渡らずして黃龍潭附近に出るもよく、どちらも黃龍潭附近から同じ道に會して暫く山林蔭むぐら繁き蹊を行けば間もなく眼前に屏風岩といふのが屹立してゐる。成程、如何にも屏風に似てゐる。それから溪流を右にわたり左にわたりして、黃泉江を遡りつゝ進んでゆくのである。溪を出て、廿八町余にして名にし負ふ明鏡臺に着く。その暫かんとするや、まづ、その手前の屏風と立てたといふ巖が、いかにも一種の物凄い美麗をもちながら、何かしら地獄の入口にでもゆくやうな別天地を見るであらう。直筆に立つた峰がずらりと上空を圍んで、その岩膚の色も一種の色彩を放ち、その現に何ものが潜んでゐるかと思はせる。明鏡臺そのものは勿論ながら、余はこの入口までの總景を愛する者である。幽境怪谷などゝいふ字は正に明鏡臺の別天地のために作られたものであらう。黃泉江の水は、臺前に黃流潭となつて、水限りなくたゞへており、大町桂月氏は、『明鏡の一臺を以てするも、天下無類の奇觀なり』と、折紙をつけた。最近一兩年內に發見された千佛山の怪奇巖洞不思議の天狗の屏とでもいひたいやうな巨巖に比すれば、碧そのものの奇は、散歩を譲るのだが、鬼角高さはこちらの方が高くて約二百尺に近く、しかもこの鏡の奇と生命とは、正に、比すべきものもない周圍の絶景に衛られたところに在ると思ふ。

明鏡臺は方形の巨巖を直立せしめてゐて、その影を静かにして聞い黃泉潭に寫してゐるのだ。遠く見ると明鏡臺そのものは、五本の指で鏡を持つ形になつてゐるといはれる。即ちその臺面上部の巖は自ら人の顔の形をして下部の巖は人の指の形を形成してゐるのである。この一境は全體的に陰森の別天地であるので、一人で行つてこゝ迄來て何だか恐くなつて引きかへしたといふ人もゐる位、僕でも一人では何だかこはく感ずるであらう事を否めない。實なる哉一體の風景は地獄になぞらへて命名せられてゐるにおいてをや。

鏡も閻魔土廳の淨玻璃の鏡に擬して命名され、七百年前に晉國富といふ人（新羅の王子？）の故事來歷が結びつけられてゐる。

我等の周圍は凡て怪奇奇巖から遠く深く圍繞せられてゐる。鬼角一體が地獄にたとへてゐるから、黃泉江といふ川名も勿論冥府の流れを意味して十王門、地藏門、使者峰、判官峰等の周圍諸峰を圍繞する諸峰に命ぜられ、深中には牛頭峰、馬頭峰等のうすきみ惡い名の峰がこのさきにつゞいて屹立してゐる。釋迦峰は明鏡臺城の深上、三千尺の絶壁を天より垂直に降して、その峻聳を見上ぐれば、正にがらがらとくづれて頭上に落ちかかりさうで見上ぐる人の足もとは無造にもよろめくであらう

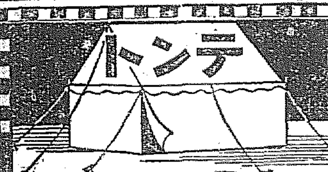
郷土片々

◇麻雀の悩み　『學校附近で麻雀をやるは風紀上宜しくないから禁止せよ』と大邱高校長が府當局に陳情。

◇キスを進呈　『處女のキス進呈！』といふエロ的の廣告をして大阪北濱の北濱ナイトクラブが所轄署から大目玉

◇親殺しごう盗　東京市外久留米村落合品川源太郎方の戸を叩き『電報、電報』と稱し、家人が戸をあけるや『實は强盗だ』と脅迫して二十五圓を强奪逃走。

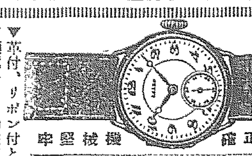
◇六本の手足　山形市七日町高山きくの産兒は胴體一つに首二つ、手が二本、足が四本の畸形兒で、同地濟生病院で標本として保存することになつた。



テント
營業品目
天幕、雨覆、天幕雨覆地、雨衣、作業衣、麻帆布、麻糸、非常袋、寝具入、布ホース、綿帆布、背負袋、雑袋、防水布、頭巾一切
製造 販賣 御用 商
陸海軍諸官省御用
小川治兵衛商店
東京市深川區猿江町二（永代橋際）
電話本所（73）二九四九番 六一八六番
工場 京橋月島東仲通四ノ五 電話京橋（56）一五六六番
（カタログ進呈）

清酒 白鶴
ハクツル

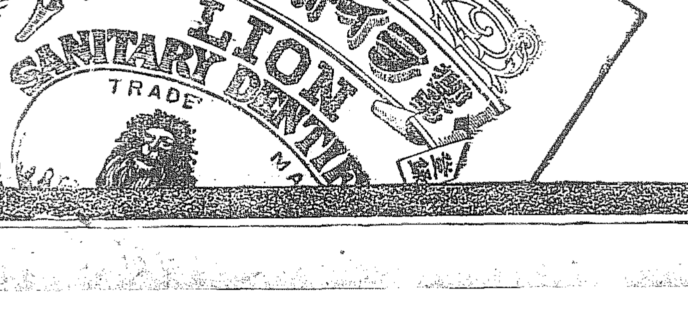
白毛染ライズ健毛水
偉士推奨
金牌受領
白毛・赤毛の心配無用
この不思議な髪香水は斯道權威家手島政吉先生の新發見に係り染めるのでなく、たゞ頭部其他に塗布してをれば、自然に白毛、赤毛、薄毛の發生を防止して漸次濃艶に色澤を増しフケ、脱毛、カユミを止め毛髪の發生を促し黒髪美を發揮する最良の養毛液なり（詳細説明書進呈）
（男女）兼用一瓶金一圓五十錢（送料共一圓七十八錢）代金引換送料十七錢
發明製造元 東京市麴町區永田町一ノ二三（三宅坂）東京新富堂
發賣元 大阪市上東町三ノ二〇 新富堂 支部
京城府本町五ノ五二
下關市伊崎町五八
東京市銀座通り松屋呉服店其他各地大百貨店、有名藥店に有
問屋 大阪、京都、神戸、名古屋
注意 類似品現る既に定評ある健毛水と御指定下さい

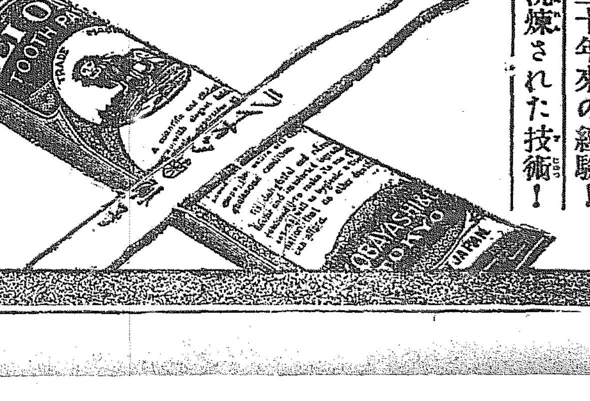


最新輸着……特選品
高級腕時計大特賣
瀟洒 高尚…紳士御婦人用の逸品
時間正確 機械堅牢
瑞西製機械寶石入アンクル
クローム側8 9 10形　A 金七圓五拾錢　B 金九圓五拾錢　C 金拾參圓
十八金厚側8 9 10形　A 金拾參圓　B 金拾八圓　C 金貳拾五圓
プラチナ厚側7 8形　A 金貳拾參圓　B 金五拾五圓
▼革付、リボン付と御好み御指定を乞ふ
▼御代金引換御注文 送料卅五錢、朝鮮五十錢
東京銀座通
大勝堂
時計寶石貴金屬品商

日の出は東より 畑の出は畑より
三ツの特長 親切 迅速 安價
畑硝子製造所
京城府古市町 電話本局七四六番

夜もライオン齒磨





三十年來の經驗！洗煉された技術！

ムシ齒の細菌は特に睡眠中に大活動をするものですから、必ず

夜お寢になる前に

效力偉大なライオン齒磨をお使ひになるのが、一番確なムシ齒豫防法です。

本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

政務總監の平北初度巡視（六）

楚山にて　山岸②生

前日プロペラ船で慈城江口から滿浦まで鴨綠江を下り、いはゆる國境第一線をつぶさに視察した兒玉政務總監は九日午前八時滿浦を出發、先づ滿浦守備隊を訪問、守備隊長栗川大尉と面談の上滿浦第一の勝たる隊內所在の洗劍亭を觀察した、亭にのぼれば江は脚下を流れ、一見奇もなき山と河の風景も、國境なるがゆゑに我等の胸に迫る何物かがそこにある、滿浦第一の名勝洗劍亭は守備隊內にあつて一般には開放されてないのは惜いとである、此亭もこれは公開されるべきものだとの感覺であつた

×　×

滿浦の陳情は左の通りである

一、滿浦鐵道を速成せられたし（平南順川から价川、熙川、江界を經て滿浦に至る）

二、滿浦鎭より慈城郡三豐面（義州線に接續す）に至る江岸道路を開通せられたし

三、新義州より中江鎭に至る航路の中間碇泊場を滿浦鎭に設置せられたし

×　×

やがて一行は自動車を連ねて楚山に向けて出發した、國境道路は大體江にそつてゐるが慈城江口邊の上流は勿論この邊でもかねて聞いており、鴨綠江といふ感じと大分違ふものがある、それは河幅が狹江（入道高橋附近）の半分もないことである。だから對岸に支那町は支那の農家が見えず、こちら側に銃砲を持つた我が警察官が居なかつたならば到底國境といふ感じや先づ起らない、平和な水の流れと山の景色を旅人はむさぼることが出來るであらう

×　×

江界郡から渭原郡に入る所で一行は川を一つ越えたその隣郡者達の×つて大分暇をとつた、スピードをかけて渭原の手前にある峠の路が險にとまつてみた、それは總監が突然谷間の一農家を訪れたのであつた、我々も急いで行つて見ると、ねらい方が突然のお見に品のよいお婆さんはたゞ恐縮と感激におろ〳〵してゐた、總監は田中道評官を通じて家庭の模樣などをたずね、やさしい言葉を與へてゐた、我々もうれしく、氣持よく感激される光景であつた、これまでの巡視にもかゝる例は珍しくないさうである

×　×

正午渭原到着、郡廳に入り、郡守より管內狀況の聽取、接見、訓示があつて中食、警察署、營林署、小學校視察の後、名産渭原硯を以て名高い渭原公立普通學校を視察した渭原硯、別名渭綠硯は、三百年の歷史を持つてゐるが、今ではこの普通學校が在校生に手工科として又卒業生指導として硯製法を授け殆んど學校が中心となつてやつてゐる總監も硯の意味を以て多數の硯を買上げた

×　×

渭原では代表者田中德七氏から左の陳情があつた

一、國境鐵道（拓殖鐵道）敷設速成に關する件

×　×

午後二時半渭原出發、四時半楚山着、郡廳、守備隊、警察署、營林署、道立醫院、法院支廳を視察し、楚城旅館に入つたのはもう夕暮れであつた初めて政務總監を迎へて各地とも非常な感激振りであるが、兒玉總監も途中あらゆる辛苦、困難と戰ひ國境守備の重任に當つてゐる諸員の家族の出迎へに對して特に丁重な挨拶をなし、慰問の言葉を與へ、その子供達には土産のおもちやを贈り多大の感銘を與へてゐる、たま〳〵送迎の小學校兒童にも總監は常にやさしく『勉強しなさい』などゝ言葉を與へて行くが可憐な兒童は口を揃へて『さやうなら』『さやうなら』と言ふ、隨所に見られるこの光景は常に我々に涙をさそふ感銘を與へさせられる（寫眞は山中の一軒家を訪づれた兒玉政務總監）

全羅北道

武道大會

柔道は裡里署優勝　劍道は井邑署優勝

既報の如く全北警察協會支部および大日本武德會全北支部の武道大會は十四日午前十時より全北武德殿にて開催され各署對抗試合は劍道に井邑署、柔道は裡里署の優勝するところとなり同四時終了直ちに賞品授與式を擧行し知事および警察部長の挨拶ありて盛況裡に閉會した當日の成績左の如し（全州）

各署對抗試合

柔道（○印は勝）

一回戰

○群山―茁浦
任實―○井邑
金堤―○錦山
○淳昌―茂朱
長水―○裡里
○全州―南原
○鎭安―部
高敞不戰一勝

二回戰

○裡里―鎭安
○高敞―全州
○群山―淳昌
○井邑―金堤

準決勝

高敞―○群山
井邑―○裡里

決勝戰

○裡里―群山

高點試合

▲一等金昌順（全州）▲二等李判東（全州）▲三等張正春（全州）▲四等山脇源平（全州）▲五等葉泳（全州）▲六等宋貴武士（全州）▲七等森繁一（井邑）▲八等金仁曙（南原）▲九

劍道

一回戰

任實―○淳昌
南原―○茁浦
○裡里―全州
金堤―○井邑
○鎭安―警務部
高敞―○錦山
群山―○茂朱
不戰一勝長水

二回戰

淳昌―○鎭安
○茂朱―茁浦
○錦山―長水
裡里―○井邑

準決勝

錦山―○茂朱
○井邑―鎭安

決勝戰

○井邑―茂朱

高點試合

▲一等金鍾均（井邑）▲二等月岡馬彦（鎭安）▲三等福田卯一（茂朱）▲四等長野林一（全州）▲五等瀨戶口保（井邑）▲六等岡部保平（茁浦）▲七等清東約（刑務所）▲八等松枝俊明（部）▲九等平島（部）▲十等倡田（全州）

弓道（尺二的二十射）

▲一等十六中後藤（群山）▲二等十五中大野新吉（裡里）▲三等十四中水野（光州）▲四等十四中前田（群山）▲五等十四中安永（光州）▲六的一寸五分三近▲朱鏡相（全州）渡邊（群山）

碓井氏榮轉

着任して十ヶ月今回異數の拔擢で全羅北道財務部長から專賣局鹽蔘課長に榮轉した碓井忠平氏を道廳に訪へば溢れ切れぬ喜びを滿面に浮かべ御世話になりました。直ぐ赴任しやうと思ひましたが內に喜びがありまして（先日夫人男子出産）二十日頃に事務引繼を濟まし參り二十一日單身赴任し家族は一ヶ月位當地にとどめる豫定です

辭令

任郡守（七等）命錦山郡守　道地方課長　長富彌作

任全羅北道屬（六等）命群山道立醫院在勤　河合勉

任公立普通學校教諭（七等）命井邑公立農業學校教諭　海北誠

來年度の土木建築界

相當活況を呈せん

來年度全羅北道の土木建築工事は、前般の水害應急復舊工事を殆んど出盡したが、明年度の工事豫想を見るに、十年計劃二百五十萬圓の治道繼續事業が認められれば一年平均二十五萬圓となり水害復舊工事百萬圓の內堤防とも二割五分は計上せねばならぬと道當局でも意氣組んでゐるのでこれが二十五萬圓となり、それに二三の水利組合設立もあらうし、來年度工事界は相當活況を呈するだらうと見られてゐる（全州）

忠淸南道

全州軍辛勝

7―6の大接戰　大田軍の奮闘空し

オール全州軍對大田鐵道軍の野球戰は十四日午後三時三十分から大田球場にて細谷（球）先崎山中（壘）三代（審判）にて全州先攻で開始された試合前からファンはスタンドを埋める盛況と技倆伯仲の兩軍對戰は三千の觀衆を熱狂せしめたが七對六のスコアにて大田鐵道軍惜敗した（大田）

大	200000400―6
全光	302020000―7

◇一回（全）下川遊飛失橋本二盜一三に走者二、三盜一擧手の三壘投に下川生還橋本三盜長尾二ゴの時橋本三、本間に挾まれたが本壘強襲して成功長尾投前失に進み河野四球池田左中間安打長尾還る河野三盜池田二盜して河野文三、本間挾殺神の川三振したが三點を先取す（大）山本拾中飛失に二進田宮三失山本政の犧打に進み磯部二併一擧本壘投に山本拾、宮田續いて生還磯田三振（全州三大鐵二）

◇二回（全）二死後岡右飛失に二盜せるも後援なし（大）三者凡退（南鮮零）

◇三回（全）一死後一、二間ゴロに出で河野中越安打に走者二、三進池田三飼失長尾、河野還る松井投飼（大）二死後田宮遊飛失山本政投飼失に進み田宮三盜磯部四球と盜壘となり應援熱狂せるも磯田遊飛（全州二大田零）

◇四回兩軍無得

◇五回（全）橋本四球長尾投飼二失河野二振池田右飛に橋本進む神の川左中間安打長尾生還松井遊飛（大）道具一、二間安打に出て山本拾三飼道具二進して刺る田宮一〇山本拾二盜して刺る田宮三振（全州一大田零）

◇六回（全）三者凡退（大）一死後磯部遊飛安打に出しも後援なし（南鮮零）

◇七回（全）二死後河野四球に出でたるも二盜して斃る（大）三丸一、二間安打に二進佐々木三振、道具遊飛失、三丸二、三間に挾まれた時二壘の失で三丸還り道具生還山本拾中右間安打に二進田宮右中間飛失山本拾生還山本政二飛磯部遊飛一失に山本政の後の三盜（代山本拾）磯田四球大宮三振（全州零大田四）

◇八回兩軍無得

◇九回（全）三者凡退（大）愈々最後の總攻擊に出でしも山本拾遊飛田宮三飛、山本右飛に萬事休す時に五時三十五分

全州　下桝河地神の川橋本長尾松井岡本星野田川井谷
3271081795 4

大田　拓宮政部田宮丸本川久具　本本　山田山磯田大三佐藤武道
6182497543 3

國調大宣傳

初等學校總出動

大田郡では七日全郡一齊に行はれた國勢調査宣傳當日各戶にビラを配布し更に十五日を期し郡內各小學校普通學校兒童總出動と調査委員調査員に有志多數參加の下に旗行列を行ひ徹底的大宣傳を行ふ事に決した（大田）

國調宣傳提灯行列

江景修養團支部では國勢調査宣傳デー提灯行列を十三日團員および學生等多數參加午後八時から團歌を唱へつゝ市內を一週江景驛前にて國民體操をなし午後十時盛況裡に散會した（江景）

二割增收

平年作より　江景地方の米作

こゝ三年間に渉り旱害凶作で農家一般も本年の水害で大いに憂慮せられつゝあつたが水害も錦江沿岸の一部低地で二百二十日の厄日も無難米價は暴目であるが早稻は本月下旬出廻る豫想であるが、晩早中稻晩稻とも出穗中稻の如きは頗穴

忠南の除稗デー

十八日から三日間　賞金一千圓奮發

忠淸南道では例年の通り來る十八、十九、二十、二十一の四日間を除稗デーと定め道內一齊農家總動員の下に除稗の徹底を期すべく一千圓也の賞金を審査の結果一等郡に二百圓以下四等まで授與の事に決した各郡では各面と協議し全面的協力の下に實行すべく準備中であるが本道の昨秋除稗デーには延人員六十九萬八四百萬貫の除稗を斷行したが本年は更に好成績を擧ぐべく意氣込んで居る（公州）

平安南道

神宮豫選 體育大會

優勝旗鎭南浦軍へ　個人賞金萬武君へ

第四回平安南道體育大會兼明治神宮大會豫選は朝鮮神宮競技豫選を兼ねて晴れ渡る十四日午前九時から平壤府公設グラウンドにおいて擧行、選手の入場に續いて平安南道體育協會長代理吉川同協會幹事の挨拶あり島崎役員長一場の注意を與へ府郡對抗リレー優勝旗を鎭南浦軍より、個人賞カップを鎭南浦朴基準君より、庭球優勝旗を安州の洪、張組より夫々返還し陸上競技大會開幕に技は與はれた陸上競技は午後三時終了、成績左の如くで府郡對抗リレー優勝旗は鎭南浦軍へ、個人賞カップは金萬武君へ（同君は百米豫選において十一秒四で朝鮮青年聯記錄十一秒五を破つた）それ〴〵會長代理日高總務から授與された各決勝記錄は左の如くである＝＝（南青は鎭南浦青年團、平中は平壤中學、高普は平壤高普、平青は平壤青年團、師は平壤師範、平醫は平壤醫學講習所、商工は鎭南浦商工學校、成川普は成川普通學校、飛は飛行隊、安州青は安州青年團、大同青は大同青年團、聯隊は步兵七十七聯隊の各所屬選手である（平壤）

▲百米決勝

一、金萬武（平青）十一秒六　二、岡本季治（平醫）三、朴基準（南青）四、盧德鳳（南青）五、吳秉鎬（南青）

▲二百米決勝

一、岡本季治（平醫）二十四秒六　二、金萬武（平青）三、金潤（商工）四、宋元道（南青）五、盧德鳳（南青）

▲四百米決勝

一、崔一淳（南青）五十七秒八　一、李隆三（成川普）三、李永鎬（平青）四、嶽間澤（中）

▲八百米リレー決勝

一、高普（一分四十八秒八）二、中學

▲千五百米決勝

一、邊南煥（南青）四分二十九秒六　二、明基晉（南青）李明和（南青）嶽間澤（中）張元鎬（高普）

▲五千米決勝

一、邊南煥（南青）十六分四十九秒五　二、朴長成（安州青）三、宗龍洙（安州青）四、崔明俊（商工）五、野中作次郎（南青）

▲府郡對抗リレー（千六百米）

一、鎭南浦軍（三分五十三秒）二、平壤軍

▲ホスジャンプ（三段跳）

一、張基三（大同青）十二米二〇　二、崔景淵（平青）十一米六五　三、康振華（高普）十米五四　四、盧德鳳（南青）十二米一六

▲走高跳

一、朴基準（南青）一米六五　二、韓禹珍（高普）一米五五　三、崔順傑（師）一米五〇　三、今泉信雄（商工）一米五〇

▲槍投

一、木下秀雄（南青）四四米三七　二、常塚純一（平青）四四米三〇　三、徳秀吉（商工）三九米二八　四、林戸稲太郎（商工）三八米九六

▲圓盤投

一、中村英三（南青）二七米七〇　二、北野健一郎（平醫）二五米四六　三、韓錦徹一（平青）二四米四一　四、張跡正二（中）

無煙炭一噸で三年間の炊事が出來る

便利で經濟的な七輪　藥種屋の主人が發明

平壤府橋里藥種商有賀宗吉氏は一家の節約は臺所からといふ觀念から燃料について研究を續けていたが今回五人家族の一家で無煙炭一屯（價格十八圓）あれば三年間の炊事が出來るといふ便利で經濟的な發明をなし人々を驚かしてゐる方法は古い石油罐を七輪に改造しそれに無煙炭を一度入れておけば朝の七時から晩の十二時まで火持ちがして炊事一切が出來るといふ便利なもので中流以下の家庭に歡迎されるものとみられてゐる（平壤）

李、韓組優勝

庭球戰成績

府郡對抗リレー勝者

二四米三〇）

▲走巾跳

一、朴基準（南青、六米二三）二、張景燦（大同青、六米〇三）三、朴〻〻（高普、五米五〇）四、崔景淵（平青、五米三四）

▲砲丸投

一、西浦說（聯、十一米九）二、北野健一郎（平醫、十一米二二）三、金萬河（商工、十米五七）四、日向八郎（飛十米四〇）

なほ本社では府郡對抗リレー勝者鎭南浦軍に本社メダルを賞として贈つた

庭球戰は大接戰の後左の如き成績（三回戰迄省略）で午後三時半優勝旗は會長代理和田委員長より同組に授與された（平壤）

▲第四回戰

南浦（徐周四―二西鮮（李時元）金龍　　　　韓成）
兵營（小川　一―四鐵道（高昌）林　　　　朴宗）
光成（鄭龍　四―一道廳（內田）李時　　　金文）
鐵道（李昌四―三南浦（洪承）韓成　　　　設德）

▲準決勝戰

南浦（徐周四―二鐵道（高昌）金龍　　　　朴宗）
光成（李時〇―四鐵道（李昌）鄭龍　　　　韓成）

▲決勝戰

鐵道（李昌四―二南浦（徐周）韓成　　　　金龍）

圖書館通ひから見事辯護士に及第

元平壤商議の副書記長　金弼應氏の名譽

平壤が生んだ苦學力行から辯護士試驗に合格した美談＝＝大正六年平壤高等普通學校を卒業した平安南道江西郡水山面古興里出身金鼎淳次男金弼應氏（二七）は同校卒業後平壤府鍾路普通學校の先生をつとめてゐたが後母校の高普で教鞭をとり大正十三年に辭して平壤商業會議所副書記長になつたしかし昭和四年七月まで多事な會議所に勤めながら平壤府圖書館を師として獨學に熱中し更に本年五月から辭任後は殆んど圖書館入浸りの生活で順川郡舍人面瑞泰國寺の末寺南面の山中にある北庵に瞑想し附近にたゞ一軒ある民家と顏を合はせることがある位の程度の全くの山家生活をして獨學につとめ七月廿七日京城法廷における辯護士試定豫備試驗に見事合格、更に八月二日より四日迄の本試驗、同七日の口述試驗にも合格し同廿八日には合格を發表され同廿九日には法務局において合格證書を授與されたのである氏は思想穩健好く內鮮人間を斡旋し會議所在勤中も一般から重んぜられてゐた程で此後の活動は也に見るべきものがあるであらう金氏は平壤府上需里三十四番地に下宿してゐるが近く開業の筈で會議所にゐる時から辯護士を志し每夜十二時前に寢たことは一度もなく普通午前二時頃迄どうかすると夜明けまで勉強してゐました寢督などのあつた際は隨ると直ぐ冷水を浴びて冷水摩擦を行ひ元氣を取り戻して勉強致しましたが御陰で合格し喜んでゐます此後も一層の御指導御援助を仰ぎたう存じます云々＝＝（寫眞は金弼應氏）

ある氏は語る（平壤）

不景氣旅行

はる〴〵滿洲まで

廣島市三篠町中本市郞（三）同人妻キミヱ（三）同居人久良均（三）の三名は滿洲へ行けば景氣が好いといふ噂を聞き二ヶ月前に家財道具を賣拂ひ老人子供は親族の宅へ預け渡滿したが噂とは正反對で滿洲も不景氣で思はしい職がなく徒食してゐる中所持金を費ひ果し終に平壤人會から旅費を惠まれ漸く十三日平壤へたどりついたが懷中無一文となり歸國することが出來ず平壤署へ保護を願出でたので困惑してゐる

朝鮮語會話書

平壤地方法院通譯官が苦心の結果

平壤地方法院通譯官が苦心の結果になる最新ポケット朝鮮語會話書は十五日島田書店から發賣された內容は主婦用語、交際用語、雜話等に分たれ鮮語を習はんとする人にとつては非常に便利な著書で定價六十錢特製七十錢である（平壤）

平壤栗出廻

今年は豊作

平壤栗は數日前から出廻り初めたが本年は稀有の豐作で一萬石の出荷を豫想され値段は昨年より約三割方安く卸相場は一升二十五錢乃至四十錢である（平壤）

教員事務打合會

平壤府教育會では管下各學校教員を十三日午後一時平壤公立普通學校に召集し各受持事務打合せ並に圖書講習會を催した（平壤）

平壤の火事

平壤府港町森本數馬方から十三日午後九時五十分頃發火し家屋の一部を燒いて同十時十分頃鎭火した損害約二百圓原因は漏炎の火の不始末からで同夜循環中にも漏炎の不始末から火災が一件あつた（平壤）

教員檢定試驗

平南道の教員檢定試驗は十月六日から廿一日まで平壤中學校で施行するとになつた受驗者は九月卅日までに道學務課へ願書を提出されたいと（平壤）

咸鏡南道

城大軍敗る

三二、五對二三、五　對元山陸上競技

元山體育協會主催城大對全元山の對抗競技大會は十四日午前十時から元中グラウンドにおいて開催された

▲陸上競技は城大側十二名元山側二十名出場十四種に亘るトラックフキルドに何れも大接戰を演じ城大大いに奮戰しトラックにおいてリードせるもフキルドに振はず結局元山三二點五、城大二三點五にて遂に惜敗る時に三時半成績左の如し

▲百米　一着杉本（城大）十一秒十分の五、二着朴、三着田中（元山）

▲走高跳　一等高野（城大）一米六〇、二等佐藤（城大）、三等崔（元山）

▲千五百米　一着土屋（元山）四分三十秒五分三、二着黃（元山）三着古賀（城大）

▲砲丸投　一等原（城大）一一米八七、二等崔（元山）、三等古賀（城大）

▲八百米リレー　城大一分三七秒五分一、二元山

▲圓盤投　一等原（城大）三三米六二、二等酒井（城大）、三等安（元山）

▲四百米　一着許（城大）五六秒五分一、二着高野（城大）、三等江原（元山）

▲走巾跳　一等石津（元山）五米三六、二等佐藤（城大）、三等崔（元山）

▲槍投　一等中谷（元山）四〇米四三、二等細野（元山）、三等大西（元山）

▲千六百米リレー　一城大三分四九秒五分一、二元山

▲得點數

百米　城大三　元山

走高跳　四、五　一、五

崔金組優勝

元山體育協會主催秋期個人庭球大會は十四日元中コートで開催左の成績で崔金組が優勝した（元山）

千五百米	〇	六
鐵彈投	一	九
八百リレー	三	一
圓盤投	二	四
百米	五	一
走幅跳	二	四
槍投	〇	六
千六百リレー	三	一
合計	三、五	二三、五

準決勝戰

金良―四―一李吳（基京）

伊佐泉　〇―四　崔金（貞仁）

決勝戰

板金（良非）二―四　崔金（貞仁）

元中運動會

元山中學校の秋季運動會は十月十二日に確定目下その準備中である（元山）

咸興にグラウンド

新設の話持上る

咸興の公設グラウンド問題は敷地難と財政難で一向進展を見ぬ折柄好ましい噂は生れた。咸興々南の新進兩都市を擁してから、こうした機關を持たぬのは町の體裁にもかゝはる。一つ株式組織の競馬倶樂部を作り外廓は馬場に内部をグラウンドにしたら……と京城運動場の工事に從事した諸賀の某氏等が中心となつて盛にその筋の意嚮を探りつゝある模樣である（咸興）

府制施行と面廢合

咸興府制の施行と同時に咸州郡內に面廢合が行はれ從來の咸興、雲田、州西、南川東、北川東、德川の五箇面は廢止された

▲咸興郡は舊咸興面と北川東面雲興里面會上里の一部

▲興南面は舊雲田面三十六箇里の內十一ヶ里朝窒工場を中心とする將來の指定面豫定地であり行々は府制も豫想される地域である

▲雲興面は舊南川東面全部と舊雲田面の殘部

▲東川面は舊德川面と舊北川東面の內駕面里及會上里の一部

で元の咸興郡は咸興府と咸州郡の十八箇面となつた（咸興）

人を殺して耕牛を盜む

十日夜高原郡々內面農李良根（九）が耕牛をひいて同面松川里裏同郊地に差かゝつた時何者からか頭部を突然の大の石で滅打され即死したのを同夜九時頃何時までも歸らぬ主人の身を案じて捜索に出かけた家人が發見直ちに所轄署へ屆け出たので搜査手配の結果十一日朝同郡上山面地に里旅人宿張萬方で強奪された耕牛を發見した處から手がゝりを得、文川署において犯人永興郡順寧面松田里金鐘童（三）を殺見逮捕した（咸興）

公務執行妨害事件

咸興青年同盟執行委員李珞雄外十名が警察官に暴行を加へ公務の執行を妨害した事件は十二日咸興地方法院において第一回公判開廷起訴決宣渡しは來る十九日（咸興）

▲懲役十ヶ月李東雄（二四）同八ヶ月車鳳均（二六）李瑩福（二〇）同六ヶ月張兒鎬（二二）陳致壤（二七）金峻植（二四）同四ヶ月康順石（二七）金碧鉉（二四）朴勝錯（二二）

城檢事は左記の通り求刑した

今年は獲物が多い

元山地方の狩獵地

天狗連が待ち焦れた狩獵解禁の日十五日が來た、葛麻や松濤園附近には小鳥の囀みも聞れ初め德源文坪附近のシギ、ウヅラ安邊、文川高城附近の雉にはまだ早いが東海線同延期の雁鴨の好獵場と共に今年は確かに鳥獸が豐富だといふが十二月迄元山署で免許を受けたものは二十五人である（元山）

金バス現る

元山市內には大型バスが五臺目下運轉してゐるが更に又この程許可された元山里金鋼國氏經營の金バスが現はれ十四日から營業を開始した小型で暖房裝置もある氣持ちのいゝバスである目下二臺運轉してゐるが近からずまた三臺來る由で營業線は市內、葛麻、德源でこれによつて市內の交通は一層便利になつた譯である（元山）

端川支店開業

咸興北鮮商業銀行の端川支店はいよ〳〵十六日營業開始、支配人は當分本店支配人李明雨氏の兼務である

黃海道

新幕遂安間自動車增發

京義線新幕驛と遂安郡邑間の乘合自動車は從來一日一往復であつたが近時乘客の往復漸く頻繁となつたので遂安森自動車部では今回旅客の便宜を計る爲め從來の遂安午前九時發新幕十一時四十分着の一往復を今回更に新幕午前九時發遂安十一時四十分着遂安午後二時發新幕四時四十分着の一往復を增設することゝなつた（南川）

面電擴張送電遲る

本年十月頃から一般に普及すべき豫約の下に着々施設を進めて居た面電擴張送電が今以て實現しない爲め不平を唱へるものが尠くないが其遲れた理由はすでに數十日前當局に提出した認可申請書類の調査が案外日間取つた爲めだと言はれて居るが、然し此頃、西電及面電の兩技師が親しく本府に出頭し十分打合せも濟んだ筈であるから如何に遲くても本月一杯には間違いないものとして期待されて居る（沙里院）

慶尙南道

牧の島渡津橋果して實現するか？

宮崎府尹の躍起運動……一般の觀測は困難

釜山の宮崎府尹が躍起となつて本府を口說いたり、府協議員の諒解を得ることに努力してゐる牧の島渡津橋の實現について泉崎府尹時代に夢の架け橋とまでケナされたもので一般はあるだけ如何に時局問題の成行きに非常な興味をつないでゐる工費だけでも約四十萬圓を要するといはれてゐる大工事だけに釜山港美都巴の前の共同便所を取除いたやうに簡單にゆかぬのは勿論であつて悪くすると府の財政を極度に窮めかす結果となるおそれがあつてこの點宮崎府尹が關係方面の諒解を得るために縣命となる處でもあるが府の貸付案は前代の泉崎府尹時代に計畫された案に多少の變更を加へた池田佐忠氏の計畫案と大同小異と看ざしつかへなくそれによれば牧の島側に一萬一千九百四十八坪南濱側に二千六百三十坪の埋立を行つて延長百十間幅員十一間の橋をかけ、その內十六間を跳上式として交通船の利便をはかり小型の舟は橋臺高二十三尺下を航通させる設計である、そして此の工事費は百四十萬圓を要し償還には三ヶ年据置きの十五年賦であるが府では低利資金融通を目論んでゐるが一般は出來ない相談だと觀測し若し世間の觀測通り年四朱の低資融通が成立しなかつた場合には宮崎府尹がとんな活手腕を揮ふかと興味をもつて眺めてゐる、何れにしても渡津橋は夢の架け橋が府當面の實際問題と化して來たことは急速な時代の流れといふほかはない（釜山）

米産地晋州の地位（三）

晋州　一記者

晋州地方の農民が米穀商間に盛んに預貯の行はれて居る事實から見て、如何に農業倉庫を必要として居るかを熟知する事が出來る預貯とは、出來秋の値價では賣却するを欲しない農家が米穀商人と後日糶界の約束で米穀の現品を預け商人の自由處分に委す事である、しかして若し金の入用あらば預入糶を見合擔保として借入れる迄の期間月利一分五厘乃至二分五厘の金利を仕拂つて居る、農民は自分の糶代の一部に金利を支拂つてゐる反面には米商人は無利息で糶代金を運用して居る形である、さうしてその糶界は翌正月糶價の騰貴を前にして行はれる習狀であることが出來る

×

出來秋は安くて翌正月過ぐれば高くなる事は誰しも知つて居る事ではあるが、金が入用である關係から翌正月前には著しく糶價が低落して居る、玄米相場を無視して糶の價は、米穀商は品質の良否や乾燥の程度など顧慮する暇なく無格米の如く殺到する翌正月前の一錢の價格の開きさへ出た事があるだけがウンと安くなり一斤に對しとしてドン〳〵釜山へ送り出し資金の運轉を行つてゐる、この事實は殖産銀行晋州支店調査の數字が明瞭に物語つてゐる、卽ち出來秋より二ヶ月にして一ヶ年の總移出數の半數に達し、六ヶ月にして八割に達してゐる

×

以上の事實は如何に晋州農業倉庫を切望してゐるかを明かに示してゐるものである

密陽からか

◇密陽の電燈料の高いことゝ燭光の弱い點とは聯尖端を走つてまことに對照が面白いが、迷惑なのは市民卽ち需要者だ、ほのかに聞けば最近釜山から强力な電氣を送るとかいふが果して何時の事やら紺屋の明後日で出來る出來る〳〵といふ內に三歲の童子も頭に霜を頂き腰に弓を引く樣になるかも知れぬ閑話休題こんな無法な電氣を沈默して黙して居るから密陽の人はお目出度いのである

◇このせち辛い世の中に密陽の電氣位い暴利をむさぼつてゐる會社もほかにはあるまい、電氣は營利事業でも特殊なものである、それだけ特權が與へてある以上當局としても今少し監督を嚴にする必要があるではあるまいか

◇一營利會社の保護もさることながら一般需要者の苦痛をも考慮して頂きたい

地方人事

▲豐田惣九郎氏（釜山第一藥業組合長）十四日朝京城より歸來

▲大木同理事　同上

▲田中慧七氏（辯護士）開業挨拶のため十五日本日仁川支局來訪

▲井上新氏（前咸興面長）十六日午後八時十分咸興發退城、京城に永住の筈

▲永島新義州地方法院檢事正十五日平壤經由新義州方面へ出張

▲米澤菊二氏（新任安東領事）十四日家族同伴着任

▲高尾亨氏（採木公司理事長）十五日東上

▲高梯郡守急逝　大田郡守高梯正氏四男大田中學四年生通（一八）氏病氣療養中の處十四日逝去十五日大德寺にて葬儀執行

全北武道大會　上は劍道、下は柔道の試合

全羅南道

全南山林會總會
靈光の佛甲寺で開催

全南山林會第十回總會は十三日靈光郡佛甲面佛甲寺において開催した本府から木谷林務課長、鈴木朝鮮山林會主事、水原高等農林學校鈴木教授、道から馬野知事、松本內務部長、[illegible]部長、片岡保安課長外郡守其他來賓會員を合し總會者四百名に達し頗る盛況を呈した午前十一時松本會長の開會挨拶、淺野知事長の會務報告等ありて議事に入り次で會長より林業功勞者の表彰をなし更に全羅南道森林組合聯合會長より優良林業職員の表彰をなす右をはつて知事告辭、來賓祝辭、林業功勞者優良林業職員總代の答辭ありて閉會した後木谷林務課長、鈴木教授の有益な林業講演あり次で會員懇親會に入り和氣藹々裡に午後六時終了した翌十四日は午前中は靈光邑內普通學校において開催の靈光郡森林組合主催の砂防工事競技式に臨み午後は郡西面民營砂防工事地を視察して解散した當日全南山林會長より表彰せられた林業功勞者並に全羅南道森林組合聯合會長より表彰せられた優良林業職員は左の通りである（光州）

▲林業功勞者　靈光郡西面[illegible]、同郡[illegible]、[illegible]

▲優良林業職員　求禮郡[illegible]、[illegible]、長興郡長興面[illegible]、[illegible]

建議案可決

右山林會總會において森林組合令發布促進に關し左の建議案を可決

建議案

林業開發の急務なるに鑑み速に森林組合令を發布せられんことを望む

右建議す

理由

朝鮮における各種產業は近時著しく發展の機運に向ひしも年々洪水旱魃の慘禍頻發して甚大なる損害を與へつゝあるは甚だ遺憾とする所なり惟ふに山治まりて國土安く國土安くして民業の發展を見る治山事業は洵に各種產業の基調にして國民生活の根源を爲すものと謂ふべし而も一度朝鮮林野の現狀を知る時誰か思ひ半に過ぎざる者無けん施政以來既に二十年林政茲に確立し各般の奬勵施設着々として之が改善充實に向ひつゝありと雖も累年の荒廢を回復せしむるに至らず之が綠化復舊の前途極めて遼遠の感無くむばあらず須く官民協力以て斯業の成績に邁進し以て朝鮮產業開發の基礎を確立せざるべからず此の秋に方り林業助成の單位とする森林組合の設立せらるゝもの全鮮二百有餘に達し能く官の施設方針に順應して林業の上に貢獻し來りたるは其の組織を認めて補助金を交付しこれが發達を助成しつゝあるは素より當然のことに屬すると雖も惟ふに本組合の使命たるや定に重大なるに拘らず單に任意團體なるに過ぎずして何等法令の根據を有せず之が爲に積極的活動に對し幾多の支障を來したる事例少からず之を他の產業に於ける農會令あり漁業に朝鮮重要物產同業組合令の適用せらるゝあり水產亦漁業令に立脚し夫々法令の保障あり各其團體を組織して堅實なる發展をなしつゝあるに獨り林業のみ其の機到らずと爲すは洵に甚だ遺憾の存する所を知らざるなり今や全鮮二百有餘に達する森林組合の儲存は林政上頗る重要なる機關として益々その顯著なる業績を齎らせらるゝの時これを助成してその改善發達を期し以て林業永遠の福祉を圖ることは洵に當然にして寔に緊要の策に非ざるか敢て當局の明鑑を仰がむとする所なり以是觀察當局は宜しく叙上の情勢を洞察して速に森林組合令を發布し森林組合をして其の機能を發揮せしめ以て朝鮮林業の開發を促進せられむことを望む是れ本案を提出する所以なり

師團對抗演習參加

今秋の朝鮮師團對抗演習は朝鮮における最初の大演習とて內地より畏くも閑院宮殿下御來鮮遊ばさるるのでこの大演習に參加する兵士は左の六名が參加し十八日龍山に入隊し四週間勤務する筈である（光州）

▲後備陸軍步兵少尉加來次郎步七十八▲後備工兵上等兵河端勇工二十▲豫備步兵一等卒東谷峯步七十八▲同[illegible]步七十九▲同高山[illegible]步七十八▲同三政[illegible]大邱步七十九

電話線增設

木浦順天間の電話回線は現在一回線のみであつて通信輻輳する場合が多いので本年度整備計畫として新たに光州順天間に電話回線一回線を架設することに決定したが之が竣工後は順天光州から谷山方面への通話が著しく圓滑となる筈である

松島神社祭典

木浦松島神社の秋季祭典は例年の通り三十日前夜祭を執行し、十月一日、二日は神輿の渡御であるが今年は六十一歲以上の老人も稚兒姿に扮し神輿の渡御にしたがふとの事である（木浦）

國調講演

全羅南道では市內各中等學生徒をして國勢調査の趣旨申告書の記入方法につき間接に各申告義務者に知らしむるは最も效果あるものとして九月廿日から九日まで大日方道屬をして中等學校につきこれが宣傳講演に申告書記入方法につき詳細に說明を加へしめた（光州）

チフス患者續發

光州では九月に入つて二名の腸チフス患者が出來たので光州署では豫防に努めてゐたが十一日更に四名が道立光州醫院において腸チフスと診定され隔離病舍に移された（光州）

慶尚北道

家賃値下げ容易に埒明かず
渡邊大邱署長が個人として仲裁か

大邱の家賃問題は中央旅館の主人鈴木政雄氏外九氏から家主である鵜飼神兩氏に値下を要求した事件で、各所に値下要求がされてゐるがこの際決動に出ることをおそれてか各家主も出來るだけこの要求に應じてゐる、一方この家賃問題の種をまいた中央旅館主は今では家賃問題をはなれ、感情問題で容易ならぬ問題となつて來さうであるが大邱署では問題を長びかせることは益々事件を尖鋭化し大きな爭議を醸すやうなことがあつては双方のため面白くないからとの理由で暗に仲裁者の入ることを望んでゐるが今となつては雙方とも白紙でまかすやうなことも出來ないから場合によつては警察署として積極行動に出るかも知れない渡邊大邱署長は調停が事件が刑事問題化さない限り警察が飛び出す譯には行くまいし誰か他に適當な仲裁人が入つて與れゝば一番いゝが、やむを得なければ個人として仲裁の勞をとるかも知れないが刑事問題化せば斷然たる態度に出る（大邱）

大興電氣　拂込み斷行　一株十二圓五十錢

大興電氣會社は財界の不況にも拘らずいよ／＼豫定の如く拂込みを斷行することになり十二日付これが通知を各株主に發した、拂込期日は九月卅日一株について十二圓五十錢總額三十四萬圓で會社はこれにより松汀里に一千四百キロの發電所および清道に二千八百キロの發電所を新設することになり松汀里發電所は同方面への送電、清道は大邱に送電し大邱の現發電機を豫備機とする筈で工費は二ヶ所約六十五萬圓で十月六日頃兩方とも公入札を行ふ豫定である（大邱）

青松郡の國調宣傳

青松郡では國勢調査について一般に徹底的に理解せしむべく來る二十日から月末まで國勢調査に因んだポスター展覽會を開くにより朝鮮內は勿論內地各府縣、樺太の各府縣および都市に向けポスターの寄贈方依賴してゐたがすでに百余枚も集まり期日までには四五百枚には達すべく會場は青松普通學校であるなほこのポスター展と同時に郡內初等學校生徒の作品展も開くことになつてゐる（大邱）

少年竊盜團　大邱署で一味逮捕

十二日夜十一時大邱署では、林南謙が東雲町方面で挙動不審の少年を誰何すると木石を投げつけ逃走を企てたので追跡逮捕取調べると住所不定林方伯（一七）でだん／＼取調べると內地少年をそれからそれと申し立てるので十三日午前中に關係少年二名を逮捕したが同人等は綿織伊を隊長に『紅組』といふ竊盜團を組織し本春以來大邱府內を荒し廻つてゐたもので今日迄五十數回の竊盜を働いたことを自白した（大邱）

穀檢支所新築

慶北道では本年度蔚山郡邑尾、達城郡玄風の二ヶ所に穀物檢查所支所を新築することになりその工事入札を十七日道會計課で行ふことになつた工事は尾州組外五組の指名である（大邱）

醫學研究會

第三回慶北醫學研究會は十月三、四日の兩日大邱で開かれることになつた（大邱）

府民運動會

第三回大邱府民運動會は十月三日か或ひは十二日行ふがプログラムは前年通りである（大邱）

流感流行

大邱府內に最近流行感冒が旺んに流行してゐる、殊に幼兒などは高熱におかされ百日咳で親達を困らしてゐる（大邱）

忠清北道

永同錦山　道路問題
全北側は來年度着手

永同錦山間道路速成につき同地方有志七名はさる八日忠北道廳に洪知事、田中內務部長を訪ひ陳情せし件は既報の通りであるが一行は翌九日更に全北道廳に向ひ同道廳において後知事大森土木課長に對し陳情した、なほその時安藤內務部長は出張不在中であつたので一行はその跡を追ひて同地に向ひ同地旅館において安藤部長に會見し同様の陳情をした、全北道當局の意見を綜合すれば

同道路の經濟線として重要であることは今更こと新らしくいふまでもなく今までに未開通のまゝにおかれてゐたのはむしろ不思議に思はれる位である、今春、田中內務部長と會見して打合せた通り來年度豫算を以て兩道同時に着手するはずであるが、然し該道路の完成を期するには全北道側は一里半の改修費約四萬圓を要するのであるが、道內水災後事變發動のため豫算に狂ひを生じたので或は來年度の完成はむづかしいかもしれない。さすれば二ヶ年の繼續事業となるかも知れないが、現に角來年度から必ず本道側は着手することに決定してゐる（清州）

江原道

河川護岸　復舊工事
來年度から施行の豫定

昨秋の大風水害を蒙つた江原道各河川の護岸復舊工費は約三十二萬圓を豫算してその八割の二十五萬六千六百餘圓は國庫補助を仰いでこれに充當すべく道當局では目下本府へ交渉中の所その實現を待つて來年度から三年間を第三期に分ちそれ／＼左の如く施行する豫定である。この外春川郡昭陽江および原州郡文幕水利組合の河川は本府直轄に屬する故、國費（前者は十一萬圓、後者は四萬五千圓）をもつてそれ／＼六年度中において施行復舊を見る筈（春川）

一、昭和六年度施行の分
イ、楊口邑西川　一萬圓也
ロ、原州邑原州川　六萬圓也
ハ、春川邑孔之川　四萬圓也
計十一萬圓也

二、昭和七年度施行の分
イ、淮陽郡末輝里河川　六千六百圓也
ロ、鐵原邑及び北面北漢江　一萬二千二百圓也
ハ、華川上里華川江　二萬三千圓也
ニ、平昌郡珍富面五臣川　六萬圓也
計十萬一千八百圓也

三、昭和八年度施行の分
イ、伊川樂東面文下里支石川　二萬三千圓也
ロ、平昌邑平昌川　六千圓也
ハ、金化邑金化川　二萬圓也
金城邑金城川　二萬圓也
計　十萬九千圓也

右總計　三十二萬八百圓也
（地方費負擔六萬四千一百六十圓也、國庫補助豫算廿五萬六千六百四十圓也）

オービー捷つ

春川高普對春川オービー倶樂部の野球試合は十三日午後三時から高普グラウンドにて催されたが二對一のゲームで高普軍惜敗した（春川）

耕地料横領

大邱府に本店を置いてゐる鮮林社山林部春川郡北山面內郵里出張所の小木竹某は業務横領の嫌疑で春川警察署の取調べを受けつゝあるが右は現職を奇貨に同社所有山（北山面所在）內における數百名の火田民から過去數年間にわたつて徵收した耕地料數百圓を横領消費したといふのである（春川）

京畿道

仁川の神宮競技豫選

來る十月十一日から京城において開かれる朝鮮神宮競技大會に出場せしむべき陸上競技選手を決定する仁川府部に富川、江華、金浦三郡の第一回豫選は十四日午前十一時から山根町公設グラウンドにおいて擧行された、參加選手百余名種目毎に五人の豫選通過者を決定し午後四時十分終了したが第二回京畿道豫選は來る二十一日午前十一時から同公設グラウンドにおいて擧行される（仁川）

接客業者豫防注射

傳染病の流行に鑑み仁川署では過般來衞生方面に力を注いでゐるが來る廿四、五兩日午前八時から午後三時まで府內接客業者千二百名に對し腸チフスの豫防注射を施行することになつたが二十四日は龍館で廿五日は愛館で行ふ（仁川）

スリ捕はる

水原生れ寄龍鳳（三〇）は十三日安仲數物市場でスリを働き發見されて逃げ廻つたが結局捕へられ平壤署へ押送された（平壤）

龍山だより

◇龍山署では師團對抗演習を控へ十五日から三日間、貸座敷營業の一齊臨檢を行ふが、賭博や賭具の檢査、娼妓の健康狀態、玉代や酒肴料で暴利をむさぼつてゐるかどうかといふやうなありふれたこと以外に抱主對娼妓間に締約の契約事項履行の確否娼妓待遇上改善を要すべき點なども調べると

◇師團對抗演習において第廿師團に參加する無線通信隊は十八日龍山着のはず

地方集會

◇三嶽水利竣工式　博川郡三嶽水利組合ではこの程工事竣工したので十五日午後一時より博川郡嘉山面同組合において竣工式を擧行道より知事代理松澤內務部長三木地方課長清水農務技師列席した（新義州）

信仰と修養

一、キリスト教の新書籍を準備して御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に雜誌『新生』を御送りいたします
一、本文庫の書籍目錄はお申越し次第お送りいたします。

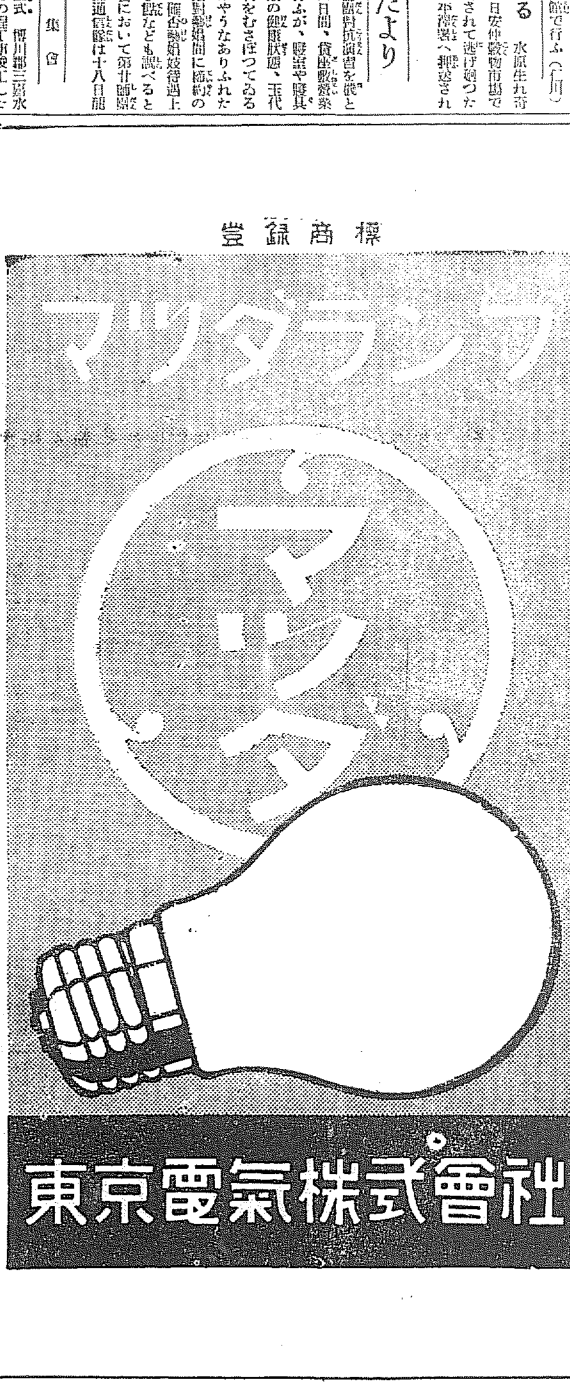
京城郵便局私書函三二
（ケール氏邸）
京城新生會

安産のためにワダカルシューム錠
母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ
醫學博士林推薦　醫學博士片瀨…
發賣元　大阪道修町　和田卯助商店
片瀨博士著　説明書進呈

標商録登

新包裝

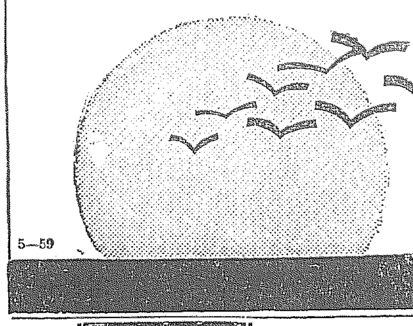
マツダランプは今回左圖の新商標で市場に現はれます。一層の御愛用を願ひます。



マツダランプは強くて上品でいつまでも明るく電氣も御徳でありますから電球はマツダランプと御決め下さい。

蜂ブドー酒

舌頭三寸の美味
全身に元氣百倍
食前一杯の……
蜂ブドー酒……



5—59
大阪　近藤利兵衞商店　製造

滋養強壯劑
ソマトーゼ
【獨逸バイエル製】

理論と實際!!

見角宣傳上手な現今では、用心はしてゐても、つい／＼と乘せられるのが口車である。類似品の多い滋養強壯劑等には理論と實際の伴はぬ物が澤山あり、特に誇大廣告には注意せねばならぬ。

此意味に於てソマトーゼは一、製造元、二、製品の本質、三、學理と實際上の效果、四、權威ある人々の名聲の批評、五、永年不朽の名聲によつて、假令微しても價値を失はぬ製劑であることが立證出來る。故に肺結核、貧血、神經衰弱、腺病、病後恢復期、虛弱小兒等、榮養障碍、消耗症にはソマトーゼは絶好の强壯藥劑として推奬し得るものである。

新末　一〇〇瓦　四圓五拾錢
″　五〇瓦　二圓五拾錢
液状（一分入）各一瓶　試圓九拾錢
（説明書進呈）各地藥店にて販賣

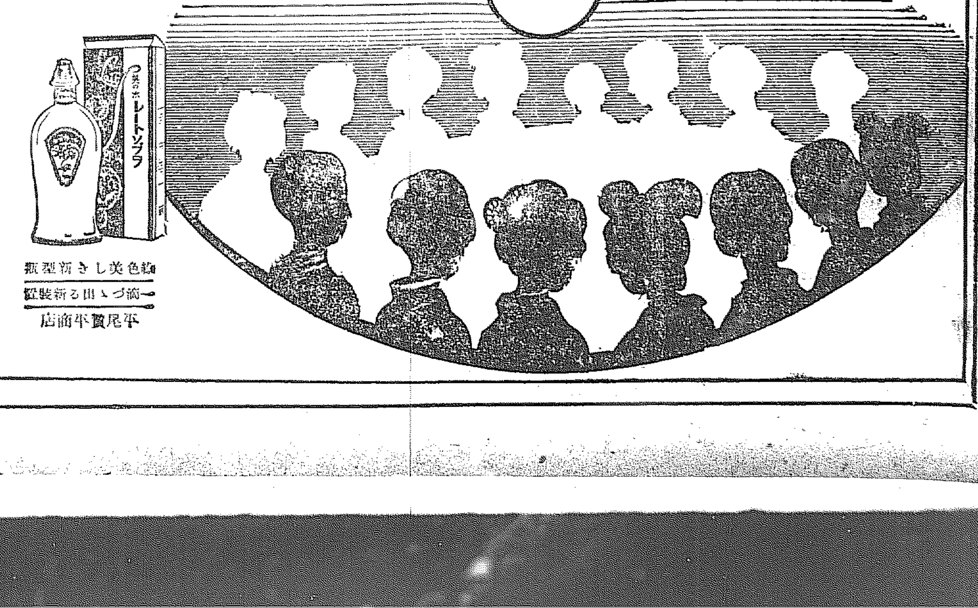
バイエル・マイステルルチウス
藥品合名會社
神戸郵便局私書函一〇七番　S.214b

食物中毒に
吸着療法劑
アドース
白錠　黑錠
大阪市東區道修町三　[illegible]
A—57

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）
内科胃腸科
腦神經病
北島醫院

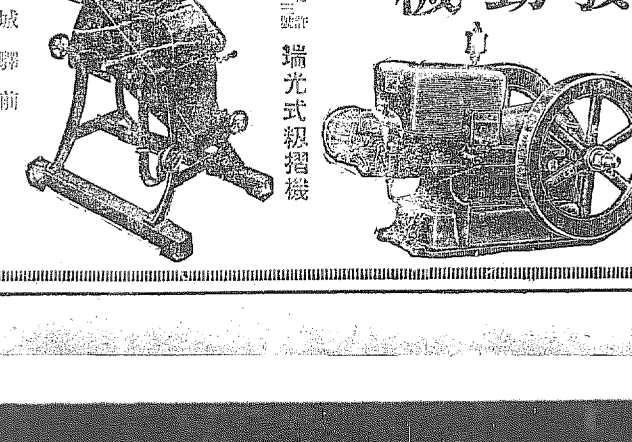
肌を養ふ
美の水
レートプラソ

お口を揃へて
この爽かな芳香
快いタッチ
新時代の尖端を
切る
新化粧水を
御讃美です
肌生き返る
素化粧に
新しい
化粧下地に
お顔剃り
の後に



香料　無害着色料
製菓用　飲料水用
朝鮮ローチエ香料會社代理店
中央試驗所檢定着色料發賣元
京城府花園町　東華洋行
電話本局二九九二番

發動機王!!
ヤンマー發動機と
實用新案特許　第六〇六二三號　端光式籾摺機



代理店募集
製造發賣元　山岡發動機京城支店
京城驛前
振替京城一、一五二五番
電話本局一〇〇三番　龍山一〇二〇番
列品進呈
代理店　群山府榮町　渥美商會

退耕漫記 (四)

笠神志都延

九月朔、われ等は東京に着いた。東京は予に取りてあまりに平凡である。大正十二年の震災は東京をして灰燼に歸せしめたといふ。しかしながら東京驛は、丸ビルは、海上ビルは……すべて都會的雰圍氣を醸生すべき建物は昔のまゝだ。街路も街路樹も街路面はたしかに新時代の色彩を見せたけれども、果してこのすばらしい景觀は震災復興のみがもたらし得べかりしものなりしや疑はしい。震災前にも舗裝工事は進んで居た。街路樹の改植も行はれて居た。しからば即ち東京は震災なしにもこの程度までは美化されてゐたかも知れぬ。予は瞬間に降りたちて自動車の[illegible]と見た。

予はこの月三日大田に下車し翌中を鷄城に迎へたのであるが途中自動車衝突事件にあひ右腕節に微傷を負ふた。大阪ではある町角で横走りする自動車の横ッ腹にわれ等の自動車をつき當て物凄き激動を感じた。東京でも何事か起らねばよいがと思ふた。しかし幸に無事は無事であつたが無事ではあつたが有事でないだけ平凡である。何をやつても險[illegible]そのものである。遙かに浪宅に引き上ぐるが上分別だ。

予は鷄城の一室に二日一夜人間處身の後繼のため社會と交渉したるのみ閑に浪宅の人となつた。浪宅はすでに三徑荒に就くの慨がある。されど庭をいるゝの余地あれば余には十分である。庭には何ほどの趣に竹が少しばかり植ゑてある。水を打てば婆娑たる風がおこつた。くれ竹の根岸の里といふ。余もかくて一介の風流漢と化せんとする(九、一〇)

『眞理の春』を讀む (二)

句山書屋主人

なるほどこの小說は鮮明である。しかしながらその鮮明は曖昧なる鮮明である。鮮明であるためには必ずしも曖昧なることを要しない。もつと徹細であつても『鮮』を保することが出來るであらう。といつてわたしはこの小說の作者にもつと徹細にすべきであつたと注文するのではない。この程度の曖昧なる鮮明さを以て滿足するものと、或はもつと徹細でなければならないものとあるだらうといふに過ぎない。この小說の作法を想像するにそれはどちらでも不可能でなかつた。たゞこの作者はこの場合前者をねらんだゞけのことであらうといふのである。またこの小說は素材である。もつと藝術的であつてもよかつたといへるやうにも思はれるが、作者はこの素材をねらひ、素材そのまゝの中に藝術的表現を發見したのかも知れぬ。さういへばそれで通用するやうにこの小說はちやんと出來て居る。ゆゑに結局はこれはこれでよいのだといふことにならう。最後に『生硬』といはれたとしても作者は恐らく膝を立てはしまい。何となれば作者が『これは一番手に適したる形式』を以て書いたといへばそれまでの話だからである。とにかくこの小說は『かく書かれねばならぬ』わけではないけれども『かく書いた』ところで一向差支はなかつたのである。

わたしはこの小說を讀んで二つの方面で感心して居る。一つは表現の形式が面白いといふことだ。このことは前段に申したところで盡きる。二つは素材が面白いといふことだ。經濟小說が小說の重大部分を占めてゐる。事實は小說よりも奇なりといふ。しからば事實にして小說とその奇を同じくするものはけだし多からうとおもふのであるが、文士の身邊に事實(最近時までは小說としいへば身邊告白を扱つたものが甚だ多かつた)があるやうに經濟界にも事實はあり、讀者が小說の素材たり得れば後者といへども素材たり得ずといふ法はない。この小說の作者は『政に』これを素材たらしめた。二昔も三昔も前には與四郎などの政治小說があつた。今は經濟小說があつてもよい道理である。近ごろ『文藝春秋』やら『改造』やら『中央公論』やらその他の雜誌もしくは雜大の、雜誌に財界ゴシップが重要な場所を占めて來たやうに見ゆる。人を中心としたゴシップ、物を中心としたゴシップ、人と物との併合したる事業を中心としたゴシップ。これ等を讀むのは下手な小說を讀むより氣持がいゝではないかといはれる。近ごろさういはれるやうになつて來た。小說も下手ではかなはぬ。上手にあつかへば下手な小說より面白いはずのゴシップたる以上恐らずやすばらしい面白いものになるに相違ない。この小說はたしかにそのへんの方面をたどつて行つてそこばくの成功をおさめたと覺ゆる。それにしては少し喰ひ足りないといふ人があるかも知れぬ。しかし作者はそれに答へて新聞小說で左樣に溺躓させることが出來ますかといふでもあらうが、何はしかれ面白い小說だ。

劈頭の『縛られる』で容作が縛られて行く。刑事連の野蠻な仕業が面白く書けて居る。

容作の妻と子供が彼にとりすがつて、狂人のやうに泣き叫び、その男泣を罵る市役は思はず、一人が傍に、彼女に詈をかけようとした。『ワイフ……待つて下さい。ワイフを縛られたら、この子の乳は、どうなりますか』

『默つた』と法被が眼を鋭くした

『三つになつたばかりです』

これが無智の男と蠻の者との會話なのだ。

コンクリートの隣の室で、どすんどすんと喧ならぬ音がおこり、何か辯明するやうな男の聲を聞いた

『あれは何だ、主人の聲です』

『何、ちがふですよ……』

金綠はおちついて笑つた

容作の妻に親子丼をおごつた金綠みがねがあはれな無智の男の妻にウソをついたのである。さながらに實感をそゝる。どうもありさうなといふ氣がする『頭の上の街』では留置場風景が描かれる。まづ盥廻しといふやうなことばがある。ドイツ語用といふやうなことばがある。入院とか退院とかいふやうなことばもある。張込、艦、ブタバコ、豚外部々、腕臭と垢と小便のにほひが、ぢめ〳〵したコンクリートの、へんにナメシ革くさい臭氣とまじり合ひ、日光に縁遠い留房の中は僅かな光りを透かして見ても、いつもウョ〳〵濁い眼が輝つてゐる

これは三疊の狹い場所なのである。そこに『七人も時々は十四五人も詰めこまれてねるのである。そこで容作は路酒屋(バイヤ)の仲間から屋臺ずしで喧嘩をした話を聞いた。刺身庖丁を振り廻したら相手の鼻をもぎ取つた、いけねエ早く拾ツてくッつけろッてんでその鼻のカケラをさかさにくッつけちまッたといふのだ。

秋果拜踏

色田不案

子供等のいわたる秋の夜をおそく食うべる梨は水の滴たりつ

水の多くして滴たる梨の大きみの水の甖をたゝれつゝ食うべる

水の滴たる梨を食らべぬこほろぎよ秋の宵夜の窓は眞青なり

晴れわたる夜空の青さ月よみの光りに濡れつ桜に梨食らふ

こまやかにかみしめて食す柿の味に柿のうまさの身にしみる也

柿の實をこよなきものにわが子規はいのちつくるまで食うべたりけむ

◇　◇

海をゆく船のへさきにくづれゆく波のしら泡おとをたつるも　淺野翠卿

◇　◇

京日俳壇 (七月集)(三)

臼田亞浪選

閑床や玻璃越しにみる夏の雲　京城　伊東寛泉

殺波に押されてゆらぐ浮葉かな　照川　金明弘

隧番にかくれて囮守りにけり　永登浦　永田閑窓

月見草風吹きくるゝ磧かな　船中　福田豊

舸り押す流れ見ゆをり磯の秋　春川　木内偽棲

邊淡のはるかに灘をたてゝ來る　京城　米倉正巳

畝のうなり畔端に月のかゝりけり　咸興　辻田烽雪

大波を小波を被つて泳ぎ子や　京城　中島松栄

高樂の光りつらなる暑さかな　安州　川西笠人

否をゆく鷺みいて池の水すまし　京城　宮城菲靴

聖の峰南山越いて鷄いけり　京城　前正宏

渦上りの女の瞳閏月さしぬ　京城　細田秋郎

リンチの話 (四)

松岡福五郎

時を移さず、群集は、いかり狂つたまゝ、その町のインデアン街に向つて進むのであつた。ジヨオジ・ヒュウズの死骸が得られない腹癒せから、他の黑人たちにその仇を討たうといふのであつた。

黑人たちも、ジヨオジ・ヒュウズの事件が起つたときから、これあることを勿論豫想してゐたのである。

家財道具をまとめて、彼等はいざといふ場合を、怖れながら待つてゐたのだ。リンチの結果は彼等は、今までに、知り過ぎる位に知つてゐる。

早速、千五百人の黑人たちは、すでにこの町を立ち去つてゐた。

黑人が逃げてしまつたのを知つた、これらの暴逆な白人の一隊は仕方なしに、また裁判所に戻つて來た。

そしてまたヒュウズの死骸を要求するのだ。

群集のうちのあるものは、夜に入つてから、この建物の殘骸の中に一條の一道をこしらへることに成功した。そしてしばらくすると黑人が死んでゐる頑丈な部屋まで到達することが出來たのであつた。

ダイナマイトに火がつけられ、そこに置かれた。爆發する。鋼鐵製の檻に大穴があけられた。そこから、人は遂にすつかり焼け焦げてしまつたジヨオジ・ヒュウズの死骸をひつぱり出した。

群集は歡呼の聲をあげて、これを迎へた。

シャヤンの町は、この黑人のリンチを見ようとしてあつまつてくる人たちの自動車によつて埋められた。

リンチの話は人の口から口へと傳へられ、すべての人々はその現場に急ぐのであつた。多くの人のついたときには、もうリンチも終りに近づいてゐた。

キチンと正しい衣服を着た青年たちと、これもまた服裝の正しい農夫數人が、黑人の死體に群つて何かしてゐた。

群集の喚聲は相變らずあつた。からいふ場合に、面白いことは、男よりもむしろ女の方が、大聲で叫ぶのである。この場合も、女のキイキイ叫ぶ聲は凄じいものであつた。

電氣がともされて、この恐ろしい場面を舞臺の上か何かのやうに照し出した。

やがて、ジヨオジ・ヒュウズの死骸は一本の木につるされた。

もう灰になつた死骸は、バラバラとそれを見てゐる人の頭の上にふりかゝるのだつた。

このテキサスのリンチがあつてから二週間立つた頃、オクラホマでも、黑人をリンチにしようとした事件があつた。

(ヘンリイ・アアゴといふ黑人が白人の女を一人侮辱したといふのである。前の事件もある。この事件の結末も、また想像に難くない。何千といふ群集が、やはり、アアゴの收容されてゐる牢獄のまはりに示威運動を行つてゐるのだ。

シャーマンの町で、ヒュウズが辿つた運命をまたこのヘンリイ・アアゴも甘受しなければならないであらうか。

武裝をした看守たちが牢獄のまはりを嚴重に護つてゐた。

新著推薦

僕の產業哲學(ヘンリー・フォード著松本悟朗氏譯)本書は十萬ドルの資本金で自動車工場を開き近々十餘年の間に世界一の富豪となつた自動車界の王者ヘンリー・フォードがはじめて世に發表した宣言であり主張であるフォードはほとんど無學だと云ふがこの書を讀むと彼の深遠な素朴な理想とその信念とに全く驚かされる、彼はぎこちない筆で信じた事を思つた事を誰はゞからず自由に吐いてゐる、この書を通じてこの巨人の思想を赤裸々に見得る事は喜びである、四六版百六十八頁(東京神田アルス發行八十錢)

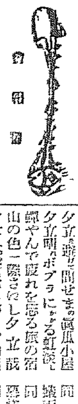
自己暴露(トロツキー著　青野季吉譯)現ソヴエート・ロシヤの偉大な建設者レエオン・トロツキー自らが綴つた自敍傳である彼は序文でかういつてゐる『限りなき變化と意外な驚異と鋭なる鬪爭と浮沈を經て私の生活は冒險把滿であつた──』と。ロマンチックな、プチブル的雰圍氣の中に育つた彼があらゆるものを否定して革命の火の中に飛びこんだ少年時代から青年時代までの過程は全く小說以上の興味をもつ。本書はトロツキーの自畫像であると共にソヴエート・ロシヤの歷史である。これこそ最もリアリスチックな生きた藝術だといへるだらう、布裝五百二十四頁(東京神田アルス發行一圓八十錢)

大衆は動く(大山郁夫著)これは大山氏の最近の評論集である(『勞農黨の旗の下に』『ブルジョア社會の諸斷面』『演說集』その他で特に新勞農黨樹立とその意義、ブルジョア議會の最初の印象等は吾々の興味をひどく唆る。紙裝四百二十八頁(東京神田アルス發行一圓五十錢)

性的解放時代(カルヴァートン著小泉鐵氏譯)本書はスーブスの『不義の結婚愛』と對立する性の科學書である、新しい文化は正しく合理的な戀愛によつて基礎づけられ、戀愛の基調たる性生活は封建的な暗影を除いてより正しい科學的道德性を帶びねばならない事を強調してある、サンガー夫人以下七人の著名な性研究家の實驗的論文を集めたものである、紙裝二百八十頁(東京、神田アルス、發行一圓二十錢)

淨魂(北川やすじ著)憂暗の獄屋の中に、ほんとの魂を見つめた體驗記述である。この種の述作によくある宗教臭味なく、誇張なき赤裸々な記述は、少しも反感を持たず讀まされるのがいゝ。四六判布裝二百九十八頁(京城永樂町二ノ一〇社會教化研究會發行五圓)

醫學常識(第十卷)家庭看護法(徳居祖太)救急醫圖(五十嵐発)最新醫學の分野(東西醫學社編輯局)の三篇を收錄。四六判布裝(東京市京橋區銀座一四七ノ一　東西醫學社發行　豫約外非賣品)



平壌支社歌會 (上)

(九月七日翠子居にて)

雜詠(互選)

一等　黒木とし子

日に當てし座布團まろくふくらみて蝿の飛び交ふ翔けきまひる

二等　原田久二

夕せまる軒端とび居しつばくろもいつしか見えず雨となりけり　吉野眉子

驛近く住へば吾子はクレヨンで汽車の繪ばかり描いてゐるも

三等　同

夕映の車窓に映ゆて高梁のはてなき丘に陽は沈みたり　湖香

雨となりて起きし素足に涸突の冷に知りそむる初秋の朝　北御門淸

秋の水は餘りに澄し岸に居てそゞ土くれを落しては見し　吉松青樹

はち巻のしめ心地よし踊歌をば聲ある限り空にうたへり　田中數枝

しらじらとそばの花咲く道を行きて高麗野の秋の月を見しかな　渡島櫻子

秋朝らゴルフリンクの草原に低空飛行を見上げて立てり　川島涼子

新涼の朝を川邊に砂踏めばわづかににぢむ水快よき　森下松郎

美しき乙女がかざす絵日傘に照る陽の色も秋づきにけり　吉野安子

來ん秋の仕度おほかたをへたれば今宵やすけく砧き〻居り　足立春枝

小山田のところどころに焼煙のかにあくる農夫の村　福田俊夫

冬月の高くかゝれる驛道にずゝき穂瘦ゆれ動く見ゆ　山岡幸

大同橋を通れば橋のそこゝに醉婦が寝り居りむしたる馬鈴薯を　岡本柴花

さはわたる今朝の空氣のすずしさよ咲きたての菊に陽かげあざやか　村井富耕

大空に伸びたる松の一葉〳〵はつきり見ゐて初秋近し　植松芳江

打絶ゐて逢はざりし友と語らへり同窓會のなつかしき校庭に　池本定子

貞洞石楠會

(京城、京二報)

八月二十三日夜櫻井町京二居に

星のまた秋の草の明けゆくや　酒泉

隣の子やゝ着て蜻蛉に

秋や西日うすき草のかげ　鐵子

川蜻蛉水照りかへす夕日哉

蜻蛉すずいし山の夕焼雲晴せ　白林

蜻蛉すずしきあしたの日の届く

秋や草のもつるる星明り　榮子

蜻蛉野路ほのか暮色に

草ざびぬ秋の雨の冷によんで　京二

朝の蜻蛉あはれ穏草の

殷栗石楠會

(創立一周年記念句會)

夕立にぬれて吾情の閨の信書　石庵

涼しく見ゆる夜夕立　同

夕立晴てしづりの光日の匂ひ　鴨水

蟬の聲閉め窗の擽の蟬時雨　同

夕立晴れ溜りに蒼く見せて　庸窓

蟬聲日射しも照はず森蔭蔽　同

夕立や鄕女の酒幕小半道　盤井

山里や一際さびしき夕立去　同

竿しつく流れ落つる夕立あと　松久保

夕立晴れ道を急ぐ旅人か　同

夕立晴れポプラにかゝる虹淡し　吉田

蟬やんで疲れを忘る旅の宿　同

山の色一際さびし夕立哉　蠟來

夕せみ聲出づるや幼頃　同

夕立すぎて北の大空眞黒く　翠洋

蟬時雨突然鳴き出やその節　同

雨晴れし庭の夕日や蟬時雨　仙風

夕立に避夫の急ぐ山路かな　正軒

川柳講の夕

眞夜中の吹雪の中の非常線　青也

傲慢を説き伏す頑理弱く　麗月庭

苦勞した事が頭を低くする　秋外

誰も逢ふ約束もなく從て出　勝人

ニア人の戸締をする日曜日　萬業

甘相へ最ら趣味を持つ女子　戲仙

袁傷技うか暇來てしまひ　牛月

消え見外出先き讚される　金剛刀

學藝界

◇村上星洞氏　入城中十四日夜木浦へ

◇木田虹乙氏　同上

◇朴鍾植氏　北鮮地方旅行より十二日京城へ二十五日頃木浦へ

◇川合收寶氏　開城より入城曹溪寺において病氣發生中

◇岸本以桂氏　數日前より臥床中

一句

想も腹痛す蚊もなくて夜深ぬ

◇堤繁樹氏　平壤府勞務係長として十日赴任

◇世界文學評論社　東京市外巣鴨町巣鴨一の六三に移轉

◇婦人雜誌(十月)都會詩、定型律說として評論、勝地、松本、高評、創作號しづか、赤木晴子、社會時評、川井文鉞時評、住吉氏等執筆

◇高群逸枝氏　小說『黑い女』大衆社を解放社より出版

◇名島浪夫氏　南山町二ノ四六に移轉

募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選

川柳　井上剣花坊先生選

俳句　臼田亞浪先生選

詩　佐藤淸先生選

民謠　同

童謠　同

俚謠　同

一人五句、五首、三篇以內のこと

用紙は絶對に原稿紙のこと

封皮に種別を明記のこと

原稿紙に住所氏名雅號記載のこと

締切毎月末日のこと

川柳、俳句、短歌の最上位に讚詞を呈す

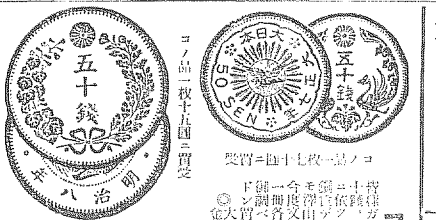
レアヒヤケ止に

最も效果ある美身クリーム

高々と晴れ渡つた空くきりと鮮やかな山の線、秋が來たことをしみじみと感じさせるではありませんか今が皮膚の手當に一番大切な時期です。

長い夏の間に日ヤケ潮ヤケした皮膚を美しい健康色に輝かせ、やがて來ようとする冬を安心して迎へるためには皮膚の手當を怠つてはなりません。それにはアレ止めにも日ヤケ止めにもよいクラブ美身クリームを愛用されるのが一番容易でしかも有效な方法でせう。

クラブ美身クリームが日ヤケ止めとして素晴しい效果のあることは最近更に三内醫學博士の緻密な實驗によつて、アレ止めとしても實に偉大な效果のあることが證明され而もその上にクラブ美身クリームは皮膚上の有害細菌類を殺滅消毒する作用をも持つてゐることが立證されて各方面に非常なセンセーションを與へて居ります。品質に於ても效力に於ても完全に國產クリーム中の第一品であるクラブ美身クリームを特にお奬めする次第です。



コンナ金儲

貴様方が知ラズニ使ツテ居ラレルお金ノ中ニ大日本五十錢銀貨(明治八年)コノ品一枚十五圓ニ買受、其他ノ貨幣ガ年號ニ依ツテハ五十圓ニモ賣レ五圓一錢ノ銅貨デモ百圓位ニスグ賣レル高價ナモノモ澤山アリマス。

今度文錢堂ガ出版シタ本(圖入價格付)ヲ一冊各御家庭ニ備ヘテ日常出入ノ金錢ヲ御調ベニナリ大イニ儲ケテ下サイ。ドンドン買入レテ居リマス

◎大日本古錢金銀銅貨幣銘鑑　一冊送料共三十七錢(切手代用四十錢封入ノ事)

振替拂込最正確安全(代金引換致サズ)

古金銀銅貨幣類買入所

文錢堂

安東縣四番通七丁目三番地

振替京城一八七五八番

宮內省御用達　菊正宗

京城　前田商店

釜山　本嘉納釜山支店

齒の爲に一等よい　仁丹ハミガキ

後で聞に合ふアルミ罐

綺麗な罐で好評嘖々

變つた意匠が十數種

正價　十二錢

罐入は香を保ち濕を防ぎいつも淸潔!

(實物大の1個)

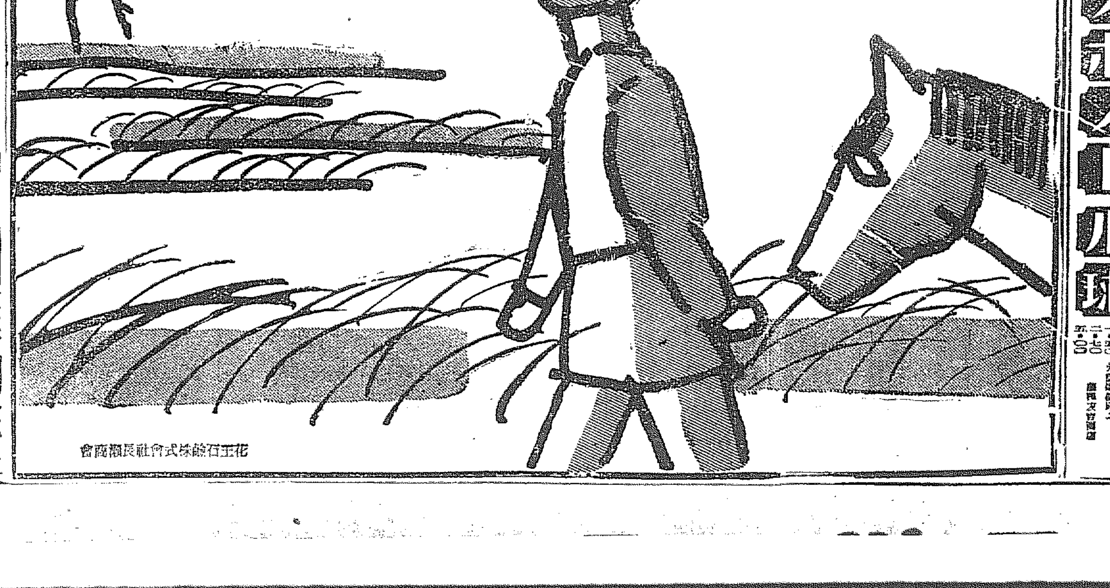
位本質品

眼で選ぶな肌で選べ!

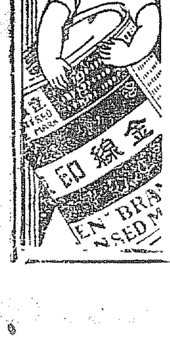
どれほどお爲によい品かは眼でも鼻でもわからない。使つてはじめてなるほどとお肌が返答をします!

花王石鹸(カオーセツケン)

なぜお肌によいでせう? 原料からして、必要以外には刺戟性の油脂を避け、製法も入念と熟練と大規模との結果完全に中性だからです。



花王石鹸株式會社長瀬商會



金線ミルク

金線印

淋疾に

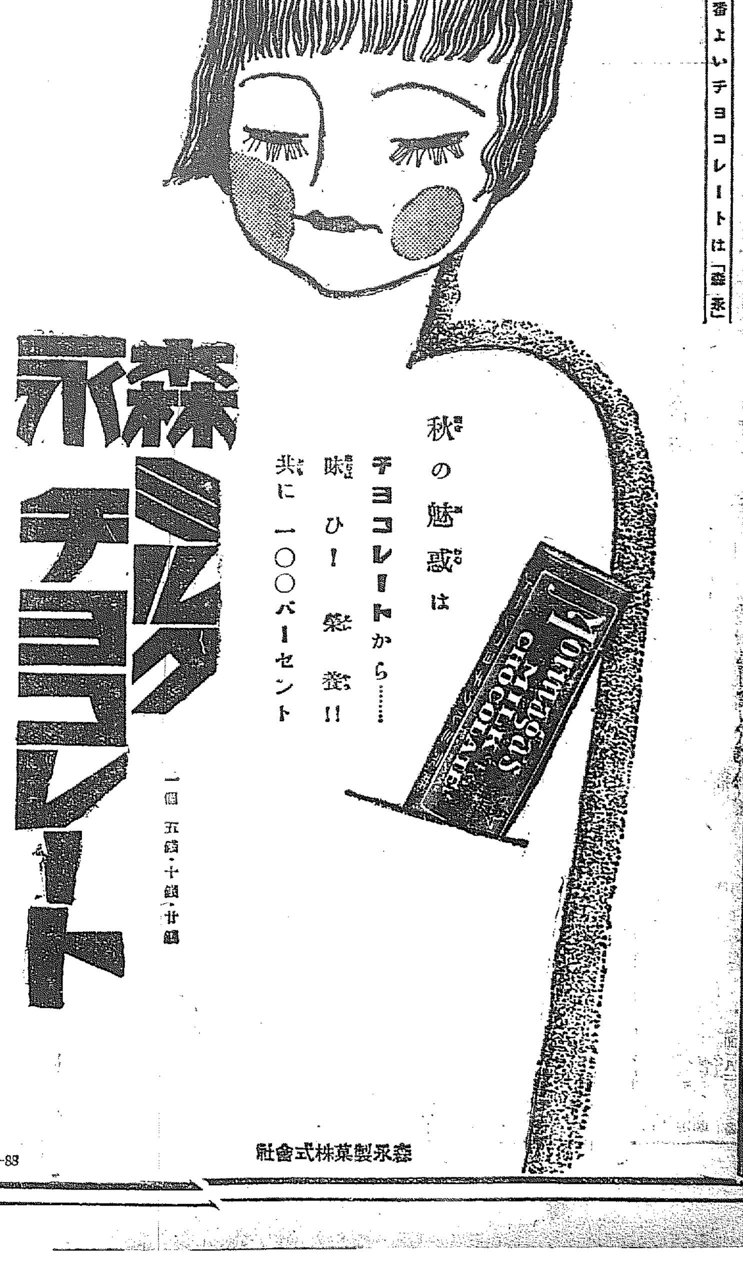
多數醫家の實驗推奬

絶對的奏效

胃腸障害……絶無

(複方)ボタノール球

一・〇〇　一・五〇　二・五〇　五・〇〇



一番よいチヨコレートは「森永」

秋の魅惑は

チヨコレートから……

味ひ! 榮養!!

共に一〇〇パーセント

森永ミルクチヨコレート

Morinaga's Milk Chocolate

一個　五錢・十錢・廿錢

C—88

森永製菓株式會社

空を驅り「文壇の巨星ら華々しく入城す」
すばらしい人氣を浴び 汝矣島に安着

「新興期の鮮滿文壇に呼びかけん」と旅客機一臺を借切つて十五日朝大阪木津川飛行場を出發、中秋の空を飛んで一路京城に向つた菊池寛氏をリーダーとする文藝界の巨匠一行五名はのんびりとした空なの旅行を續け早くも午後五時五十分京城の上空に姿を現し、市街上を一周して無事汝矣島飛行場に到着した

待ちかまへてゐた多數の本社員をはじめ文藝關係者は驅け寄つて身動きならぬ雑踏の裡に戸扉を排して下り立つたのは

和服姿 の直木三十五氏 續いて佐々木、池谷、横光の諸氏、最後に悠然として御大菊池寛氏が機から下りて來ると、握手攻め、歡聲、拍手の渦を捲き起す。一先づ京城日報社事務所に落着いた一行は桑原本社主筆等と挨拶を交し、德留飛行場長の求めるまゝにすらく\と先づ

菊池氏 が『溫突のけむりはやがて山から ひの夕もやとなりてくるゝ山々』と旅の感想を書きつけ長途の旅の疲れも見せず自動車數臺に分乘して朝鮮ホテルに入り少憩の後來青閣における文藝大講演會に臨んだ

滿員立錐の餘地なき盛んな文藝講演會
それぐ\蘊蓄をかたむけて 完全に聽衆を魅了

現代文壇の巨星をあつめて開かれる文藝大講演會場にあてられた本社

來青閣 は早くも午後五時といふに熱心な文藝愛好者の群がぞくく\と殺到しまたゝく間に千數百名を收容する會場を埋めつくして立錐の余地もない、開會前途に滿員札止めの盛況である。聽衆は未だ見ぬ文豪菊池寛氏の名を

呼んで 實に物凄いばかり熱狂振りである。

講演に入る 定刻七時半本社桑原主筆の開會の辭に次いで寺田社會部長の紹介で佐々木茂索氏登壇『會遊朝鮮』と題してユーモアに滿ちた

漫談を 試みて滿堂を笑はせ、次いで文壇の變り種として知られてゐる池谷信三郎氏は『自分は單なるつなぎ』だと斷片的に近代の諧相をかいつまんで語ること廿分、拍手裡に横光利一氏と代る。氏は

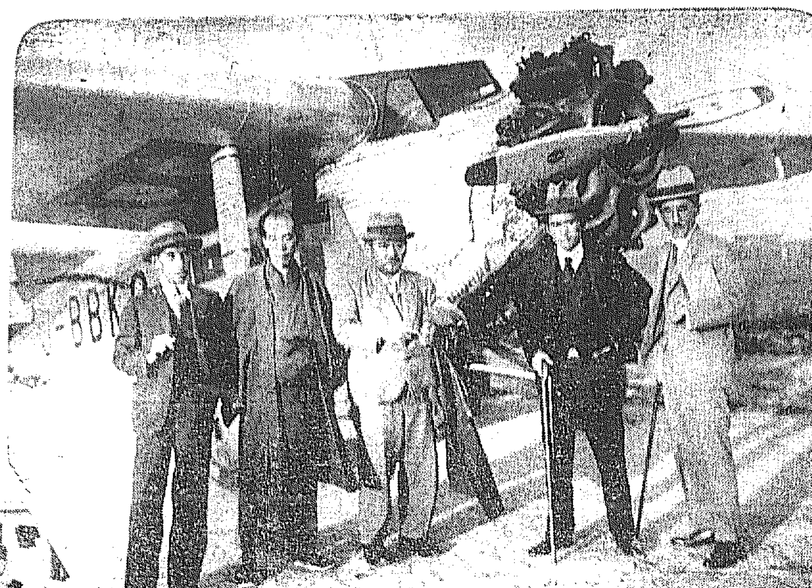
重々し い調子で 私は八年前にこの地で父親を失つた、京城は私にとつては感慨深い土地なのだ、飛行機で上空を飛んだ時、親父の靈が眼のあたりにちらく\した

と身の上話に聽衆をしんみりさせるや、代つて直木三十五氏は『科學小説の提唱』とて 次の時代は科學の時代だ、小説はまた科學小説の時代であると各方面の例を引いて

小説の 進むべき道を示し、最後に菊池寛氏は滿場の熱狂的拍手に迎へられて登壇『文藝の鑑賞と創作』と題しまづ一場のユーモアに富んだ漫談に聽衆を喜ばせ、さて本論に入るや人間が自然を見る眼を養ふ必要を論じ、更に人生を熟視することは人生を豊かにし美しくするものであると論じ去り論じ來つて全く引證該博、諧謔諷刺を交へて全く

聽衆を 魅了し去り約一時間にわたつて雄辯を揮ひ、大講演會を飾つて十時十分前、盛會裡に閉會した

本社招宴に列席 本社講演會を終へた菊池寛氏らは本社招待による明月館の宴會に臨んだ



京城入りの文壇巨匠連
(上)は汝矣島着の一行右から佐々木、横光、菊池、直木、池谷の諸氏
(下)は來青閣における菊池氏の講演振り

旅客機で今朝更に一路大連へ

京城における文藝大講演會に臨んだ菊池寛氏の一行五名は一夜を朝鮮ホテルに明し、再び十六日午前七時半汝矣島飛行場發旅客機に投じて一路大連に向ふ豫定である

十月卅日 教育勅語記念式を

【東京電報】來る十月三十日は教育勅語四十年記念日になるため、全國的に學校は休業、記念式を擧行し、又各府縣市町村にてもそれぐ\記念式を行ふ事となつた

教育品展覽會の出品類別

既報——朝鮮教育會、道並に府教育會聯合主催の教育品展覽會開催のことは既報の通りであるが、同會へ出品類別は左記の通り展示のことに決定された、會場は未定なるも貴賓御觀察の學校中適當なる場所を選定する筈である

▲第一類 京畿道、初等學校兒童成績品書方、圖畫、綴方、手藝、理科、京畿道內中等學校生徒成績品書方、圖畫、裁縫及手藝、特作品
▲第二類 京畿道內初等學校職業科兒童成績品、京畿道內實業學校生徒成績品、京畿道內卒業生指導學校に關する統計、繪圖、寫眞、成績品
▲第三類 京畿道內學校職員研究物、製作物、京城府內各學校における特作品
▲第四類 朝鮮教育の今昔を示す統計、繪圖、寫眞、朝鮮教育の現狀を示す統計、繪圖、寫眞
▲第五類 各道教育の現狀を示す統計、繪圖、寫眞、各道において特に考慮せる教育施設に關する統計、繪圖、寫眞、成績品、各道及各道教育會において出版せる教育關係の印刷物及書籍

國調宣傳提灯行列

國勢調査は半月後に迫る——京城府臨時國勢調査本部では京城府聯合青年團に依囑し十五日團員約三百名の國調宣傳提灯行列を行つた午後七時府廳前に集合し三線に分れてそれぐ\各町を練り歩き午後十時府廳前に歸着散會した(寫眞は府廳前に集合のところ)

佛國軍艦の軍樂隊演奏大會
けふ午後四時半から

世界軍樂隊中最高を誇るフランス海軍々樂隊——目下仁川碇泊中の佛國東洋艦隊旗艦ワルデック・ルソー號の軍樂隊一行二十余名は今回本社の請を容れ今十六日午後四時半から三越新館前廣場で京城府民の慰安演奏會を開催することになつた、同一行の野外演奏會は當地では殆んど見られぬもので府民を滿悦させることゝ思はれる、演奏時間は一時間半、シーズンを飾る最良な催しとして一般府民の來聽を歡迎する、なほ演奏プログラムは次の如くであるが最後の兩國々歌演奏は兩國親善と交驩のため特に選んだものであると

一、ヴエルダン 軍隊行進曲
二、詩人と農夫 スツペ作
三、カルメン ビズエ作
四、マスカラド(バレツト曲) ラコム作
五、ラブ・バラド ラコム作
六、エスパナ(ワルス) ワルテンフエルド作
七、(イ)サムブルとミューズ ランスキー作 (ロ)ラ・マドロン(軍隊行進曲) アリエー作
番外 君ケ代、佛國々歌

京城府民慰安
佛國海軍々樂隊 野外演奏大會
今十六日午後四時半から六時迄 三越新築場前廣場にて
主催 京城日報社 每日申報社

愛國婦人會の弔慰

此程不慮の厄難に遭遇殉職したる野砲兵上等兵中林氏の遺族に對し同情慰問の意を表するため愛國婦人會の京畿本部長より弔辭に弔慰料金一封を添へ九月十五日贈呈したり

引返したタコマ市號
警官を急派 要塞に近いため

【青森電話】タコマ市號の不時着陸地は津輕要塞地帶に近接してゐるので青森警察署では右を重大視し取敢ず北山田名部署長以下警官を現場に急派する一方、縣特高課より井上警部が時を移さず急行した、當時日本、淋代海岸にあつた帝國飛行協會の安達中佐は右報知を受くると共に、直ちに又尻勞海岸の不時着陸現場に急行した

今村航空官 尻矢へ急行

【東京十五日發電】ブロムリー中尉尻矢岬へ着陸のため遞信省今村航空官は十五日午後二時東京發同地へ急行した

ブ中尉は語る 『惡氣流と鬪つたが難航を續けることが不可能』

【函館電報】當地無電局が尻矢岬燈臺無電より得たる情報に依ればブロムリー中尉は左の如く語つてゐた

タコマ市號はカムチヤツカ東南百哩沖まで惡氣流と鬪ひつゝ難航を續けたが、この時エキゾストパイプが破損し、瓦斯が操縦士にかゝり、尚向風に抗して難航を續けることは不可能となつたもので、惡氣流突破の決意を諦めざるを得ざるに至り、出發地に向け歸還の途についたのである

飛行場着陸に先立ち尻矢は砂地で乘較などが豫知されたのでガソリンの大部分を放出し、機體輕減を計つたが、尚車輪は砂中に三尺も喰ひ込んでゐる。ブロムリーゲツテイ兩氏は十五日中に淋代迄飛行するといつてをり、又ガソリンも飛ぶ丈けは殘つてゐるが目下(午後五時)東風強く飛行不可能と見られてゐる。尚同近村長青年團の手でめりこんだ車輪を砂中から取出すことに努めてゐる。ブロムリー、ゲツテイ兩氏は憔悴の色もなく元氣である。

伊吹丸遭難 十四名を搜査中

【香港十三日發電】一昨日正午海南海峽で坐礁した習來水産會社トロール船伊吹丸(二二〇トン)の遭難現場にあるイギリス軍艦よりの無電によると、同船救助に急行した日本トロール船の一ボートは危險を冒して船長と乘組員三名を救助、十五日當地着のはずである外の十四名はすでに手製の筏で遭難船を離れた後だつたので、目下搜査中である

日英獨三國女子競技
人見孃振ふ

【伯林十三日發電】日、英、獨三國對抗女子陸上競技會は本日當地に擧行された成績左の如し

◇百米 一着人見(日)一二秒四 二着ウイツトマン(獨)三着スコツト(英)渡邊孃は六着で落選
◇八十米障碍 一着コネール(英)一四秒一 二着テイフイン(英)三着ハルグス(獨)中西孃は一三秒三の高記錄を出したが惜しくも落選
◇圓盤投 一等メーデル(獨)三七米六五 二等ヘノツヒ(獨)三等人見(日)三三米二〇
◇走高跳 一等ブラウミユラー(獨)一米五〇 二等ミルン(英)三等シーアリ(英)濱崎孃は一米二九で四位となつた
◇走巾跳 一等人見(日)六米五六 二等ゴーネル(英)三等ウイツヴスキー(獨)
◇二百米 一着ウオーカー(英)二五秒 二着ラタム(英)三着ウイツトマン(獨)人見孃は落選
◇槍投 一等ブラウミユラー(獨)三九米六四 二等ラウテマン(獨)三等人見(日)三三米七〇
◇四百米リレー 一着英チーム四九秒三 二着日本チーム五三秒二

全國青年團代表者 約二萬を御親閲
―來る十一月三日―

【東京電報】天皇陛下には大正十年東宮殿下にあらせられし頃輪御親閲にて全國青年團に優渥なる令旨を賜はつたが、本年は丁度十周年記念に當るに際し、天皇陛下には更に來る十一月三日全國青年團代表者約二萬に對し御親閲を賜はる旨の御沙汰があつた、右に就き白根總務課長は語る

今回の明治節の佳辰を卜され有難き御沙汰を賜はりましたが、場所は尚未定です、代々木練兵場は最も有力なる候補地となつてゐます

子供を支那人にやる仲人をして呉れ
本町署に泣込む 生活難の一斷面

生活難が産んだ哀れな話——十四日夜安城からはるぐ\本町署を訪れた幼子を背にした朝鮮婦人があつた、京畿道安城在住の孫姓女(三)で 夫は永らくの病氣で生活に困り三ツの女の子供があるため働くことも出來ず、丁度京城で理髮店を開いてゐる支那人某が子供を欲しいといふので、子供をやらうと考へたが警察で仲人をしてくれ…といふのである、當直の永井警部補は懇々とその不心得を諭したが、いつかな聽入れず警察で仲人をしてくれねば勝手にやると歸つて行つたが、永井警部補は永らく警察界にゐるがこんなことははじめで、生活難の深刻さを如實に物語るものであると語つてゐた

增原の審理に入らずして閉廷
今十六日續開さる 肥田、增原の公判

十五日京城地方法院における肥田增原にかゝる朝鮮疑獄は夕刊既報に續いて午後二時再開、龍川郡所在黄草郷島産出の蘆葦採取權獲得許可運動事件、全北米指地拂下事件、羅州金鑛拂下事件、京東鐵道乘取りにからまる事件につき肥田の審理を終つた、のち裁判長がいづれも不成功に終つたのはどうしたわけかとの質問に對し肥田は

結果は不幸にして山梨の進退問題が起つたのと自分が拘束されたので凡てがこゝに運動の頓挫を來たし不利に陷つたので、自分は決して他人を欺いて金を取らうなどとは毫も考へてゐなかつた。凡て成功するべきものが成功し得ずして終つたので一切が詐欺的になつたわけだ。それであるから自分で運動の出來ぬ場合はみな後からとつた金は返してゐる次第である

と流石に肥田も政界の猫の眼の如き有爲轉變に感慨無量であるかの如く顔に憂色をたゝへてほろりとする。これに對し裁判長も一段聲を低めながら『結集においては面白くなかつたね、被告はどう考へてゐる』とたゞし被告肥田も心なしか頭を垂れ『裁判長』と聲を高めて席より立ち『自分は內地からの直行で殆んどろくに睡眠をとつてゐるから可成りの疲勞を催してゐるから今日の審理はこれで打切りを願ひたい』と希望し裁判長は陪席判事にはかつたのち足立辯護士の要求を容れ次回公判を十六日と決定し、遂に增原の審理に入らずして午後三時三十分閉廷した

刺殺して裸體のまゝ埋沒す
犯人逮捕さる

全南順天郡西面鶴口里道路より西方約三丁の松林中に去る八日順天郡西面構所里李鳳洪(二)が右手を肩胛部より地上に露出し全身裸體のまゝ埋沒されゐたるを附近住民が發見し、駐在所に屆出たので順天署司法主任は駐在所員と共に現場に到り檢證すると心臓部、腹部、後頭部等に十數ヶ所の刺傷があつたので、死體を解剖した結果、他殺と判明し、犯人搜査中のところ同面大九里南達燮(二七)が七日當午交換によせ言葉巧に誘ひ出し、なほ常夜は鋭利なる小刀を所持せしとを聞込みたる警官は彼の仕業ならんと逮捕に向ひたるに風を喰つて何れにか逃走してゐたので、各署に手配してその所在を搜査中、十一日午前十時谷城署有田、山下兩巡査が光州に向け護送中潭陽郡昌平駐在所附近にて彼に酷似した人相の男を認めたので、直に逮捕光州署に押送留置中、犯人なること判明し同日午後二時順天署へ押送した

喧嘩を賣る不良二人組

府內黄金町四丁目附近で毎日の如く喧嘩するものあり鍾路署中十五日午後一時頃黄金町四丁目の道路で通行人を毆打してゐるものを發見本署に連行取調べの結果初音町朱宗錫(二九)黄金町五李允根(二〇)でさゝいなことから通行人に喧嘩を吹かけ毆打してゐたこと判明した、この種の不良輩は今後嚴重に取締ることになつてゐる

日用品値下げ
昨日から實施

京城府內日用品公設市場では先般來より白米、牛肉等の主要食料品の値下げを斷行したが、一般不況に伴ひ十五日より又々四十三種の日用品にわたり最高二割最低二分平均八分三厘の値下げをなし當日より實施することになつた

因みに値下げ品四十三種の內一割以上のものは、十六寸豆、三矢ソース、味の素、昆布、鰹十イカ、鰹節、サイダー、シヤボン、カツオ罐詰、白玉粉、ハゼ細煮、トタン仕鍋補、塩瀬洗濯石鹸、消毒蓮根、葱等が主なるものである

旅館に忍入り金品を盜む

去る九日夜府內黄金町三丁目榮屋旅館に忍び入り止宿中の服部某の金品約三百圓を竊取した曲者があつた本町署では犯人嚴探中だが手口から察するに相當大物らしい見込である

二人組の窃盜

黄州生れ住所不定盧貴善(二)京城生れ住所不定金貞植(二五)の兩名は本年七月以來府內二臥通り二の四四沼田夕二方をはじめ二十二ヶ所で窃盜を働いてゐたこと判明、十五日本町署に捕へられた

窃盜常習送局

かねて本町署で取調べ中の全南生れ住所不定鄭彭斗(二五)は十五日窃盜で送局された。鄭は豆腐行商中得意先なる京城二七盛田金一郎方他五軒で、常に家人の油斷を見すまして窃盜を働いてゐたことを自白したが、餘罪二十の曲者である

店頭裝飾競技會開催

京城商工組合聯合會主催店頭裝飾競技會は左の規程により京城商議の後援の下に開催することに決定した

一、期間、九月二十一日より同二十七日まで七日間開催
二、參加者は九月十九日までに事務所に申込むこと
三、店頭陳列裝飾は審査を行ふ
四、審査の結果優等と認めたるものに對しては賞賞を授與す

靈驗いやちこ 玉皇帝の神藥

▷▷▷ 忠北永同邑內李應永(さん)といふ婆さん、廿年前から胃病を病んで醫藥、賣藥と百方治療につとめたが治らず三年前玉皇帝さまのお告げで玉の藥三つをいたゞいて快癒した、これを各方面の病氣で苦しんでゐる人達に賣へやうと思つて大田郡守に願出たが聞いて呉れぬから總督に直接願出ると十四日本府へ面會に行つた處を鍾路署員にとがめられたが精神に異常あるものらしい

7—6 シ大惜敗 對早大戰

【横濱電報】早大對シカゴ第三回戰は十五日午後三時より横濱公園にて球審鶴村、壘審三宅、新田、早大先攻にて開始、七對六でシカゴ惜敗した、バツテリー(早大)清水、多勢、伊達(シカゴ)ヘンショウ、ウイングート

早大(先攻)	200003002	7
シカゴ	200002002	6

ポスター圖案懸賞募集

一、要旨
イ、營業無盡の本質を一見して表明し得る圖案なることを要す
ロ、案中に人物を配するときは內鮮人何れにても良く、両者を入るゝも可。
ハ、標語は必ず一句を適當に記載すること。
ニ、繪は五色乃至七色とす。
ホ、用紙は適宜なるも、長さ二尺六寸幅一尺七寸とす。
二、締切 昭和五年十月二十日正午迄。
三、發表 昭和五年十月二十五日以後入賞者に通知し、入賞者の氏名は當協會前に掲示す。
四、宛名 京城府永樂町二丁目二十五番地朝鮮無盡協會宛
五、賞金 一等一人五拾圓、二等一人參拾圓、三等一人廿圓
六、注意
イ、應募圖案は當協會にて修正することあるべし
ロ、應募圖案の著作權は當協會に屬す。
ハ、應募圖案は一切返戻せず。
ニ、一人にて幾枚應募するも差支へなし。

昭和五年九月十二日 京城府永樂町二丁目二十五番地 朝鮮無盡協會

CYMA シーマ 品質の時計

小學校卒業だけでも海軍將校に立身出世が出來る
海軍兵學校 (卒業すれば海軍將校)
海軍經理學校 (卒業後海軍主計將校)
海軍機關學校 (卒業後海軍機關將校)
在學中官費 卒業後海軍將校
◎テレゴク案內進呈 東京市赤坂區溜池町七拾壹 開進學校事務所

妊娠豫防産兒調節 パイシ 和蘭式避妊器 サンセイ堂

小柳式脫腸帶 大人も小供も脫腸(大きん玉)は小柳式脫腸帶で御治し下さい キット治る 入浴にも取る必要なし 全國藥店にあり小柳式を御指定御買求め下さい 東京神田 小柳ゴム製作所

巡査 內地及朝鮮民地の巡査志願者は本會發行の巡査採用試驗講義錄にて合格必勝せられよ ハガキで申込次第規則及全國試驗日割表無代進呈す 東京西巣鴨町一七〇 日本警務學會

東京蒲田 日本自動車學校 フオド・スターシボレー・ヲツク其他各種自動車多數設備試驗場同様に實習す 東洋唯一の理想的教授を受けよ ハガキにて申込次第學則案內書呈

電療講義

たんせきに パパリン

紳士服店 柄と型の新しい店 エンドー 京城長谷川町 電話本局二三六六番

京日案內

醫師 至急招聘(內地人醫を望む) 御希望の方は直接御來談又は履歴書御送付あり度し 京城府吉野町一丁目 木村醫院 電本七二五

女中 至急入用多少裁縫の心得ある人 御希望の御方は電話本局四三四〇へ

女給 可成素人の方廿歳前後の內地人の美人歡迎 至急採用本人來談 京城本町二 本ビル食堂 電本三三〇四番

女中 入用內地人にして本人來談 市內太平通り二丁目 渡邊ゴムトース商會

貸金 官吏俸給 迅速取扱 手形割引も致します 秘密嚴守 利率低し 電話龍山一二五二番

貸家 求職 迅速 英文タイプライター 賣家 三越 商品券高價買入 貸家 貸室

特別案內 犬を尋ぬ 種類 特徵 右の犬本月十一日夕刻より迷ひ出し見當りませぬ御見付けの方は左記へ御知らせを乞ふ

華やかな飈風【1】

福田正夫作　野崎貞雄畫

寶石 (一)

銀座！

近代都市東京の華やかな横顔、銀座！——アスファルトの歩道の上には人の群の渦が流れ、車道には車の群の奔流！そして騒音と喧噪。雜音の渦巻きによつて醸し出される狂想曲の街、銀座！

その銀座の一角にドッシリとしたゴシック風の壮麗な建物がある。そして、そのショウウヰンドウは高價な寶石類が燦然と光り輝いて行人の眼を奪つてゐる——それはいふまでもなく、あの有名な三神木寶石店であつた。

三神木寶石店の内部は、外の騒がしさにひきかへて、さすがに物靜かで落着きがあつた。そして、そこゝに飾られてあるショウ・ウインドケースの中の寶石を見て囘る人々もみな上品で物靜かな人々ばかりであつた。その中でも、特に楚々たる美しさによつて目立つて囘る二人——それは件の英子と親友の初代だつた。

『あら、素敵！』

寶石を指しながらショウケースを次から次へと覗いて歩いて囘た英子が、或るショウウインドケースの前まで來た時、ふとさういひながら足をとめた。

『なアに？』

連れの初代も、同じやうに歩みをとめながらきいた。

『ちよいと、お綺麗。素敵ぢやなくつて？との指輪——』

『どれ？』

『そのまん中の——ね、それ。』

『さうね』

英子が指ざした指輪——それはプラチナ臺に大きなダイヤがはめ込まれて、その周圍に月をかこむ無數の星のやうに細いダイヤが散りばめられてある豪華な指輪だつた。

『私、ほしいわ』

『お父様に買つていたゞいたらいゝぢやありませんか』

『はア。でも——』

英子は口ごもりながら値段を氣にしても一度ショウ・ウインドケースの中を覗き直してみた。然しプライス・カードはひつくり返しになつて、値段は判らなかつた。

『今ならお父様、おねだりさへしたらきつと買つて下さるわ』

『あら、いやなお嬢様』

英子は、連れの一言でなんとなく急に淡い誘惑に襲はれた。それは連れの言葉が近く行はれる英子の見合ひのことを暗示して居たからであつた。そして彼女はその淡い誘惑を拂ひのけるやうにして、思ひ切りよく指輪のショウウインド・ケースの前をはなれると、他のショウ・ウインドケースの方へと足を運んで居た。

丁度その時だつた。三神木寶石店の前へ一臺の自動車が停まつた。そして、シークな洋裝の一人の女性が降り立つと、つつましやかな歩調を小刻みに刻みながら三神木寶石店の店先へ入つて來た。近代的な朗らかな顏—斷髮にした艶々の髮毛！そして小鹿のやうにスマートな脚——なんといふモダーンな、しかも尖端的な女性であらう！そして、その斷髮の女性は、店内へ入ると眞直ぐに、つい今まで英子が覗き込んで居た指輪のショウ・ウインドケースの方へ足を運んで行つた。

綺麗な磨きに輝いて居る指輪は、その女性の眼をも捕はずには居なかつた。そして、斷髮の女は吸ひよせられるやうにしてそのショウケースの前へ足をとめた。彼女は夢見るやうな目付きで暫くその指輪を見つめて居たが、やがて彼女は傍に立つて居た店員の方へ顏を向けながらいつた。

『ちよいと、この指輪を見せて下さらない？』

『はッ！』

店員は慇懃な物腰で早速指輪をショウ・ウインドケースの中から取り出すと、それを斷髮の女の前に置いた。

斷髮の女は、彼女の前に置かれた指輪を無雜作に取り上げて、それを彼女のしなやかな右の手の藥指にさしてみた。そして、二三度すかして見て居たが、然しすぐに投げ出すやうな調子でいつた。

『少しくどいわね。も少しあつさりしたのはなくつて？』

『はッ。まだいろ／＼こちらにございます』

若い店員は咄嗟にさう答へた。

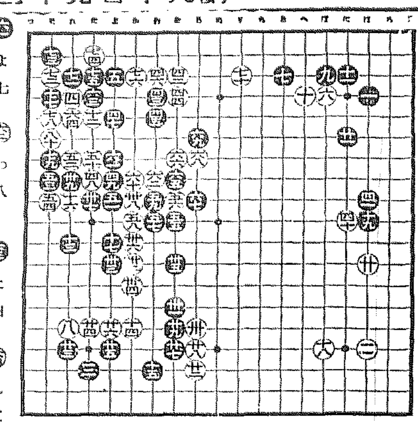
『さう。おや、見せて頂かうかしら』

『は、どうぞ』

そして斷髮の女は若い店員に導かれて店の奥へと足を運んで行つた……。

圍碁新局 (四)

先相先先番　前田陳爾 四段　鈴木秀子 三段



手帳街

◇三越呉服店 の新築出來上つた。旭町三丁目通りの板圍を取除かれた

◇本町三丁目江戸料理おきな、松茸、料理、酔ごくをうまく喰はせる、門の料理屋は京城でこゝが一軒

◇明治町浪花館横に古本屋が出來た

讀者らん

▲十四日朝刊に保證者有志總代さんに申上ます兒童訓話の中學側した事を見て感心した方々共はれますが保校長や職教員の方は兒童敬愛には保護者以上に努を拂つてをられます第一訓練中位ゐに卒倒する樣な育て方をしては昔保護者の恥です記祭日長殿様といはれますが私も記祭日二回行きましたが校長先生の御話はそれが子供に判り安く話されます毎日内に話れば飛廻つてをるのですから時々あの位の御話は至極結構な事と思ひます大體殖民地の家庭は兒童の愛し方が違つて居ないかと思ひます心に子供を愛すなれば可愛い子に臆病に育てたいと思ひます（昔保護者ノ父）▲内地來遊者君よ、君は朝鮮へのこのこ出かけてきて初めて祖國に氣がついたのであらうか、安いタバコに火がついたやうなロのきゝかたをするな、しみじみ祖國のありがたみを解し國旗の神聖さを悟つてゐるものなら御祭りさわぎの醉興やダンスなどまで持ち出して國旗の前で狂態を演ずるやうなフツダラは出來ぬはずだ、山中に起居するものよく山容をわきまへず、山を離れてはじめてその壯姿をさとる、さとる刹那の凡庸ふりはハタの見る目にはヲカシイけれども暫らく忍んで一應御注意申し上げておく（前だれ）▲貴之料値下問題を理由として多額の費用を投じ各地に派遣したとて呪門知識に乏しい彼等は如何に得る處ありやそれよりも通信機關の照會で充分に思ふ、この不景氣に遊覧費は御免蒙る（一府民）▲傍聽生よ誰か好んで人を傷前する者があらうぞ唯伏魔殿の一部を掃除したに過ぎないであらうと思ふ總ては數年來整理し得なかつた滯納が漸く片づきかけたら大小幾多の税金滯消者が十人以上も現はれその額は三千圓以上にも達するさうだ中にも遊興に弱して家を傾つた人もあり父兄に賴らうとしてゐる人もあるざうだ、如何に特殊關係の人によつて推薦せられた人だちでも善良なる納税者の納めた税金が入る處に入らず郡や面の人だちに横領されては困るではないかこれ等の人が公職を退くは當然であると思ふ驛浦や西大門の削世に送つて貰はぬ事を感謝せねばならないと思ふ消費者の爲に納めた人に督促狀を出したり財産差押へをしたりして一年中鬱憤し通しの主任にも少し同情してやり給へ（公平生）▲『廿七歳の女』さんへ、電本一九七四、同二四七六、龍三〇七、同二八七、同五五一、龍光一四六一、京義線滯中里佐藤氏、以上より申し込みがあつてをります（係）▲鶴田氏へお尋ねのコールサインはR、A、97では御座いません、からシベリアのハバロフスク放送局です、尚はR、F、Mでしたが近年改めました。波長は短波で七〇、二米、長波約二八〇米、電力二〇キロワットです。午後六時頃からはじまり、十時半頃大體終ります九時半からが音樂の時間です、日本のそれらはとてもおよばない理想的なモジュレーションをします、なほ一言御注意申し上げますが許可なくしての外國放送局聽取は無線規則違反ださうです（ファン）▲三日讀賣聞親戚者樣相談したし（子無き者）▲十三日の京城座に於て……（鍾路）▲婦人與十八歳の（初看の）奉公致したし（太平通二ノ三〇八淺井方）▲未急御面談願ひたし（電光一五……）▲初音町生の方十八の朝鮮人娘御世話下さいませ（黄金町三ノ七二吉田）▲初音町生氏へ、本人同道來談願ふ（本町八四田川）▲十三日附の獨學生御相手させて下さい、御住所を本らんまで（龍本一五六五）▲田舍出高女出二十二歳嚴格な家庭で見習として奉公したし京城に身元保證人あり（龍本一五六五）▲生後二ケ月半余りの、毛色は白と黑とのまだらで前の右足と後の左足に茶色の毛のある子犬がゐなくなりましたお心あたりの方はどうぞお知らせ下さいませ（本町三四九五）京城新町四番地安川イエ方▲どなたか系統正しき洋犬の可愛らしき顏の仔犬をおゆづり下さい（先、八二〇、官舍番）▲本の御方に御讓りしたいと思ひます、但し西寶人は御斷り（山本生）

出版界

▼民意を無視せる京電を解剖す（中道天香氏著）（京城府本町四ノ三六産業時報社定價四十錢）▼東京工業會誌（九月）（東京市外澁谷角筈九三東京工業會出版部）

朝日座 本町五丁目 電本三三六八番

モダン萬歳 **諸藝の源泉**

郷土舞踊 浪花小唄 アルプス小唄 原律小唄 流行小唄 踊小唄 串本小唄節

九月十八日より 矢の殿堂 興味の結晶 美人連五十餘名のレビュー式公開 番組毎日取替

千鳥會大一座 笑と光と笑の大交歡 毎夕六時半開演 大人階下特等金壹圓、壹等金七拾錢、小人三十錢均一

東亞倶樂部

十五日より三日間上映 出でたり突！特作三大名篇 東亞キネマ京都特作 時代劇 **天人お駒** 原作脚色 岩崎隆司 監督 関龍五郎 原駒子、片岡左衛門、小坂照子共演

パラマウント空前の大作 **肉體の道** 監督 ヴイクター・フリーミング 主演 巨人エミール・ヤニングス氏 助演 ベル・ベネット嬢 ドナルド・キース氏 フイリス・ヘイバー嬢

東亞キネマ特作 原作脚色監督 福田敏夫 主演 大井正夫 歌川絹枝 千種百合子 主題歌『夕月』

大正館

十一日封切超特別大興行 待望の歡喜！新秋爽かなるとき、わが松竹キネマが全京城ファンに放つ渇仰の巨篇陣容堂々として封切

松竹京都撮影所特作時代劇 **彈丸** 五卷

松竹キネマ超特作現代劇 清水宏監督作品

流行曲 **行進** 七卷

朝鮮新聞連載小説 大衆文藝 大佛次郎原作 松竹キネマ時代劇

喜樂館

日活 **からす組** 十卷 阪東妻三郎 必死の大熱演

拾日封切 本邦映畫界絶讃篇を提げて

メトロ・ゴールドウイン・メーヤー社 特作映畫 監督 ヴイクター・シーストロム氏 主演 ロン・チャニー氏 其他名優總出演 **毆られる彼奴** 全八卷 晝間午後十二時半より 夜間同七時より開映

中央館

帝キネ **素浪人忠彌** 全十卷

劔光 全卷

荒尾讓介 全九卷

惱ましき青春期の疾病

るいれきと腺病質

「淋巴腺結核の療法」 信用頗る絶大・好評嘖々たる 高速度的良劑・瘰癧專門藥

るいれきは淋巴腺結核又は腺病と云ひ腺病質の人が冒され易く青春期の男女に多い淋巴腺の病です。……

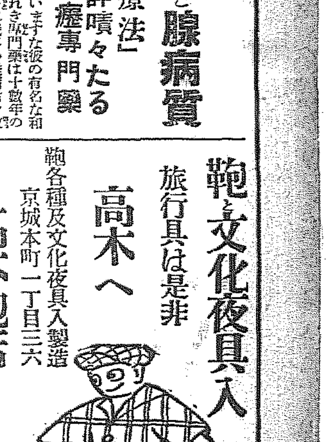
御心配なさいますな彼の有名な和歌山のるいれき專門藥は十數年の永い經驗の下に幾多の難病者を救ふ治療劑です。……本劑で見事に救はれこんな嬉しいことはないと……

此の新聞名を書いて御相談なさい詳細病理内容說明書を送ります。……方は切手三十五錢封入病者の年齢を必ず書かれる事

蘭とシャボテン

バラ、牡丹、球根、種子、其他珍植物 價格表進呈 シャボテン十種 五十錢（切手代用）

兵庫縣川邊郡山本 栽華園植物場 振替大阪四四五二番



鞄と文化夜具入

旅行具は是非 高木へ

鞄各種及文化夜具入製造 京城本町一丁目三六 高木鞄店 同 一丁目一八 高木支店

完全印 **養鷄飼料** 定價表、說明書進呈 其他一般家禽飼料

東洋畜産興業株式會社

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 **朝鮮商業銀行** 頭取 朴榮喆 副頭取 和田一郎

投網 釣具

優良と低廉

四分目 二尋 十二圓 五分目 二尋半 十三圓 綾網 三間 三圓 其他絹糸製各種

卸賣小賣 **吉備商會** 京城永樂町二丁目 電話本局二一四番 振替京城四二二八番 定價表（御一報次第）送呈

土木建築材料 パイプ・機械・工業用品 釜山府幸町二丁目 **角野商店**

雨が降つても之さへあれば……大丈夫 登錄商標 天狗印……强固無類 **棕櫚表** 及び 棕櫚マット 田植用縄 其他棕櫚製品一式卸問屋 紀伊棕櫚表株式會社滿鮮營業所 大田驛前（電話二二九番） **畑商會** カタログ進呈

肌色美顔水

色の白くない方の白粉
—あぶら性の方—年ばいの方にも—

▲色の白くないのが自然にかくれ……
▲脂肪のわる光も消え……
▲生れつき色が白いやうな白さに……
▲上品にそして清新な……
▲落附いた美しいお化粧が出來ます

色の白くない方に あぶら性の方に 肌色美顔粉白粉

バタコのみの

カモス齒磨

煙草 雜貨 化粧品 藥店 定價 十五錢

128

贊化病院

京城府明治町一丁目 醫學博士 古城憲治 內科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室及

尼崎汽船仁川出帆

●群山、木浦、尾ノ道、阪神 伏見丸 九月十四日
●群山、木浦、阪神 赤城丸 月 日
●群山、木浦、尾ノ道、阪神 玉榮丸 九月十九日
●群山、木浦、尾ノ道、阪神 百福丸 月 日
●群山、木浦、尾ノ道、阪神 正生丸 九月十六日
●群山、木浦、尾ノ道、阪神 秀吉丸 月 日

尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店 高杉商店回漕部 仁川海岸町（電話九九番）

仁川出帆

●阪神、名古屋、武豊 嘉久丸 月 日
●大阪、名古屋、東京 第二雲海丸 月 日
●關門、阪神直行 第十五雲海丸 月 日
●關門、阪神 東裕丸 月 日
●關門、阪神、名古屋、東京 第十六宇和島丸 月 日

山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 協同海運株式會社 電話八二〇・八六七番

辰馬汽船仁川出帆

大新丸 大連營口行 月 日
歴山丸 南浦行 月 日
順吉丸 阪神行 月 日
嘉吉丸 清水、大阪、芝浦 月 日
眞山丸 關門、大阪、名古屋、芝浦行 月 日

仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部

大阪商船汽船出帆

仁川支店 電話二〇・二二番 仲次店 慶田組 電話四二二番

神戸大阪行（群山木浦經由） 九月十四日 ○溫州丸 九月十五日 小野丸 九月十九日 ○印は客船

横濱東京行（門司、名古屋、清水經由） 九月廿三日 第二鳥海丸

鹿兒島三角行（群山木浦長崎經由） 九月廿二日 ○關東丸 十月十四日 ○關東丸 以後ハ長崎直航

大連行 九月十七日 ○關東丸

鎭南浦行 九月十七日 南山丸 九月十九日 第二鳥海丸

一寄港地出帆日ハ變更セラルルコトアリ 內地各港經由大連支那南洋印度濠洲南阿南米北米歐洲主要港行接續貨物取扱ヒ通シ貨物證券發行ス

森信汽船仁川出帆

仁川驛前（電話一六三三番） 森信汽船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆 扱店釜山本店
麗水行（急行） 每日午前十時半
麗水行 各港寄港 每日午後一時半
木浦行 各港寄港 每日午後八時半
馬山行 各港寄港 每日午前九時半
統營行（急行） 每日午前一時
浦項行 各港寄港 每日午後十一時
方魚津行 各港寄港 每日午前九時半

木浦出帆 扱店木浦支店 釜山行 各港寄港 每日午後八時

仁川汽船出帆

仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社

定期朝鮮郵船出帆

博多航路（博多行）
慶州丸 九月二〇日 新義州經由 西鮮各港經由博多行
長白山丸 九月二八日 雄基經由 北鮮各港經由博多行

清津雄基連絡船 咸北丸
清津發 每日午前十一時 雄基着 同日午後五時四十分
雄基發 每日午後十一時 清津着 翌日午前五時四十分
定休日 一日 十一日 廿一日

仁川出帆 代理店國際通運支店
東京行 天安丸 十月二日
大阪行 慶州丸 九月二六日
安東大連行 會寧丸 九月二九日
釜山上海行 平安丸 九月三〇日
鎭南浦行 羅南丸 九月二八日

木浦出帆 代理店國際通運木浦支店
東京行 長壽山丸 九月一九日
大阪行 慶州丸 九月二六日
濟州島行 海州丸 九月一七日
多島海行 統營丸 九月二一日
仁川行 昌原丸 九月二六日
釜山上海行 平安丸 十月五日

群山出帆 取扱店大和回漕店
東京西鮮行 長壽山丸 九月二一日
大阪西鮮行 釜山丸 九月二七日
大阪北鮮行 清津丸 九月一九日
北鮮行 榮江丸 九月一九日
上海行 平安丸 九月一九日

元山出帆 代理店國際通運支店
東京行 釜山丸 九月二五日
大阪行 金剛山丸 九月一九日
舞鶴敦賀行 白頭山丸 九月二五日
雄基行 榮江丸 九月二一日
宇品大阪行 立神丸 九月二〇日
清津直行 立神丸 十月四日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ調整ヲ取計ヒ居候

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 京城代理店 國際通運會社